

# 第 2 3 期連携会員説明会参考資料

平成 2 6 年 1 0 月

日本学術会議



## 第 2 3 期連携会員説明会参考資料 目次

第 2 3 期日本学術会議会員名簿 -----P. 1

第 2 3 期日本学術会議連携会員名簿-----P. 11

日本学術会議関係法令-----P. 45



# 第23期日本学術会議会員名簿

〔 継続会員（任期は平成29年9月30まで）（105名）  
新会員（任期は平成32年9月30日まで）（105名）  
ただし、任期中に年齢70歳に達した場合は退職する。 〕

平成26年10月1日現在

任期満了年	氏 名	ふりがな	性別	年齢	所属・職名	専門分野	
29年	相原 博昭	あいはら ひろあき	男	58	東京大学理事・副学長、大学院理学系研究科教授	物理学	
32年	青木 玲子	あおき れいこ	女	58	一橋大学経済研究所教授	経済学	
32年	秋葉 澄伯	あきば すみのり	男	62	鹿児島大学大学院医歯学総合研究科疫学・予防医学分野教授	健康・生活科学	環境学
32年	阿尻 雅文	あじり ただふみ	男	57	東北大学原子分子材料科学高等研究機構教授	化学	環境学
32年	東 みゆき	あずま みゆき	女	56	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科分子免疫学分野教授	基礎医学	歯学
29年	新井 民夫	あらい たみお	男	67	芝浦工業大学 教育イノベーション推進センター教授	機械工学	総合工学
32年	荒川 薫	あらかわ かおる	女	56	明治大学総合数理学部先端メディアサイエンス学科教授	情報学	電気電子工学
29年	有信 睦弘	ありのぶ むつひろ	男	67	東京大学監事	機械工学	総合工学
32年	池尾 和人	いけお かずひと	男	61	慶應義塾大学経済学部教授	経済学	
32年	石川 冬木	いしかわ ふゆき	男	56	京都大学大学院生命科学研究科教授	基礎生物学	基礎医学
32年	石川 義孝	いしかわ よしたか	男	61	京都大学大学院文学研究科教授	地域研究	環境学
29年	石田 亨	いしだ とおる	男	61	京都大学大学院情報学研究科教授	情報学	
32年	磯部 雅彦	いそべ まさひこ	男	62	高知工科大学副学長	土木工学・建築学	環境学
32年	磯部 光章	いそべ みつあき	男	61	東京医科歯科大学大学院循環制御内科学主任教授	臨床医学	
32年	伊藤 公雄	いとう きみお	男	62	京都大学大学院文学研究科教授	社会学	
29年	井野瀬 久美恵	いのせ くみえ	女	56	甲南大学文学部教授	史学	
32年	今井 由美子	いまい ゆみこ	女	56	秋田大学大学院医学系研究科情報制御学・実験治療学講座教授	基礎医学	
32年	巖佐 庸	いわさ よう	男	61	九州大学大学院理学院教授	統合生物学	基礎生物学
32年	岩崎 晋也	いわさき しんや	男	53	法政大学現代福祉学部教授	社会学	
29年	岩本 康志	いわもと やすし	男	53	東京大学大学院経済学研究科教授	経済学	
29年	上田 一郎	うえだ いちろう	男	64	北海道大学理事・副学長	農学	
32年	遠藤 薫	えんどう かおる	女	62	学習院大学法学部教授	社会学	
29年	尾家 祐二	おいえ ゆうじ	男	60	九州工業大学理事・副学長	情報学	
29年	大久保 修平	おおくぼ しゅうへい	男	60	東京大学地震研究所教授・高エネルギー素粒子地球物理学研究センター長	地球惑星科学	

任期満了年	氏 名	ふりがな	性別	年齢	所属・職名	専門分野	
29年	大島 伸一	おおしま しんいち	男	69	独立行政法人国立長寿医療研究センター 名誉総長	臨床医学	
32年	大杉 立	おおすぎ りゅう	男	64	東京大学大学院農学生命科学研究科教授	農学	食料科学
29年	太田 喜久子	おおた きくこ	女	61	慶應義塾大学看護医療学部教授	健康・生活科学	
29年	大塚 啓二郎	おおつか けいじろう	男	66	政策研究大学院大学教授	経済学	
32年	大西 公平	おおにし こうへい	男	62	慶應義塾大学理工学部教授	電気電子工学	
29年	大西 隆	おおにし たかし	男	66	豊橋技術科学大学学長、東京大学名誉教授	土木工学・建築学	
32年	大野 英男	おおの ひでお	男	59	東北大学電気通信研究所長・教授	総合工学	電気電子工学
29年	大政 謙次	おおまさ けんじ	男	63	東京大学大学院農学生命科学研究科教授	農学	環境学
29年	岡 眞	おか まこと	男	61	東京工業大学大学院理工学研究科教授	物理学	
29年	岡崎 健	おかざき けん	男	65	東京工業大学大学院理工学研究科教授	機械工学	総合工学
32年	岡田 真美子	おかだ まみこ	女	60	中村元記念館東洋思想文化研究所研究員、兵庫県立大学名誉教授	哲学	環境学
32年	岡部 繁男	おかべ しげお	男	54	東京大学大学院医学系研究科神経細胞生物学分野教授	基礎医学	
32年	小川 宣子	おがわ のりこ	女	64	中部大学応用生物学部教授	健康・生活科学	
29年	苅阪 満里子	おさか まりこ	女	63	大阪大学大学院人間科学研究科教授	心理学・教育学	臨床医学
29年	尾崎 博	おざき ひろし	男	62	東京大学大学院農学生命科学研究科教授	食料科学	基礎医学
32年	小佐野 重利	おさの しげとし	男	63	東京大学大学院人文社会系研究科長・教授	史学	
32年	小田切 徳美	おだぎり とくみ	男	55	明治大学農学部教授	農学	
29年	小幡 純子	おばた じゅんこ	女	56	上智大学大学院法学研究科教授	法学	
32年	甲斐 知恵子	かい ちえこ	女	61	東京大学医科学研究所教授	基礎医学	食料科学
29年	梶 茂樹	かじ しげき	男	63	京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科教授	言語・文学	地域研究
32年	春日 雅人	かすが まさと	男	66	独立行政法人国立国際医療研究センター 総長	臨床医学	
32年	片岡 一則	かたおか かずのり	男	63	東京大学大学院工学系研究科マテリアル工学専攻教授	材料工学	化学
32年	片田 範子	かただ のりこ	女	63	兵庫県立大学看護学部、看護学研究科長・教授	健康・生活科学	
32年	加藤 昌子	かとう まさこ	女	58	北海道大学大学院理学院化学部門教授	化学	

任期満了年	氏 名	ふりがな	性別	年齢	所属・職名	専門分野	
29年	金子 元久	かねこ もとひさ	男	64	筑波大学大学研究センター教授	心理学・教育学	
32年	神尾 陽子	かみお ようこ	女	56	独立行政法人国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所児童・思春期精神保健研究部長	臨床医学	
32年	神谷 研二	かみや けんじ	男	63	広島大学副学長・原爆放射線医科学研究所教授	基礎医学	健康・生活科学
32年	亀田 達也	かめだ たつや	男	54	東京大学大学院人文社会系研究科教授	心理学・教育学	
29年	川井 秀一	かわい しゅういち	男	65	京都大学大学院総合生存学館(思修館)学館長・特定教授	農学	
29年	川合 真紀	かわい まき	女	62	独立行政法人理化学研究所理事、東京大学大学院新領域創成科学研究科特任教授	化学	
29年	川口 淳一郎	かわぐち じゅんいちろう	男	59	独立行政法人宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所宇宙飛翔工学研究系教授・シニアフェロー	総合工学	地球惑星科学
32年	河田 潤一	かわた じゅんいち	男	66	神戸学院大学法学部教授	政治学	
29年	川本 明人	かわもと あきと	男	64	広島修道大学商学部教授	経営学	経済学
32年	上林 憲雄	かんばやし のりお	男	49	神戸大学大学院経営学研究科教授	経営学	
32年	菊池 章	きくち あきら	男	58	大阪大学大学院医学系研究科分子病態生化学・教授	基礎医学	基礎生物学
29年	岸本 健雄	きしもと たけお	男	67	お茶の水女子大学客員教授、東京工業大学名誉教授	基礎生物学	基礎医学
29年	北川 源四郎	きたがわ げんしろう	男	66	情報・システム研究機構機構長	情報学	数理科学
29年	北川 進	きたがわ すすむ	男	63	京都大学物質－細胞統合システム拠点拠点長・教授	化学	
32年	北村 行伸	きたむら ゆきのぶ	男	58	一橋大学経済研究所教授	経済学	
29年	喜連川 優	きつれがわ まさる	男	59	情報・システム研究機構国立情報学研究所所長、東京大学生産技術研究所教授	情報学	電気電子工学
32年	木部 暢子	きべ のぶこ	女	59	人間文化研究機構国立国語研究所副所長・教授	言語・文学	
32年	木村 学	きむら がく	男	63	東京大学大学院理学系研究科教授	地球惑星科学	
29年	久保 亨	くぼ とおる	男	61	信州大学人文学部教授	史学	
32年	窪田 幸子	くぼた さちこ	女	54	神戸大学大学院国際文化学研究科教授	地域研究	
29年	倉田 のり	くらた のり	女	63	情報・システム研究機構国立遺伝学研究所系統生物研究センター長・生物遺伝資源センター長	農学	基礎生物学
32年	厨川 常元	くりやがわ つねもと	男	57	東北大学大学院医工学研究科教授	機械工学	
32年	久留島 典子	くるしま のりこ	女	59	東京大学史料編纂所長・教授	史学	



任期満了年	氏 名	ふりがな	性別	年齢	所属・職名	専門分野	
32年	古城 佳子	こじょう よしこ	女	58	東京大学大学院総合文化研究科教授	政治学	
32年	小谷 元子	こたに もとこ	女	54	東北大学原子分子材料科学高等研究機構・機構長兼大学院理学研究科・教授	数理科学	
32年	小玉 重夫	こだま しげお	男	54	東京大学大学院教育学研究科教授	心理学・教育学	政治学
29年	後藤 弘子	ごとう ひろこ	女	55	千葉大学大学院専門法務研究科教授	法学	
29年	小長井 誠	こながい まこと	男	65	東京工業大学大学院理工学研究科教授	総合工学	電気電子工学
32年	五神 真	ごのかみ まこと	男	57	東京大学大学院理学系研究科教授	物理学	総合工学
29年	小松 利光	こまつ としみつ	男	66	九州大学特命・名誉教授、九州大学大学院工学研究院環境社会部門教授	土木工学・建築学	
29年	小松 久男	こまつ ひさお	男	63	東京外国語大学大学院総合国際学研究院・特任教授	地域研究	史学
29年	小森田 秋夫	こもりだ あきお	男	68	神奈川大学法学部教授	法学	地域研究
29年	古谷野 潔	こやの きよし	男	59	九州大学大学院歯学研究院教授	歯学	
32年	近藤 孝男	こんどう たかお	男	66	名古屋大学大学院理学研究科特任教授	基礎生物学	
32年	西條 辰義	さいじょう たつよし	男	62	高知工科大学マネジメント学部教授	経済学	環境学
29年	笹川 千尋	ささかわ ちひろ	男	66	一般財団法人日本生物科学研究所常務理事 兼 所長	基礎医学	基礎生物学
29年	佐々木 信夫	ささき のぶお	男	66	中央大学大学院経済学研究科教授	政治学	
32年	佐藤 岩夫	さとう いわお	男	56	東京大学社会科学研究所教授	法学	
29年	佐藤 英明	さとう えいめい	男	66	独立行政法人家畜改良センター理事長、東北大学名誉教授	食料科学	
32年	塩見 美喜子	しおみ みきこ	女	52	東京大学大学院理学系研究科教授	基礎生物学	
32年	柴山 悦哉	しばやま えつや	男	55	東京大学情報基盤センター教授	情報学	
32年	湍澤 栄	しぶさわ さかえ	男	61	東京農工大学大学院農学研究院教授	食料科学	農学
29年	嶋田 透	しまだ とおる	男	55	東京大学大学院農学生命科学研究科教授	農学	
32年	志水 宏吉	しみず こうきち	男	55	大阪大学大学院人間科学研究科教授	心理学・教育学	社会学
29年	清水 孝雄	しみず たかお	男	67	独立行政法人国立国際医療研究センター理事・研究所長、東京大学総長顧問	基礎医学	
29年	清水 誠	しみず まこと	男	65	東京農業大学応用生物科学部栄養科学科食品科学研究室教授	食料科学	農学
29年	庄子 哲雄	しょうじ てつお	男	66	東北大学未来科学技術共同研究センターフロンティア研究イニシャティブ教授	機械工学	材料工学

任期満了年	氏 名	ふりがな	性別	年齢	所属・職名	専門分野	
32年	白藤 博行	しらふじ ひろゆき	男	62	専修大学法学部長・教授	法学	
32年	城石 俊彦	しろいし としひこ	男	61	情報・システム研究機構国立遺伝学研究所副所長・教授	基礎生物学	
29年	杉田 敦	すぎた あつし	男	55	法政大学法学部教授	政治学	
29年	杉原 薫	すぎはら かおる	男	66	政策研究大学院大学特別教授	経済学	
32年	鈴置 保雄	すずおき やすお	男	64	名古屋大学副総長・大学院工学研究科電子情報システム専攻教授	総合工学	
29年	須田 年生	すだ としお	男	65	慶應義塾大学医学部教授	基礎医学	
29年	須藤 靖	すとう やすし	男	55	東京大学大学院理学系研究科物理学専攻教授	物理学	
29年	清木 元治	せいき もとはる	男	65	高知大学医学部付属病院次世代医療創造センター特任教授	薬学	基礎生物学
32年	高木 利久	たかぎ としひさ	男	60	東京大学大学院理学系研究科教授	統合生物学	情報学
29年	高埜 利彦	たかの としひこ	男	67	学習院大学文学部教授	史学	
32年	高橋 桂子	たかはし けいこ	女	53	独立行政法人海洋研究開発機構地球情報基盤センター長	地球惑星科学	環境学
29年	高橋 雅英	たかはし まさひで	男	59	名古屋大学大学院医学系研究科教授	基礎医学	基礎生物学
29年	高原 淳	たかはら あつし	男	58	九州大学先端物質化学研究所長・教授	化学	
32年	武内 和彦	たけうち かずひこ	男	63	東京大学国際高等研究所サステイナビリティ学連携研究機構機構長・教授	環境学	
29年	田島 節子	たじま せつこ	女	60	大阪大学大学院理学研究科教授	物理学	
29年	田中 啓二	たなか けいじ	男	65	公益財団法人東京都医学総合研究所所長	基礎生物学	基礎医学
29年	田畑 泉	たばた いずみ	男	58	立命館大学スポーツ健康科学部長・教授	健康・生活科学	
32年	丹沢 秀樹	たんざわ ひでき	男	59	千葉大学大学院医学研究院教授	歯学	
29年	丹野 義彦	たんの よしひこ	男	60	東京大学大学院総合文化研究科教授	心理学・教育学	
32年	恒吉 僚子	つねよし りょうこ	女	53	東京大学大学院教育学研究科教授	心理学・教育学	社会学
32年	坪井 俊	つばい たかし	男	60	東京大学大学院数理科学研究科教授	数理科学	
32年	土井 政和	どい まさかず	男	62	九州大学大学院法学研究院教授	法学	
29年	土井 美和子	どい みわこ	女	60	独立行政法人情報通信研究機構 監事	情報学	電気電子工学
29年	道垣内 正人	どうがうち まさと	男	58	早稲田大学大学院法務研究科教授	法学	

任期満了年	氏 名	ふりがな	性別	年齢	所属・職名	専門分野	
32年	徳賀 芳弘	とくが よしひろ	男	58	京都大学大学院経済学研究科教授・京都大学経営管理大学院教授	経営学	
32年	徳田 英幸	とくだ ひでゆき	男	61	慶應義塾大学環境情報学部教授、大学院政策・メディア研究科委員長	情報学	
32年	戸田山 和久	とだやま かずひさ	男	55	名古屋大学大学院情報科学研究科教授	哲学	情報学
29年	友枝 敏雄	ともえだ としお	男	62	大阪大学大学院人間科学研究科教授	社会学	
29年	戸山 芳昭	とやま よしあき	男	63	慶應義塾常任理事・慶應義塾大学医学部教授	臨床医学	
29年	仲 真紀子	なか まきこ	女	59	北海道大学大学院文学研究科教授	心理学・教育学	
32年	永井 良三	ながい りょうぞう	男	65	自治医科大学学長	臨床医学	
29年	中嶋 英雄	なかじま ひでお	男	65	公益財団法人 若狭湾エネルギー研究センター所長、大阪大学名誉教授	材料工学	総合工学
29年	長島 弘明	ながしま ひろあき	男	60	東京大学大学院人文社会系研究科教授	言語・文学	
32年	永瀬 伸子	ながせ のぶこ	女	54	お茶の水女子大学大学院人間文化創生科学研究科教授	経済学	
32年	中谷 和弘	なかたに かずひろ	男	54	東京大学大学院法学政治学研究科教授	法学	
29年	中野 明彦	なかの あきひこ	男	61	東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻教授	基礎生物学	
29年	長野 哲雄	ながの てつお	男	65	東京大学名誉教授、独立行政法人医薬品医療機器総合機構理事	薬学	
32年	中村 栄一	なかむら えいいち	男	63	東京大学大学院理学系研究科化学専攻教授	化学	
32年	中村 崇	なかむら たかし	男	64	東北大学多元物質科学研究所教授	材料工学	総合工学
32年	中村 尚	なかむら ひさし	男	54	東京大学先端科学技術研究センター教授	地球惑星科学	環境学
29年	那須 民江	なす たみえ	女	66	中部大学生命健康科学部教授、名古屋大学名誉教授	健康・生活科学	環境学
32年	南條 正巳	なんじょう まさみ	男	61	東北大学大学院農学研究科教授	農学	環境学
32年	西川 伸一	にしかわ しんいち	男	52	明治大学政治経済学部専任教授	政治学	
32年	西崎 文子	にしざき ふみこ	女	55	東京大学大学院総合文化研究科教授	地域研究	政治学
32年	西村 いくこ	にしむら いくこ	女	64	京都大学大学院理学研究科教授	基礎生物学	
29年	西村 清和	にしむら きよかず	男	66	國學院大学文学部教授	哲学	
32年	糠塚 康江	ぬかつか やすえ	女	60	東北大学大学院法学研究科教授	法学	
32年	野澤 正充	のざわ まさみち	男	53	立教大学大学院法務研究科教授	法学	

任期満了年	氏 名	ふりがな	性別	年齢	所属・職名	専門分野	
29年	萩谷 昌己	はぎや まさみ	男	57	東京大学大学院情報理工学系研究科教授	情報学	数理科学
29年	萩原 一郎	はぎわら いちろう	男	68	明治大学先端数理科学インスティテュート(MIMS)副所長、研究知財戦略機構・特任教授	総合工学	機械工学
29年	箱田 裕司	はこだ ゆうじ	男	65	京都女子大学発達教育学部教授	心理学・教育学	
32年	橋本 和仁	はしもと かずひと	男	59	東京大学大学院工学系研究科教授	化学	
32年	波多野 睦子	はたの むつこ	女	54	東京工業大学大学院理工学研究科電子物理工学専攻教授	電気電子工学	総合工学
29年	花木 啓祐	はなき けいすけ	男	62	東京大学大学院工学系研究科教授	環境学	土木工学・建築学
29年	羽場 久美子	はば くみこ	女	62	青山学院大学大学院国際政治経済学研究科教授	政治学	地域研究
32年	東野 輝夫	ひがしの てるお	男	58	大阪大学大学院情報科学研究科教授	情報学	
29年	氷見山 幸夫	ひみやま ゆきお	男	65	北海道教育大学教育学部教授	地球惑星科学	環境学
29年	兵藤 友博	ひょうどう ともひろ	男	65	立命館大学経営学部教授	史学	
32年	平井 みどり	ひらい みどり	女	63	神戸大学医学部附属病院教授・薬剤部長	薬学	
29年	平野 俊夫	ひらの としお	男	67	大阪大学総長	基礎医学	
32年	廣瀬 真理子	ひろせ まりこ	女	59	東海大学教養学部教授	法学	
29年	深川 由起子	ふかがわ ゆきこ	女	55	早稲田大学政治経済学術院教授	経済学	地域研究
29年	福田 裕穂	ふくだ ひろお	男	60	東京大学大学院理学系研究科教授	基礎生物学	
32年	福永 伸哉	ふくなが しんや	男	54	大阪大学大学院文学研究科教授	史学	
32年	福山 満由美	ふくやま まゆみ	女	49	(株)日立製作所日立研究所機械研究センター センター長	機械工学	
32年	藤井 孝藏	ふじい こうぞう	男	62	独立行政法人宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所教授	機械工学	総合工学
32年	藤井 良一	ふじい りょういち	男	64	名古屋大学理事・副総長、太陽地球環境研究所教授	地球惑星科学	
29年	藤田 照典	ふじた てるのり	男	56	三井化学(株)シニア・リサーチフェロー、特別研究室長	化学	
29年	藤吉 好則	ふじよし よしのり	男	66	名古屋大学細胞生理学研究センター特任教授	基礎生物学	
32年	藤原 聖子	ふじわら さとこ	女	50	東京大学大学院人文社会系研究科准教授	哲学	
32年	寶金 清博	ほうきん きよひろ	男	60	北海道大学病院長	臨床医学	基礎医学

任期満了年	氏 名	ふりがな	性別	年齢	所属・職名	専門分野	
29年	細野 秀雄	ほその ひでお	男	61	東京工業大学フロンティア研究機構教授	材料工学	
29年	保立 和夫	ほたて かずお	男	63	東京大学大学院工学系研究科教授	電気電子工学	総合工学
32年	本田 由紀	ほんだ ゆき	女	49	東京大学大学院教育学研究科教授	社会学	心理学・教育学
29年	本間 さと	ほんま さと	女	67	北海道大学大学院医学研究科時間医学講座特任教授	基礎医学	
29年	前原 喜彦	まえはら よしひこ	男	61	九州大学大学院医学研究院消化器・総合外科教授	臨床医学	基礎医学
32年	町村 敬志	まちむら たかし	男	57	一橋大学大学院社会学研究科教授	社会学	
32年	松浦 純	まつうら じゅん	男	65	東京大学大学院人文社会系研究科教授	言語・文学	
32年	松尾 由賀利	まつお ゆかり	女	57	法政大学理工学部教授	物理学	総合工学
29年	松岡 猛	まつおか たけし	男	68	宇都宮大学基盤教育センター非常勤講師	総合工学	電気電子工学
32年	松宮 徹	まつみや とおる	男	65	金沢大学大学院自然科学研究科客員教授	材料工学	
32年	松本 恒雄	まつもと つねお	男	62	独立行政法人国民生活センター理事長	法学	
29年	松本 洋一郎	まつもと よういちろう	男	65	東京大学理事(副学長)・大学院工学系研究科教授	機械工学	総合工学
32年	三木 浩一	みき こういち	男	56	慶應義塾大学大学院法務研究科教授	法学	
32年	三成 美保	みつなり みほ	女	57	奈良女子大学研究院生活環境科学系教授	法学	史学
29年	宮坂 信之	みやさか のぶゆき	男	67	東京医科歯科大学名誉教授	臨床医学	
32年	宮崎 康二	みやざき こうじ	男	65	益田赤十字病院参与	臨床医学	
32年	宮崎 恒二	みやざき こうじ	男	62	東京外国語大学理事	地域研究	統合生物学
29年	観山 正見	みやま しょうけん	男	63	広島大学学長室特任教授	物理学	
32年	向井 千秋	むかい ちあき	女	62	独立行政法人宇宙航空研究開発機構 特任参与(宇宙飛行士、宇宙医学研究センター長)	総合工学	臨床医学
32年	村川 康子	むらかわ やすこ	女	57	宮城県立がんセンター腫瘍内科医療部長	臨床医学	
29年	桃井 眞里子	ももい まりこ	女	66	国際医療福祉大学副学長	臨床医学	
32年	森 正樹	もり まさき	男	58	大阪大学大学院医学系研究科消化器外科学教授	臨床医学	
29年	森田 康夫	もりた やすお	男	68	東北大学高度教養教育・学生支援機構教養教育院総長特命教授	数理科学	心理学・教育学

任期満了年	氏 名	ふりがな	性別	年齢	所属・職名	専門分野	
29年	安浦 寛人	やすうら ひろと	男	60	九州大学理事・副学長	情報学	電気電子工学
29年	矢野 誠	やの まこと	男	62	京都大学経済研究所教授	経済学	
29年	山川 充夫	やまかわ みつお	男	66	帝京大学経済学部地域経済学科教授	地域研究	地球惑星科学
32年	山極 壽一	やまぎわ じゅいち	男	62	京都大学総長	統合生物学	地域研究
29年	山口 朗	やまぐち あきら	男	64	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科口腔機能再建学講座口腔病理学分野教授	歯学	基礎医学
29年	山下 俊一	やました しゅんいち	男	62	長崎大学理事・副学長	臨床医学	
29年	山内 薫	やまのうち かおる	男	57	東京大学大学院理学系研究科化学専攻教授	化学	
29年	山本 雅之	やまもと まさゆき	男	60	東北大学大学院医学系研究科教授	基礎医学	
32年	山脇 成人	やまわき しげと	男	60	広島大学大学院医歯薬保健学研究院精神神経医科学教授	臨床医学	
29年	吉川 洋	よしかわ ひろし	男	63	東京大学大学院経済学研究科教授	経済学	
29年	吉川 泰弘	よしかわ やすひろ	男	67	千葉科学大学副学長・危機管理学部教授	食料科学	農学
29年	吉田 克己	よしだ かつみ	男	65	早稲田大学大学院法務研究科教授	法学	
32年	吉田 進	よしだ すすむ	男	65	京都大学特任教授・名誉教授	電気電子工学	情報学
29年	吉田 豊信	よしだ とよのぶ	男	66	独立行政法人物質・材料研究機構・NIMSフェロー	材料工学	
29年	吉野 博	よしの ひろし	男	66	東北大学総長特命教授・東北大学名誉教授・秋田県立大学客員教授・前橋工科大学客員教授	土木工学・建築学	健康・生活科学
29年	依田 照彦	よだ てるひこ	男	68	早稲田大学理工学術院創造理工学部教授	土木工学・建築学	
29年	米倉 義晴	よねくら よしはる	男	66	独立行政法人放射線医学総合研究所理事長	臨床医学	
29年	和田 章	わだ あきら	男	68	東京工業大学名誉教授	土木工学・建築学	
32年	渡辺 美代子	わたなべ みよこ	女	58	独立行政法人科学技術振興機構執行役	総合工学	電気電子工学
32年	渡辺 芳人	わたなべ よしひと	男	61	名古屋大学理事・副総長	化学	
29年	渡部 終五	わたべ しゅうご	男	66	北里大学海洋生命科学部教授	食料科学	農学

# 第23期日本学術会議連携会員名簿

〔 継続連携会員（任期は平成29年9月30日まで）（994名）  
新連携会員（任期は平成32年9月30日まで）（888名） 〕

平成26年10月1日現在

任期満了年	氏名	ふりがな	所属・職名	専門分野	
32年	鮎京 正訓	あいきょう まさのり	名古屋大学理事・副総長、名古屋大学法学研究科教授	法学	
32年	相澤 彰子	あいざわ あきこ	国立情報学研究所コンテンツ科学研究系教授	情報学	
29年	相澤 清晴	あいざわ きよはる	東京大学大学院情報学環・工学部教授	情報学	
29年	相澤 益男	あいざわ ますお	内閣府総合科学技術会議議員	化学	
29年	會田 勝美	あいだ かつみ	東京農業大学(総合研究所) 客員教授 東京大学名誉教授	食料科学	
29年	相田 仁	あいだ ひとし	東京大学大学院工学系研究科教授	情報学	
29年	相田 美砂子	あいだ みさこ	広島大学大学院理学研究科教授	化学	
29年	阿江 通良	あえ みちよし	筑波大学体育科学系教授	健康・生活科学	
29年	青木 一郎	あおき いちろう	東京大学名誉教授	食料科学	
29年	青木 茂樹	あおき しげき	順天堂大学医学部放射線医学講座教授、同大学院医学研究科放射線医学教授	臨床医学	
29年	青木 正敏	あおき まさとし	東京大学非常勤講師、明治大学非常勤講師	農学	
32年	青木 睦	あおき むつみ	人間文化研究機構国文学研究資料館研究部准教授	史学	情報学
29年	青笹 克之	あおざさ かつゆき	大阪大学医学系研究科病態病理学教授	基礎医学	
29年	青島 恵子	あおしま けいこ	医療法人社団継和会理事長・荻野病院長	健康・生活科学	
32年	青野 光子	あおの みつこ	独立行政法人国立環境研究所主任研究員	環境学	農学
29年	青柳 正規	あおやぎ まさのり	文化庁長官	史学	
29年	青柳 みどり	あおやぎ みどり	独立行政法人国立環境研究所社会環境システム研究センター環境計画研究室室長	社会学	
32年	青山 藤詞郎	あおやま とうじろう	慶應義塾大学理工学部長・教授	機械工学	
29年	青山 友紀	あおやま ともり	慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科特別招聘教授	電気電子工学	
32年	赤池 昭紀	あかいけ あきのり	名古屋大学大学院創薬科学研究科・教授(京都大学大学院薬学研究科客員教授を兼任)	薬学	
29年	赤池 孝章	あかいけ たかあき	東北大学大学院医学系研究科環境保健医学分野教授	基礎医学	
32年	明石 満	あかし みつる	大阪大学大学院工学研究科応用化学専攻教授	材料工学	
29年	赤平 昌文	あかひら まさふみ	筑波大学特命教授・名誉教授	数理科学	
29年	赤堀 文昭	あかほり ふみあき	昭和大学薬学部客員教授	食料科学	
32年	秋田 喜代美	あきた きよみ	東京大学大学院教育学研究科教授	心理学・教育学	
29年	秋野 成人	あきの しげと	広島大学大学院法務研究科教授	法学	
29年	秋光 純	あきみつ じゅん	青山学院大学理工学部教授	物理学	
32年	秋元 圭吾	あきもと けいご	公益財団法人地球環境産業技術研究機構システム研究グループリーダー・主席研究員	総合工学	環境学
32年	秋山 聡	あきやま あきら	東京大学大学院人文社会系研究科教授	哲学	史学
29年	秋山 弘子	あきやま ひろこ	東京大学高齢社会総合研究機構 特任教授	心理学・教育学	
32年	阿草 清滋	あぐさ きよし	南山大学理工学部ソフトウェア工学科教授	情報学	
29年	阿久津 典子	あくつ のりこ	大阪電気通信大学工学部教授	材料工学	
32年	吾郷 眞一	あごう しんいち	立命館大学法学部特別招聘教授	法学	
29年	浅岡 顕	あさおか あきら	財団法人地震予知総合研究振興会副首席主任研究員	土木工学・建築学	
32年	朝倉 薫	あさくら かおる	日本電信電話株式会社情報ネットワーク総合研究所担当部長	電気電子工学	
32年	浅倉 むつ子	あさくら むつこ	早稲田大学法文学術院教授	法学	
29年	朝倉 康夫	あさくら やすお	東京工業大学大学院理工学研究科教授	土木工学・建築学	
29年	浅島 誠	あさしま まこと	独立行政法人日本学術振興会理事	基礎生物学	
32年	朝田 芳信	あさだ よしのぶ	鶴見大学歯学部小児歯科学講座教授	歯学	
32年	浅野 有紀	あさの ゆき	同志社大学司法研究科教授	法学	
32年	浅間 一	あさま はじめ	東京大学大学院工学系研究科教授	機械工学	総合工学
32年	浅見 真理	あさみ まり	国立保健医療科学院生活環境研究部上席主任研究官	環境学	健康・生活科学
32年	浅見 泰司	あさみ やすし	東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻教授	地域研究	土木工学・建築学
29年	芦田 譲	あしだ ゆずる	NPO法人環境・エネルギー・農林業ネットワーク理事長	総合工学	
32年	芦名 定道	あしな さだみち	京都大学大学院文学研究科教授	哲学	
29年	小豆畑 茂	あずはた しげる	株式会社日立製作所研究開発本部長	機械工学	
29年	東 實	あずま まこと	東京理科大学大学院イノベーション研究科教授	経営学	
29年	疇地 宏	あぜち ひろし	大阪大学レーザーエネルギー学研究センター長・教授	総合工学	
32年	安達 淳	あだち じゅん	情報・システム研究機構国立情報学研究所教授	情報学	
32年	安達 千波矢	あだち ちはや	九州大学大学院工学研究院主幹教授	化学	総合工学
32年	安達 毅	あだち つよし	秋田大学国際資源学部教授	総合工学	
32年	安達 文幸	あだち ふみゆき	東北大学大学院工学研究科教授	電気電子工学	
32年	足立 眞理子	あだち まりこ	お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科教授	経済学	
29年	足立 芳寛	あだち よしひろ	一般財団法人機械振興協会技術研究所 副会長・所長	材料工学	
29年	跡見 裕	あとみ ゆたか	杏林大学学長	臨床医学	
29年	阿部 彩	あべ あや	厚生労働省国立社会保障・人口問題研究所社会保障応用分析研究部長	社会学	
32年	阿部 顕三	あべ けんぞう	大阪大学大学院経済学研究科教授	経済学	
32年	阿部 浩己	あべ こうき	神奈川大学法科大学院教授	法学	
32年	阿部 美紀子	あべ みきこ	鹿児島大学・名誉教授	基礎生物学	食料科学
32年	天谷 雅行	あまが い まさゆき	慶應義塾大学医学部皮膚科学教室教授	臨床医学	



任期満了年	氏名	ふりがな	所属・職名	専門分野
29年	天野 玲子	あまの れいこ	鹿島建設株式会社知的財産部専任役	土木工学・建築学
32年	荒井 滋久	あらい しげひさ	東京工業大学量子ナノエレクトロニクス研究センター教授	電気電子工学
29年	荒井 章司	あらい しょうじ	金沢大学理工研究域特任教授	地球惑星科学
32年	新井 紀子	あらい のりこ	国立情報学研究所情報社会相関研究系教授・社会共有知研究センター長	数理科学 情報学
29年	荒井 秀典	あらい ひでのり	京都大学大学院医学研究科人間健康科学系選考教授	臨床医学
32年	新井 洋由	あらい ひろゆき	東京大学大学院薬学研究科教授	薬学 基礎生物学
32年	荒川 泰彦	あらかわ やすひこ	東京大学生産技術研究所教授	総合工学 電気電子工学
29年	荒木 純道	あらき きよみち	東京工業大学理工学研究科教授	電気電子工学
32年	荒木 啓二郎	あらき けいじろう	九州大学主幹教授、伊都図書館長、アーキテクチャ指向フォーマルメソッド研究センター長	情報学
29年	荒木 力	あらき つとむ	健康科学大学副学長	臨床医学
29年	荒木 弘之	あらき ひろゆき	情報・システム研究機構国立遺伝学研究所教授	基礎生物学
32年	荒木 稚子	あらき わかこ	埼玉大学大学院理工学研究科准教授	機械工学 材料工学
29年	荒幡 克己	あらはた かつみ	岐阜大学応用生物科学部教授	農学
29年	有賀 早苗	ありが さなえ	北海道大学大学院農学研究科教授	基礎生物学
29年	蟻川 謙太郎	ありかわ けんたろう	総合研究大学院大学先端科学研究科教授	基礎生物学
32年	有路 昌彦	ありじ まさひこ	近畿大学農学部水産学科准教授	食料科学 農学
32年	有田 正規	ありた まさのり	国立遺伝学研究所教授	基礎生物学 情報学
29年	有馬 孝禮	ありま たかのり	元東京大学名誉教授	食料科学
29年	有本 章	ありもと あきら	くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学学長	心理学・教育学
29年	阿波賀 邦夫	あわが くにお	名古屋大学物質科学国際研究センター教授	化学
29年	淡路 剛久	あわじ たけひさ	早稲田大学法務教育センター招聘研究員	法学
32年	粟屋 利江	あわや としえ	東京外国語大学大学院総合国際学研究院教授	史学 地域研究
29年	安西 祐一郎	あんざい ゆういちろう	独立行政法人日本学術振興会理事長	情報学
29年	安藤 香織	あんどう かおり	岐阜大学工学部応用化学科教授	化学
29年	安藤 清志	あんどう きよし	東洋大学社会学部教授	心理学・教育学
29年	安藤 譲二	あんどう じょうじ	獨協大学医学部特任教授	基礎医学
29年	安藤 恒也	あんどう つねや	東京工業大学理工学研究科特命教授	物理学
32年	安藤 泰至	あんどう やすのり	鳥取大学医学部准教授	哲学
29年	安保 正一	あんぼ まさかず	大阪府立大学学長顧問	化学
32年	井伊 雅子	いい まさこ	一橋大学大学院国際・公共政策大学院教授	経済学
29年	飯島 澄男	いいじま すみお	名城大学大学院理工学研究科教授	材料工学
32年	飯野 正光	いいの まさみつ	東京大学大学院医学系研究科細胞分子薬理学教授	基礎医学
32年	飯野 雄一	いいの ゆういち	東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻教授	基礎生物学 統合生物学
32年	飯野 ゆき子	いいの ゆきこ	自治医科大学附属さいたま医療センター耳鼻咽喉科教授、自治医科大学総合医学第2講座主任教授	臨床医学
32年	家 泰弘	いえ やすひろ	東京大学物性研究所教授	物理学
32年	家田 仁	いえだ ひとし	東京大学大学院工学系研究科社会基盤学専攻教授・政策研究大学院大学教授(兼務)	土木工学・建築学
29年	五百旗頭 真	いおきべ まこと	熊本県立大学理事長	政治学
32年	伊香賀 俊治	いかが としはる	慶應義塾大学理工学部システムデザイン工学科教授	土木工学・建築学
32年	五十嵐 和彦	いがらし かずひこ	東北大学大学院医学系研究科教授	基礎医学 基礎生物学
32年	五十嵐 隆	いがらし たかし	独立行政法人国立成育医療研究センター理事長・総長	臨床医学
32年	五十嵐 博中	いがらし ひろなか	新潟大学脳研究所統合脳機能研究センター教授	臨床医学
32年	生田 久美子	いくた くみこ	田園調布学園大学子ども未来学部教授・副学長	心理学・教育学
29年	生田 宏一	いくた こういち	京都大学ウイルス研究所教授	基礎医学
32年	生田 ちさと	いくた ちさと	自然科学研究機構国立天文台広報室長、助教	物理学
29年	池 享	いけ すすむ	一橋大学大学院経済学研究科教授	史学
29年	池上 知子	いけがみ ともこ	大阪市立大学大学院文学研究科教授	心理学・教育学
32年	池田 和隆	いけだ かずたか	公益財団法人東京都医学総合研究所参事研究員	基礎医学 臨床医学
29年	池田 駿介	いけだ しゅんすけ	株式会社建設技術研究所国土文化研究所長・東京工業大学名誉教授	土木工学・建築学
32年	池田 新介	いけだ しんすけ	大阪大学社会経済研究所教授	経済学
29年	池田 雅夫	いけだ まさお	大阪大学副学長	機械工学
32年	池田 眞朗	いけだ まさお	慶應義塾大学法学部教授	法学
32年	池田 素子	いけだ もとこ	名古屋大学大学院生命農学研究科教授	農学
29年	池田 康夫	いけだ やすお	早稲田大学理工学術院先進理工学研究科生命医科学専攻教授	臨床医学
32年	池淵 恵美	いけぶち えみ	帝京大学医学部精神神経科学講座主任教授	臨床医学
29年	池邊 このみ	いけべ このみ	千葉大学大学院園芸学研究科教授	環境学
29年	石井 健一郎	いしい けんいちろう	名古屋大学名誉教授	情報学
32年	石井 志保子	いしい しほこ	東京大学大学院数理科学研究科教授	数理科学
32年	石井 直人	いしい なおと	東北大学大学院医学系研究科教授	基礎医学 臨床医学
29年	石井クンツ 昌子	いしくんつ まさこ	お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科教授	社会学
29年	石川 孝司	いしかわ たかし	名古屋大学大学院工学研究科教授	材料工学

任期満了年	氏名	ふりがな	所属・職名	専門分野	
29年	石川 正俊	いしかわ まさとし	東京大学大学院情報理工学系研究科教授	情報学	
32年	石川 幹子	いしかわ みきこ	中央大学理工学部人間総合理工学科教授	環境学	土木工学・建築学
29年	石毛 光雄	いしげ てるお	独立行政法人農業生物資源研究所フェロー	農学	
29年	石田 晋	いしだ すすむ	北海道大学大学院医学研究科教授	臨床医学	
29年	石田 英之	いしだ ひでゆき	大阪大学研究推進部特任教授	化学	
32年	石田 美紀	いしだ みのり	新潟大学人文学部准教授	哲学	
32年	石塚 真由美	いしづか まゆみ	北海道大学大学院獣医学研究科教授	食料科学	環境学
32年	石塚 満	いしづか みつる	早稲田大学教授、東京大学名誉教授	情報学	
32年	石橋 達朗	いしばし たつろう	九州大学病院長	臨床医学	
32年	石橋 敏郎	いしばし としろう	熊本県立大学総合管理学部教授	法学	
32年	石原 宏	いしはら ひろし	東京工業大学名誉教授	電気電子工学	総合工学
32年	石渡 明	いしわた ありき	原子力規制委員会委員	地球惑星科学	
29年	出江 紳一	いずみ しんいち	東北大学大学院医工学研究科リハビリテーション医工学分野教授	臨床医学	
32年	泉 武夫	いずみ たけお	東北大学大学院文学研究科教授	哲学	史学
32年	和泉 ちえ	いずみ ちえ	千葉大学文学部教授	哲学	
29年	和泉 徹	いずみ とおる	北里大学医学部長	臨床医学	
29年	和泉 雄一	いずみ ゆういち	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科・教授	歯学	
29年	磯 博康	いそ ひろやす	大阪大学大学院医学系研究科社会環境医学教授	健康・生活科学	
32年	磯田 博子	いそだ ひろこ	筑波大学生命環境系教授、筑波大学北アフリカ研究センター長	農学	
29年	磯野 弥生	いその やよい	東京経済大学現代法学部教授	法学	
32年	磯部 哲	いそべ てつ	慶應義塾大学大学院法務研究科教授	法学	
32年	磯村 保	いそむら たもつ	早稲田大学大学院法務研究科教授	法学	
29年	磯山 雅	いそやま ただし	国立音楽大学音楽学部教授	哲学	
32年	伊田 久美子	いた くみこ	大阪府立大学地域連携研究機構教授、女性学研究センター長	言語・文学	社会学
32年	井田 良	いた まこと	慶應義塾大学大学院法務研究科教授	法学	
29年	井田 仁康	いた よしやす	筑波大学人間系教授	地球惑星科学	
32年	井谷 恵子	いたに けいこ	京都教育大学教授	心理学・教育学	健康・生活科学
29年	板谷 謹悟	いたや きんご	東北大学名誉教授・客員教授(多元物質科学研究所河村研究室産学連携研究員)、熊本大学客員教授(非常勤)	化学	
29年	一井 眞比古	いちい まさひこ	一般社団法人国立大学協会専務理事、香川大学名誉教授	農学	
32年	市川 哲雄	いちかわ てつお	徳島大学歯学部長、大学院ヘルスバイオサイエンス研究部教授	歯学	
32年	市川 晴久	いちかわ はるひさ	電気通信大学総合情報学専攻教授	情報学	
29年	市川 昌和	いちかわ まさかず	東京大学大学院工学系研究科上席研究員・東京大学名誉教授	総合工学	
29年	一條 秀憲	いちじょう ひでのり	東京大学大学院薬学系研究科教授	薬学	
29年	一ノ瀬 友博	いちのせ とむひろ	慶應義塾大学環境情報学部教授	環境学	
32年	一ノ瀬 正樹	いちのせ まさき	東京大学大学院人文社会系研究科教授	哲学	
32年	一村 信吾	いちむら しんご	名古屋大学イノベーション戦略室長、教授	総合工学	
29年	市村 英彦	いちむら ひでひこ	東京大学大学院経済学研究科教授	経済学	
29年	井筒 雅之	いづつ まさゆき	日本学術振興会サンフランシスコ研究連絡センターセンター長	電気電子工学	
29年	逸身 喜一郎	いつみ きいちろう	東京大学名誉教授	言語・文学	
32年	井手 誠之輔	いで せいすけ	九州大学大学院人文科学研究院教授	史学	哲学
32年	伊藤 公孝	いとう きみたか	自然科学研究機構核融合科学研究所フェロー教授	物理学	総合工学
29年	伊藤 邦雄	いとう くにお	一橋大学大学院商学研究科教授	経営学	
29年	伊藤 邦武	いとう くにたけ	京都大学大学院文学研究科教授	哲学	
29年	伊藤 公平	いとう こうへい	慶應義塾大学理工学部教授	物理学	
32年	伊藤 貞嘉	いとう さだよし	東北大学理事	臨床医学	
32年	伊藤 悟	いとう さとる	金沢大学人間社会研究域教授	地域研究	地球惑星科学
32年	伊藤 早苗	いとう さなえ	九州大学副学長、応用力学研究所教授	物理学	
29年	伊藤 茂男	いとう しげお	北海道大学大学院獣医学研究科研究科長・学部長	食料科学	
32年	伊藤 壽一	いとう じゅいち	京都大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教授	臨床医学	
29年	伊藤 たかね	いとう たかね	東京大学大学院総合文化研究科教授	言語・文学	
29年	井藤 英喜	いとう ひでき	地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター長	臨床医学	
32年	伊東 昌子	いとう まさこ	長崎大学男女共同参画推進センター 教授・副学長	臨床医学	
29年	伊藤 美千穂	いとう みちほ	京都大学大学院薬学研究科・准教授	薬学	
32年	糸山 泰人	いとやま やすと	国際医療福祉大学副学長	臨床医学	
32年	稲 正樹	いな まさき	国際基督教大学教養学部教授	法学	
29年	稲垣 暢也	いながき のぶや	京都大学大学院医学研究科糖尿病・内分泌・栄養内科学教授	臨床医学	
32年	稲月 正	いなづき ただし	北九州市立大学基盤教育センター教授	社会学	
29年	稲葉 昭英	いなば あきひで	慶應義塾大学文学部教授	社会学	
32年	稲葉 カヨ	いなば かよ	京都大学副学長、生命科学研究科教授	基礎医学	基礎生物学
32年	稲葉 俊哉	いなば としや	広島大学原爆放射線医科学研究所長	基礎医学	臨床医学

任期満了年	氏名	ふりがな	所属・職名	専門分野	
32年	稲村 哲也	いなむら てつや	放送大学教授	地域研究	環境学
32年	乾 彰夫	いぬい あきお	首都大学東京都市教養学部教授	心理学・教育学	
29年	乾 賢一	いぬい けんいち	京都薬科大学学長	薬学	
32年	乾 晴行	いぬい はるゆき	京都大学大学院工学研究科材料工学専攻教授	材料工学	
29年	犬竹 正明	いぬたけ まさあき	東北大学電気通信研究所客員教授	電気電子工学	
29年	井上 明久	いのうえ あきひさ	東北大学総長	材料工学	
32年	井上 純一郎	いのうえ じゅんいちろう	東京大学医科学研究所教授	薬学	基礎医学
32年	井上 達夫	いのうえ たつお	東京大学大学院法学政治学研究科教授	法学	
29年	井上 俊英	いのうえ としひで	東レ株式会社フェロー	化学	
29年	井上 智子	いのうえ ともこ	東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科教授	健康・生活科学	
29年	井上 晴夫	いのうえ はるお	首都大学東京戦略研究センター教授	化学	
29年	井上 英夫	いのうえ ひでお	金沢大学名誉教授	法学	
29年	井上 正康	いのうえ まさやす	合同会社健康科学研究所所長、大阪市立大学名誉教授	基礎医学	
32年	井上 美智子	いのうえ みちこ	奈良先端科学技術大学院大学情報科学研究科教授	情報学	
29年	井上 優介	いのうえ ゆうすけ	北里大学医学部放射線科学(画像診断学)教授	臨床医学	
32年	井上 洋一	いのうえ よういち	独立行政法人国立文化財機構 九州国立博物館学芸部長	史学	
29年	井上 眞理	いのうえ(Iwaya-Inoue) まり	九州大学大学院農学研究院教授	農学	
29年	猪木 武徳	いのき たけのり	人間文化研究機構国際日本文化研究センター所長	経済学	
32年	位野木 万里	いのき まり	工学院大学情報学部コンピュータ科学科・准教授	情報学	
32年	猪口 邦子	いのぐち くにこ	参議院議員・上智大学名誉教授	政治学	
29年	猪口 貞樹	いのぐち さだき	東海大学医学部付属病院病院長・教授	臨床医学	
29年	猪口 孝	いのぐち たかし	新潟県立大学学長	政治学	
32年	射場 厚	いば こう	九州大学理学研究院教授	基礎生物学	
32年	荊木 康臣	いばらき やすおみ	山口大学農学部教授	農学	
29年	今井 桂子	いまい けいこ	中央大学理工学部教授	情報学	
29年	今井 浩三	いまい こうぞう	東京大学医科学研究所附属病院長・教授	臨床医学	
29年	今井 秀樹	いまい ひでき	中央大学理工学部 教授	情報学	
29年	今井 裕	いまい ひろし	京都大学農学研究科教授	食料科学	
32年	今井 康雄	いまい やすお	日本女子大学人間社会学部教授	心理学・教育学	
32年	今泉 和則	いまいずみ かずのり	広島大学大学院医歯薬保健学研究院基礎生命科学部門医学分野分子細胞情報学教授	基礎医学	
29年	今榮 東洋子	いまえ とよこ	国立台湾科技大学講座教授	化学	
32年	今田 高俊	いまだ たかとし	東京工業大学名誉教授・統計数理研究所客員教授	社会学	
29年	今中 忠行	いまなか ただゆき	立命館大学生命科学部生物工学科教授	環境学	
32年	今西 典子	いまにし のりこ	東京大学大学院人文社会系研究科教授	言語・文学	
29年	今西 祐一郎	いまにし ゆういちろう	人間文化研究機構国文学研究資料館館長	言語・文学	
29年	今村 与一	いまむら よいち	横浜国立大学・教授	法学	
29年	彌田 智一	いよだ ともかず	東京工業大学フロンティア研究機構教授	化学	
29年	伊豫谷 登士翁	いよたに としお	一橋大学大学院社会学研究科特任教授	社会学	
32年	入江 徹美	いりえ てつみ	熊本大学大学院生命科学研究部教授	薬学	
29年	入江 正浩	いりえ まさひろ	立教大学理学部特任教授	化学	
32年	入来 篤史	いりき あつし	独立行政法人理化学研究所脳科学総合研究センター象徴概念発達研究チームシニアチームリーダー	基礎医学	心理学・教育学
29年	入村 達郎	いりむら たつろう	聖路加国際大学研究センター特別顧問、医療イノベーション部部长	薬学	
29年	岩井 克人	いわい かつひと	国際基督教大学客員教授	経済学	
29年	岩井 紀子	いわい のりこ	大阪商業大学総合経営学部教授	社会学	
29年	祝前 博明	いわいさき ひろあき	京都大学大学院農学研究科教授	食料科学	
32年	石上 泰州	いわがみ やすくに	平成国際大学法学部教授	政治学	
32年	岩城 智香子	いわき ちかこ	東芝電力・社会システム技術センター 機械システム開発部熱流体機器開発担当グループ長	総合工学	機械工学
29年	岩倉 洋一郎	いわくら よういちろう	東京大学医科学研究所・教授	基礎医学	
29年	岩崎 英哉	いわさき ひでや	電気通信大学大学院情報理工学研究科教授	情報学	
29年	岩崎 博史	いわさき ひろし	東京工業大学大学院生命理工学研究科教授	基礎生物学	
29年	岩澤 康裕	いわさわ やすひろ	電気通信大学 燃料電池イノベーション研究センター長・特任教授	化学	
29年	岩澤 雄司	いわさわ ゆうじ	東京大学大学院法学政治学研究科教授	法学	
29年	岩田 健治	いわた けんじ	九州大学大学院経済学研究院教授	経済学	
29年	岩田 幸一	いわた こういち	日本大学歯学部・生理学教室教授	歯学	
29年	岩田 修一	いわた しゅういち	事業構想大学院大学、教授	情報学	
29年	岩田 誠	いわた まこと	高知工科大学情報学群教授	情報学	
32年	岩谷 十郎	いわたに じゅうろう	慶應義塾大学法学部教授	法学	
32年	岩附 信行	いわつき のぶゆき	東京工業大学大学院理工学研究科教授	機械工学	
32年	岩永 雅也	いわなが まさや	放送大学教養学部教授	心理学・教育学	社会学
32年	岩野 和生	いわの かずお	三菱商事株式会社ビジネスサービス部門顧問	情報学	

任期満了年	氏名	ふりがな	所属・職名	専門分野	
29年	岩淵 明	いわぶち あきら	岩手大学理事・副学長	機械工学	
32年	岩間 暁子	いわま あきこ	立教大学社会学部社会学科教授	社会学	
32年	岩間 伸之	いわま のぶゆき	大阪市立大学大学院生活科学研究科教授	社会学	
29年	岩本 通弥	いわもと みちや	東京大学大学院総合文化研究科教授	地域研究	
29年	位田 晴久	いんでん はるひさ	宮崎大学農学部教授	農学	
29年	印東 道子	いんとう みちこ	人間文化研究機構国立民族学博物館教授	統合生物学	
29年	植嵐 陸男	うえしま みちお	大阪府立大学客員教授	化学	
29年	上田 和紀	うえだ かずのり	早稲田大学理工学術院教授	情報学	
32年	植田 和弘	うえた かずひろ	京都大学大学院経済学研究科教授	環境学	経済学
29年	植田 和光	うえだ かずみつ	京都大学物質・細胞統合システム拠点教授	農学	
29年	上田 完次	うえだ かんじ	独立行政法人産業技術総合研究所特別顧問・東京大学名誉教授	総合工学	
29年	植田 憲一	うえだ けんいち	電気通信大学レーザー新世代研究センター特任教授	物理学	
32年	上田 修功	うえだ なおのり	NTTコミュニケーション科学基礎研究所、機械学習・データ科学センタ代表	情報学	数理科学
32年	上田 泰己	うえだ ひろき	東京大学大学院医学系研究科 機能生物学専攻教授	基礎医学	基礎生物学
29年	上田 宏	うえだ ひろし	北海道大学北方生物圏フィールド科学センター教授	食料科学	
29年	上田 眞喜子	うえだ まきこ	大阪市立大学大学院医学研究科病理病態学教授	基礎医学	
32年	上田 昌宏	うえだ まさひろ	大阪大学大学院理学研究科生物科学専攻教授	基礎生物学	
32年	上野 千鶴子	うえの ちづこ	立命館大学先端総合学術研究科特別招聘教授	社会学	
29年	上野 俊彦	うえの としひこ	上智大学外国語学部教授	政治学	
32年	上野 直人	うえの なおと	自然科学研究機構基礎生物学研究所教授	基礎生物学	
29年	上野 恭裕	うえの やすひろ	関西大学社会学部教授	経営学	
29年	上村 達男	うえむら たつお	早稲田大学法学部教授	法学	
29年	魚崎 浩平	うおさき こうへい	独立行政法人物質・材料研究機構国際ナノアーキテクトニクス研究拠点ナノグリーン分野コーディネーター	化学	
29年	宇川 彰	うかわ あきら	独立行政法人理化学研究所計算科学研究機構副機構長	物理学	
32年	宇佐美 誠	うさみ まこと	京都大学大学院地球環境学堂教授	法学	
29年	潮田 浩作	うしおだ こうさく	新日鐵住金株式会社 技術開発本部フェロー	材料工学	
29年	潮田 資勝	うしおだ すけかつ	独立行政法人物質・材料研究機構理事長	物理学	
29年	牛木 辰男	うしき たつお	新潟大学教育研究院医歯学系・教授	基礎医学	
32年	牛山 久仁彦	うしやま くにひこ	明治大学政治経済学部教授	政治学	
32年	碓井 照子	うすい てるこ	奈良大学名誉教授	地域研究	地球惑星科学
32年	臼杵 勲	うすき いさお	札幌学院大学人文学部人間科学科教授	史学	
32年	宇高 恵子	うだか けいこ	高知大学医学部免疫学教室教授	基礎医学	基礎生物学
29年	内田 健康	うちだ けんこう	早稲田大学理工学術院教授	総合工学	
29年	内田 伸子	うちだ のぶこ	筑波大学監事	心理学・教育学	
32年	内富 庸介	うちとみ ようすけ	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科精神神経病態学教室教授	臨床医学	心理学・教育学
32年	内布 敦子	うちぬの あつこ	兵庫県立大学看護学部教授看護学部長	健康・生活科学	
29年	内山 巖雄	うちやま いわお	京都大学名誉教授	健康・生活科学	
29年	内山 聖	うちやま まこと	新潟県地域医療推進機構副理事長、魚沼基幹病院長	臨床医学	
29年	内山 安男	うちやま やすお	順天堂大学大学院医学研究科教授	基礎医学	
29年	内海 英雄	うつみ ひでお	九州大学先端融合医療レドックスナビ研究拠点研究統括者、特任教授	薬学	
32年	宇南山 卓	うなやま たかし	財務省財務総合政策研究所総括主任研究官	経済学	
29年	宇野 重規	うの しげき	東京大学社会科学研究所教授	政治学	
29年	馬越 佑吉	うまこし ゆうきち	大阪大学名誉教授	材料工学	
29年	海津 正倫	うみつ まさとも	名古屋大学名誉教授、奈良大学文学部教授	地球惑星科学	
29年	梅田 幹雄	うめだ みきお	京都大学名誉教授、国際農業工学会事務局長	農学	
32年	梅村 清英	うめむら きよひで	中京大学経済学部教授	経済学	
29年	梅村 光久	うめむら みつひさ	三重中京大学現代法経学部教授	政治学	
29年	浦川 道太郎	うらかわ みちたろう	早稲田大学法学学術院教授	法学	
32年	浦田 秀次郎	うらた しゅうじろう	早稲田大学大学院アジア太平洋研究科教授	経済学	
29年	漆原 秀子	うるしはら ひでこ	筑波大学大学院生命環境科学研究科教授	基礎生物学	
29年	江口 徹	えぐち とおる	立教大学理学研究科特任教授	物理学	
32年	江崎 浩	えさき ひろし	東京大学大学院情報理工学系研究科教授	情報学	電気電子工学
29年	江刺 正喜	えさし まさよし	東北大学教授	電気電子工学	
32年	江島 晶子	えじま あきこ	明治大学大学院法務研究科教授	法学	
29年	榎並 和雅	えなみ かずまさ	東京工業大学 監事	電気電子工学	
32年	江原 由美子	えはら ゆみこ	首都大学東京理事・副学長	社会学	
29年	恵比須 繁之	えびす しげゆき	大阪大学理事・副学長	歯学	
32年	江守 正多	えもり せいいた	独立行政法人国立環境研究所地球環境研究センター気候変動リスク評価研究室長	環境学	地球惑星科学
29年	遠藤 啓吾	えんどう けいご	京都医療科学大学学長	臨床医学	
29年	遠藤 玉夫	えんどう たまお	地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター研究所副所長	基礎医学	

任期満了年	氏名	ふりがな	所属・職名	専門分野	
32年	遠藤 利彦	えんどう としひこ	東京大学大学院教育学研究科教授	心理学・教育学	
32年	遠藤 光男	えんどう みつお	琉球大学法文学部人間科学科教授	心理学・教育学	
32年	延與 佳子	えんよ よしこ	京都大学大学院理学研究科物理学・宇宙物理学専攻准教授	物理学	
32年	老木 成稔	おいき しげとし	福井大学医学部教授	基礎医学	基礎生物学
32年	大石 亜希子	おおいし あきこ	千葉大学法政経学部教授	経済学	社会学
29年	大井田 隆	おおいだ たかし	日本大学医学部社会医学系公衆衛生学分野教授	健康・生活科学	
32年	大内 尉義	おおうち やすよし	虎の門病院院長、東京大学名誉教授	臨床医学	
29年	大垣 眞一郎	おおがき しんいちろう	公益財団法人水道技術研究センター理事長	土木工学・建築学	
32年	大川 匡子	おおかわ まさこ	公益財団法人精神・神経科学振興財団理事、医療法人社団絹和会睡眠総合ケアクリニック代々木理事	臨床医学	健康・生活科学
32年	大木 研一	おおき けんいち	九州大学大学院医学研究院教授	基礎医学	
32年	大串 和雄	おおぐし かずお	東京大学大学院法学政治学研究科教授	政治学	地域研究
32年	大久保 徹也	おおくぼ てつや	徳島文理大学文学部教授	史学	
32年	大久保 規子	おおくぼ のりこ	大阪大学大学院法学研究科教授	法学	環境学
29年	大久保 仁	おおくぼ ひとし	愛知工業大学工学部電気学科教授	電気電子工学	
32年	大久保 泰邦	おおくぼ やすくに	独立行政法人産業技術総合研究所地質分野研究企画室連携主幹	地球惑星科学	総合工学
32年	大倉 典子	おおくら みちこ	芝浦工業大学工学部教授	情報学	
32年	大黒 俊哉	おおくろ としや	東京大学大学院農学生命科学研究科教授	環境学	農学
29年	大澤 啓志	おおさわ さとし	日本大学生物資源科学部准教授	環境学	
32年	大沢 真理	おおさわ まり	東京大学社会科学研究所教授	経済学	社会学
32年	大路 樹生	おおじ たつお	名古屋大学博物館教授	統合生物学	地球惑星科学
29年	大鹿 哲郎	おおしか てつろう	筑波大学医学医療系教授	臨床医学	
32年	大下 誠一	おおした せいいち	東京大学大学院農学生命科学研究科教授	農学	
29年	大柴 小枝子	おおしば さえこ	京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科教授	電気電子工学	
32年	大芝 亮	おおしば りょう	一橋大学理事・副学長	政治学	
32年	大島 正伸	おおしま まさのぶ	金沢大学がん進展制御研究所教授	基礎医学	
29年	大島 まり	おおしま まり	東京大学大学院情報学環/生産技術研究所教授	機械工学	
29年	大杉 寛	おおすぎ さとる	首都大学東京大学院社会科学研究所教授	政治学	
32年	大隅 典子	おおすみ のりこ	東北大学大学院医学系研究科教授	基礎医学	基礎生物学
29年	大隅 良典	おおすみ よしのり	東京工業大学統合研究院フロンティア研究機構	基礎生物学	
32年	太田 茂	おおた しげる	広島大学大学院医歯薬保健学研究科教授	薬学	
32年	太田 好信	おおた よしのぶ	九州大学大学院比較社会文化研究院・教授	地域研究	社会学
32年	大竹 文雄	おおたけ ふみお	大阪大学理事・副学長兼社会経済研究所教授	経済学	社会学
32年	大谷 栄治	おおたに えいじ	東北大学大学院理学研究科教授	地球惑星科学	
32年	大谷 信介	おおたに しんすけ	関西学院大学社会学部教授	社会学	
32年	大谷 浩	おおたに ひろき	島根大学医学部医学科教授	基礎医学	臨床医学
32年	大津 由紀雄	おおつ ゆきお	明海大学外国語学部教授	言語・文学	心理学・教育学
29年	大塚 孝治	おおつか たかはる	東京大学大学院理学系研究科物理学専攻教授	物理学	
32年	大塚 直	おおつか ただし	早稲田大学法学部教授	法学	環境学
29年	大富 浩一	おおとみ こういち	株式会社東芝研究開発センター参事	機械工学	
29年	大西 昇	おおにし のぼる	名古屋大学大学院情報科学研究科教授	情報学	
32年	大西 匡光	おおにし まさみつ	大阪大学大学院経済学研究科教授	経営学	経済学
32年	大貫 惣明	おおぬき そうめい	北海道大学大学院工学研究院材料科学部門特任教授	材料工学	総合工学
29年	大貫 惇睦	おおぬき よしちか	琉球大学理学部物質地球科学科物理系 客員教授	物理学	
29年	大野 公一	おおの こういち	東北大学名誉教授	化学	
32年	大野 裕	おおの ゆたか	独立行政法人国立精神・神経医療研究センター認知行動療法センター長	臨床医学	
29年	大庭 健	おおば たけし	専修大学図書館長・文学部教授	哲学	
29年	大橋 弘美	おおはし ひろみ	NTTエレクトロニクス株式会社技術開発統括センタ 次長	電気電子工学	
32年	大平 英樹	おおひら ひでき	名古屋大学大学院環境学研究科心理学講座教授	心理学・教育学	
29年	大堀 淳	おおほり あつし	東北大学電気通信研究所教授	情報学	
29年	大峯 巖	おおみね いわお	自然科学研究機構分子科学研究所所長	化学	
32年	大桃 敏行	おおも もとしゆき	東京大学大学院教育学研究科教授	心理学・教育学	
29年	大森 治紀	おおもり はるのり	京都大学大学院医学研究科教授	基礎医学	
29年	大森 裕浩	おおもり やすひろ	東京大学大学院経済学研究科教授	経済学	
32年	大山 耕輔	おおやま こうすけ	慶應義塾大学法学部教授	政治学	
29年	大和田 秀二	おおわだ しゅうじ	早稲田大学理工学術院教授	総合工学	
29年	大和田野 芳郎	おおわだの よしろう	独立行政法人産業技術総合研究所環境・エネルギー分野副研究統括	電気電子工学	
29年	岡 慎一	おか しんいち	独立行政法人国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター長	臨床医学	
32年	岡崎 哲二	おかざき てつじ	東京大学大学院経済学研究科教授	経済学	
29年	小笠原 康悦	おがさわら こうえつ	東北大学加齢医学研究所生体防御学分野教授	歯学	
29年	小笠原 直毅	おがさわら なおたけ	奈良先端科学技術大学院大学学長	基礎生物学	

任期満了年	氏名	ふりがな	所属・職名	専門分野	
29年	岡島 成行	おかじま しげゆき	公益社団法人日本環境教育フォーラム理事長	環境学	
32年	岡田 清孝	おかだ きよたか	自然科学研究機構理事・龍谷大学特任教授	基礎生物学	
32年	緒方 桂子	おがた けいこ	広島大学大学院法務研究科教授	法学	
29年	岡田 知雄	おかだ ともお	日本大学医学部小児科学系小児科学分野 教授	臨床医学	
29年	岡田 正則	おかだ まさのり	早稲田大学大学院法務研究科教授	法学	
32年	岡田 益男	おかだ ますお	八戸工業高等専門学校 校長	材料工学	
32年	岡田 眞里子	おかだ まりこ	独立行政法人理化学研究所 統合生命医科学研究センター チームリーダー	基礎生物学	基礎医学
29年	岡田 泰伸	おかだ やすのぶ	自然科学研究機構生理学研究所長	基礎医学	
32年	岡野 光夫	おかの てるお	東京女子医科大学特任教授	材料工学	化学
32年	岡野 栄之	おかの ひでゆき	慶應義塾大学大学院医学研究科委員長、慶應義塾大学医学部教授	基礎生物学	基礎医学
32年	岡野 八代	おかの やよ	同志社大学大学院グローバル・スタディーズ研究科教授	政治学	
32年	岡ノ谷 一夫	おかのや かずお	東京大学大学院総合文化研究科教授	基礎生物学	心理学・教育学
29年	岡畑 恵雄	おかはた よしお	東京工業大学大学院生命理工学研究科生体分子機能工学専攻教授	化学	
32年	岡部 明子	おかべ あきこ	千葉大学大学院工学研究科教授	土木工学・建築学	環境学
29年	岡部 篤行	おかべ あつゆき	青山学院大学総合文化政策学部教授	地球惑星科学	
29年	岡部 信彦	おかべ のぶひこ	川崎市健康安全研究所 所長	健康・生活科学	
32年	岡村 定矩	おかむら さだのり	法政大学理工学部創生科学科教授	物理学	
29年	岡村 忠生	おかむら ただお	京都大学大学院法学研究科教授	法学	
29年	岡本 和夫	おかもと かずお	独立行政法人大学評価・学授と機構理事	数理科学	
32年	岡本 耕平	おかもと こうへい	名古屋大学大学院環境学研究科教授	地域研究	
32年	岡本 尚	おかもと たかし	名古屋市立大学大学院医学研究科教授	基礎医学	基礎生物学
32年	岡本 哲治	おかもと てつじ	広島大学理事・副学長	歯学	
32年	岡本 仁	おかもと ひとし	独立行政法人理化学研究所、脳科学総合研究センター、副センター長	基礎医学	基礎生物学
32年	岡本 正明	おかもと まさあき	京都大学東南アジア研究所准教授	地域研究	
29年	小川 彰	おがわ あきら	岩手医科大学学長	臨床医学	
32年	小川 有美	おがわ ありよし	立教大学法学部政治学科教授	政治学	
29年	小川 直宏	おがわ なおひろ	日本大学経済学部教授・同大学人口研究所長	経済学	
29年	小川 正人	おがわ まさひと	放送大学教授	心理学・教育学	
29年	小川 容子	おがわ ようこ	岡山大学大学院教育学研究科教授	心理学・教育学	
32年	隠岐 さや香	おき さやか	広島大学大学院総合科学研究科准教授	史学	哲学
32年	沖 大幹	おき たいかん	東京大学生産技術研究所教授	土木工学・建築学	地球惑星科学
29年	沖田 富美子	おきた ふみこ	日本女子大学名誉教授	健康・生活科学	
32年	翁 百合	おきな ゆり	株式会社日本総合研究所副理事長	経済学	
32年	沖野 郷子	おきの きょうこ	東京大学大気海洋研究所教授	地球惑星科学	
29年	沖村 孝	おきむら たかし	一般財団法人 建設工学研究所 業務執行理事、神戸大学名誉教授	土木工学・建築学	
29年	奥 直人	おく なおと	静岡県立大学薬学部教授	薬学	
29年	奥島 里美	おくしま りみ	独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構農村工学研究所上席研究員	農学	
29年	小口 高	おくち たかし	東京大学空間情報科学研究センターセンター長・教授	地球惑星科学	
29年	奥野 員敏	おくの かずとし	筑波大学北アフリカ研究センター研究員	農学	
29年	奥林 康司	おくばやし こうじ	大阪国際大学副学長、グローバルビジネス学部教授	経営学	
32年	小熊 祐子	おぐま ゆうこ	慶應義塾大学スポーツ医学研究センター・大学院健康マネジメント研究科准教授	臨床医学	健康・生活科学
29年	小久見 善八	おぐみ ぜんぱち	京都大学特任教授	化学	
32年	奥村 晃史	おくむら こうじ	広島大学大学院文学研究科教授	地球惑星科学	
29年	奥村 幸子	おくむら さちこ	日本女子大学理学部数物科学科教授	物理学	
32年	奥村 次徳	おくむら つぐのり	首都大学東京副学長、理工学研究科教授	総合工学	電気電子工学
29年	奥村 直樹	おくむら なおき		材料工学	
32年	奥山 眞紀子	おくやま まきこ	国立成育医療研究センターこころの診療部長	臨床医学	心理学・教育学
32年	小倉 孝誠	おぐら こうせい	慶應義塾大学文学部教授	言語・文学	史学
29年	奥脇 直也	おくわき なおや	明治大学法科大学院教授	法学	
32年	長 志珠絵	おさ しずえ	神戸大学大学院国際文化学研究科教授	哲学	史学
32年	長 有紀枝	おさ ゆきえ	立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科教授、立教大学社会学部社会学科教授	法学	政治学
29年	荻阪 直行	おさか なおゆき	京都大学名誉教授	心理学・教育学	
29年	尾崎 紀夫	おざき のりお	名古屋大学大学院医学系研究科精神医学・親と子どもの心療学分野教授	臨床医学	
32年	尾崎 由紀子	おざき ゆきこ	JFEスチール株式会社スチール研究所鉄粉・磁性材料研究部長	材料工学	化学
32年	長田 久雄	おさだ ひさお	桜美林大学大学院老年学研究科教授	心理学・教育学	
29年	長村 義之	おさむら よしゆき	国際医療福祉大学教授・三田病院病理診断センター長	基礎医学	
32年	小澤 徹	おざわ とおる	早稲田大学理工学術院先進理工学部応用物理学科教授	数理科学	
32年	小澤 弘明	おざわ ひろあき	千葉大学文学部教授	史学	
32年	小澤 隆一	おざわ りゅういち	東京慈恵会医科大学教授	法学	
29年	尾嶋 正治	おしま まさはる	東京大学大学院工学系研究科応用化学専攻教授	化学	

任期満了年	氏名	ふりがな	所属・職名	専門分野	
32年	遅野井 茂雄	おそのい しげお	筑波大学大学院人文社会科学研究科長	地域研究	政治学
29年	小田 哲治	おだ てつじ	東京大学大学院工学系研究科教授	電気電子工学	
32年	小田 宏信	おだ ひろのぶ	成蹊大学経済学部教授	経済学	地域研究
29年	小田 淑子	おだ よしこ	関西大学文学部教授	哲学	
29年	越智 光夫	おち みつお	広島大学学長特命補佐・整形外科教授	臨床医学	
32年	落合 淳志	おちあい あつし	独立行政法人国立がん研究センター東病院臨床開発センター臨床腫瘍病理分野長	基礎医学	
32年	落合 恵美子	おちあい えみこ	京都大学大学院文学研究科教授	社会学	
29年	落合 英俊	おちあい ひでとし	九州大学理事・副学長	土木工学・建築学	
32年	小津 稚加子	おづ ちかこ	九州大学大学院経済学研究院准教授	経営学	
29年	尾鍋 研太郎	おなべ けんたろう	東京大学名誉教授	総合工学	
32年	小野 耕二	おの こうじ	名古屋大学大学院法学研究科教授	政治学	
29年	小野 徹郎	おの てつろう	相山女学園大学生生活科学部教授・名古屋工業大学名誉教授	土木工学・建築学	
32年	小野 正人	おの まさと	玉川大学農学部生物資源学科教授・農学部長・農学研究科長	農学	基礎生物学
29年	小野江 和則	おのえ かずのり	老人保健施設えん施設長・理事、北海道大学名誉教授	基礎医学	
29年	小野寺 秀俊	おのでら ひでとし	京都大学大学院情報学研究科教授	電気電子工学	
32年	小畑 弘己	おばた ひろき	熊本大学文学部教授	史学	
29年	小幡 裕一	おばた ゆういち	独立行政法人理化学研究所筑波研究所所長・バイオリソースセンターセンター長	基礎生物学	
32年	帯川 利之	おびかわ としゆき	東京大学生産技術研究所教授	機械工学	総合工学
29年	大日方 純夫	おびなた すみお	早稲田大学文学学術院教授	史学	
29年	面高 俊宏	おもだか としひろ	鹿児島大学大学院理工学研究科教授	物理学	
32年	甲斐 倫明	かい みちあき	大分県立看護科学大学理事・教授	環境学	健康・生活科学
32年	海妻 径子	かいづま けいこ	岩手大学人文科学系准教授	社会学	史学
32年	戒能 民江	かいのう たみえ	お茶の水女子大学名誉教授、放送大学足立学習センター客員教授	法学	
29年	海部 宣男	かいふ のりお	自然科学研究機構国立天文台名誉教授	物理学	
29年	俣山 雅秀	かえりやま まさひで	北海道大学国際本部シニアアドバイザー・特任教授	統合生物学	
29年	加我 君孝	かが きみたか	独立行政法人国立病院機構東京医療センター・名誉臨床研究(感覚器)センター長	臨床医学	
29年	鏡味 治也	かがみ はるや	金沢大学人間科学系教授	地域研究	
32年	香川 知晶	かがわ ちあき	山梨大学大学院医学工学総合研究部教授	哲学	
29年	垣塚 彰	かきづか あきら	京都大学大学院生命科学研究科教授	基礎医学	
29年	覚道 健治	かくどう けんじ	大阪歯科大学口腔外科学第二講座教授	歯学	
29年	掛下 知行	かけした ともゆき	大阪大学大学院工学研究科教授	材料工学	
29年	寛 捷彦	かけひ かつひこ	早稲田大学理工学術院教授	情報学	
32年	影山 龍一郎	かげやま りょういちろう	京都大学ウイルス研究所教授	基礎医学	
29年	笠井 清登	かさい きよと	東京大学大学院医学系研究科教授	臨床医学	
29年	河西 春郎	かさい はるお	東京大学大学院医学系研究科教授	基礎医学	
32年	香西 みどり	かさい みどり	お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科教授	健康・生活科学	農学
29年	笠木 伸英	かさぎ のぶひで	独立行政法人科学技術振興機構研究開発戦略センター上席フェロー	機械工学	
32年	笠原 忠	かさらは ただし	国際医療福祉大学大学院教授(慶應義塾大学名誉教授)	基礎医学	薬学
29年	風間 ふたば	かざま ふたば	山梨大学大学院医学工学総合研究部・国際流域環境研究センター教授	土木工学・建築学	
32年	梶 雅範	かじ まさのり	東京工業大学大学院社会理工学研究科准教授	史学	化学
29年	梶田 隆章	かじた たかあき	東京大学宇宙線研究所所長・教授	物理学	
29年	柏木 孝夫	かしわぎ たかお	東京工業大学ソリューション研究機構教授	機械工学	
29年	柏原 正樹	かしわら まさき	京都大学数理解析研究所教授	数理科学	
32年	春日 文子	かすが ふみこ	国立医薬品食品衛生研究所安全情報部長	健康・生活科学	
29年	数間 恵子	かずま けいこ	元東京大学大学院教授	健康・生活科学	
29年	粕谷 英一	かすや えいいち	九州大学大学院理学研究院准教授	統合生物学	
32年	粕谷 誠	かすや まこと	東京大学経済学部教授	史学	経営学
32年	片岡 圭子	かたおか けいこ	愛媛大学農学部准教授	農学	
32年	片岡 徹	かたおか とおる	神戸大学大学院医学研究科教授	基礎医学	
32年	片岡 幹雄	かたおか みきお	奈良先端科学技術大学院大学理事・副学長	基礎生物学	物理学
32年	堅田 利明	かただ としあき	東京大学大学院薬学系研究科教授	薬学	
32年	片山 勉	かたやま つとむ	九州大学大学院薬学研究院教授	基礎生物学	
32年	片山 直也	かたやま なおや	慶應義塾大学大学院法務研究科委員長・教授	法学	
32年	片山 容一	かたやま よういち	日本大学医学部長・大学院医学研究科長	臨床医学	
32年	葛西 康德	かつさい やすのり	東京大学大学院人文社系・文学部教授	哲学	法学
32年	勝野 正章	かつの まさあき	東京大学大学院教育学研究科教授	心理学・教育学	
29年	桂 勲	かつら いさお	情報・システム研究機構国立遺伝学研究所長	基礎生物学	
29年	桂 利行	かつら としゆき	法政大学理工学部教授	数理科学	
32年	加藤 一実	かとう かずみ	独立行政法人産業技術総合研究所首席研究員	材料工学	化学
32年	加藤 克佳	かとう かつよし	名城大学法学部法学科・大学院法学研究科教授	法学	

任期満了年	氏名	ふりがな	所属・職名	専門分野	
29年	加藤 幾芳	かとう きよし	北海道大学名誉教授	物理学	
29年	加藤 信介	かとう しんすけ	東京大学生産技術研究所教授	土木工学・建築学	
29年	加藤 隆子	かとう たかこ	自然科学研究機構核融合科学研究所名誉教授	物理学	
29年	加藤 節	かとう たかし	成蹊大学法学部教授	政治学	
29年	加藤 千幸	かとう ちさち	東京大学生産技術研究所教授	機械工学	
32年	加藤 直樹	かとう なおき	京都大学大学院工学研究科建築学専攻教授	情報学	土木工学・建築学
32年	加藤 久典	かとう ひさのり	東京大学総括プロジェクト機構特任教授	農学	食料科学
29年	加藤 仁美	かとう ひとみ	東海大学工学部建築学科教授	土木工学・建築学	
29年	加藤 紘	かとう ひろし	山口大学名誉教授	臨床医学	
32年	加藤 真	かとう まこと	京都大学大学院人間・環境学研究科教授	基礎生物学	
29年	加藤 雅信	かとう まさのぶ	名古屋学院大学法学部教授	法学	
32年	加藤 美砂子	かとう みさこ	お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科教授	基礎生物学	
29年	門松 健治	かどまつ けんじ	名古屋大学大学院医学系研究科教授	基礎医学	
29年	門脇 孝	かどわき たかし	東京大学大学院医学系研究科糖尿病・代謝内科教授	臨床医学	
32年	金井 正美	かない まさみ	東京医科歯科大学実験動物センター長、医歯学総合研究科教授	食料科学	基礎医学
32年	金井 弥栄	かない やえ	独立行政法人国立がん研究センター研究所分子病理分野長	基礎医学	
29年	金井 淑子	かない よしこ	立正大学文学部哲学科教授	哲学	
32年	金倉 譲	かなくら ゆずる	大阪大学大学院医学系研究科血液・腫瘍内科学教授	臨床医学	
32年	金山 直樹	かなやま なおき	慶應義塾大学法科大学院教授	法学	
32年	金山 富美	かなやま ふみ	島根大学法文学部教授	地域研究	言語・文学
32年	蟹江 章	かにえ あきら	北海道大学大学院経済学研究科教授	経営学	
29年	金子 光一	かねこ こういち	東洋大学社会学部教授	社会学	
29年	金子 成彦	かねこ しげひこ	東京大学大学院工学系研究科機械工学専攻教授	機械工学	
29年	金子 周一	かねこ しゅういち	金沢大学大学院医薬保健研究域医学系教授	臨床医学	
32年	金子 真	かねこ まこと	大阪大学大学院工学研究科教授	電気電子工学	機械工学
29年	金子 守	かねこ まもる	早稲田大学 政治経済学部 教授	経済学	
29年	金子 隆一	かねこ りゅういち	国立社会保障・人口問題研究所副所長	数理科学	
29年	金田 千穂子	かねた ちおこ	株式会社富士通研究所専任研究員・大阪大学特任教授	総合工学	
29年	金田 行雄	かねだ ゆきお	愛知工業大学基礎教育センター教授	物理学	
32年	兼原 敦子	かねはら あつこ	上智大学法学部国際関係法学科教授	法学	
29年	金久 博昭	かねひさ ひろあき	鹿屋体育大学教授	健康・生活科学	
29年	金久 實	かねひさみのる	京都大学化学研究所教授	統合生物学	
29年	金本 良嗣	かねもと よしつぐ	政策研究大学院大学教授・学長補佐	経済学	
32年	加野 芳正	かの よしまさ	香川大学教育学部教授	心理学・教育学	社会学
32年	金生 由紀子	かのう ゆきこ	東京大学大学院医学系研究科こころの発達医学分野准教授	臨床医学	心理学・教育学
32年	我部 政明	がべ まさあき	琉球大学法文学部教授	政治学	
29年	鎌谷 直之	かまたに なおゆき	東京女子医科大学客員教授	基礎医学	
29年	蒲池 みゆき	かまち みゆき	工学院大学情報学部教授	心理学・教育学	
32年	上條 良夫	かみじょう よしお	高知工科大学マネジメント学部准教授	経済学	
32年	上東 貴志	かみひがし たかし	神戸大学経済経営研究所教授	経済学	環境学
32年	上村 みどり	かみむら みどり	帝人ファーマ株式会社生物医学総合研究所課長	化学	薬学
29年	神谷 和也	かみや かずや	東京大学大学院経済学研究科教授	経済学	
32年	紙谷 雅子	かみや まさこ	学習院大学法学部教授	法学	
29年	亀本 洋	かめもと ひろし	京都大学法学研究科教授	法学	
29年	亀山 充隆	かめやま みちたか	東北大学大学院情報科学研究科長・教授	情報学	
32年	蒲生 俊敬	がもう としたか	東京大学大気海洋研究所教授	地球惑星科学	環境学
32年	嘉門 雅史	かもん まさし	京都大学名誉教授	土木工学・建築学	環境学
32年	嘉山 孝正	かやま たかまさ	山形大学学長特別補佐	臨床医学	
29年	唐木 英明	からき ひであき	公益財団法人 食の安全・安心財団理事長、倉敷芸術科学大学学長顧問	農学	
32年	唐沢 かおり	からさわ かおり	東京大学大学院人文社会系研究科教授	心理学・教育学	
29年	烏山 一	からすやま はじめ	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科教授	基礎医学	
29年	荻部 直	かるべ ただし	東京大学大学院法学政治学研究科・法学部教授	政治学	
29年	川合 康三	かわい こうぞう	京都大学名誉教授	言語・文学	
29年	川合 知二	かわい ともじ	大阪大学産業科学研究所特任教授	化学	
29年	川井 浩史	かわい ひろし	神戸大学自然科学系先端融合研究環内海域環境教育研究センター教授	基礎生物学	
32年	河合 佳子	かわい よしこ	信州大学医学部医学科器官制御生理学教室准教授	基礎医学	基礎生物学
32年	河岡 義裕	かわおか よしひろ	東京大学医科学研究所教授	基礎医学	
32年	川上 憲人	かわかみ のりと	東京大学大学院医学系研究科教授	健康・生活科学	
29年	川上 泰雄	かわかみ やすお	早稲田大学スポーツ科学学術院教授	健康・生活科学	
32年	河上 裕	かわかみ ゆたか	慶應義塾大学医学部教授、先端医科学研究所所長(細胞情報研究部門)	基礎医学	臨床医学



任期満了年	氏名	ふりがな	所属・職名	専門分野	
32年	川口 孝泰	かわぐち たかやす	筑波大学医学医療系教授	健康・生活科学	
32年	川口 美貴	かわぐち みき	関西大学大学院法務研究科教授	法学	
29年	川崎 修	かわさき おさむ	立教大学法学部教授	政治学	
32年	川崎 茂	かわさき しげる	日本大学経済学部教授	経済学	数理科学
29年	川嶋 四郎	かわしま しろう	同志社大学法学部教授	法学	
32年	川島 真	かわしま しん	東京大学大学院総合文化研究科国際社会科学専攻准教授	史学	地域研究
29年	河田 聡	かわた さとし	大阪大学大学院工学研究科教授	総合工学	
29年	河田 雅圭	かわた まさかど	東北大学大学院生命科学系研究科教授	基礎生物学	
32年	河田 光博	かわた みつひろ	京都府立医科大学大学院医学研究科解剖学・生体構造科学教授	基礎医学	
32年	川人 光男	かわと みつお	株式会社国際電気通信基礎技術研究所脳情報通信総合研究所長・ATRフェロー	基礎生物学	
32年	河野 佳織	かわの かおり	新日鐵住金株式会社技術開発本部基盤メタラジー研究部長	材料工学	
32年	河野 銀子	かわの ぎんこ	山形大学地域教育文化学部教授	心理学・教育学	社会学
32年	河野 重行	かわの しげゆき	東京大学大学院新領域創成科学研究科教授	基礎生物学	統合生物学
32年	河野 正憲	かわの まさのり	福岡大学法科大学院教授	法学	
29年	川端 亮	かわばた あきら	大阪大学人間科学研究科教授	社会学	
29年	川端 基夫	かわばた もとお	関西学院大学商学部教授	地域研究	
29年	河村 篤男	かわむら あつお	横浜国立大学大学院工学研究院教授	電気電子工学	
32年	川村 貞夫	かわむら さだお	立命館大学理工学部教授	総合工学	機械工学
32年	川村 周三	かわむら しゅうそう	北海道大学大学院農学研究科教授	農学	食料科学
32年	川村 光	かわむら ひかる	大阪大学理学研究科教授	物理学	地球惑星科学
32年	河村 能人	かわむら よしひと	熊本大学先進マグネシウム国際研究センター長	材料工学	総合工学
32年	河本 宏	かわもと ひろし	京都大学再生医科学研究所再生免疫学分野教授	基礎医学	
29年	川原田 洋	かわらだ ひろし	早稲田大学理工学術院教授	電気電子工学	
29年	寒川 賢治	かんがわ けんじ	独立行政法人国立循環器病研究センター理事・研究所長	基礎医学	
32年	神田 さやこ	かんだ さやこ	慶應義塾大学経済学部教授	経済学	
29年	神田 玲子	かんだ れいこ	独立行政法人放射線医学総合研究所放射線防護研究センター上席研究員	環境学	
29年	神奈木 真理	かななぎ まり	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科免疫治療学分野教授	基礎医学	
32年	菅野 純	かんの じゅん	国立医薬品食品衛生研究所安全性生物試験研究センター毒性部長	基礎医学	基礎生物学
29年	神庭 重信	かんばん しげのぶ	九州大学大学院医学研究科精神病態医学・教授	臨床医学	
29年	菊野 亨	きくの とおる	大阪学院大学情報学部教授	情報学	
32年	貴志 俊彦	きし としひこ	京都大学地域研究統合情報センター教授	地域研究	史学
29年	岸 玲子	きし れいこ	北海道大学環境健康科学研究教育副センター長・特任教授	健康・生活科学	
29年	岸上 伸啓	きしがみ のぶひろ	人間文化研究機構国立民族学博物館教授	地域研究	
32年	岸田 晶夫	きしだ あきお	東京医科歯科大学生体材料工学研究所教授	基礎医学	材料工学
29年	岸田 義典	きしだ よしすけ	株式会社新農林社代表取締役社長	農学	
29年	岸浪 建史	きしなみ たけし	室蘭工業大学監事・工学博士	情報学	
32年	岸本 喜久雄	きしもと きくお	東京工業大学大学院理工学研究科教授	機械工学	総合工学
32年	岸本 誠司	きしもと せいじ	亀田総合病院頭頸部外科部長	臨床医学	
32年	木田 章義	きだ あきよし	京都大学大学院文学研究科教授	言語・文学	
29年	北 徹	きた とおる	神戸市立医療センター中央市民病院院長	臨床医学	
29年	北 泰行	きた やすゆき	立命館大学総合理工学院薬学部教授	薬学	
32年	喜多 泰代	きた やすよ	独立行政法人産業技術総合研究所知能システム研究部門上級主任研究員	情報学	
29年	北川 尚美	きたかわ なおみ	東北大学大学院工学研究科准教授	化学	
29年	北川 宏	きたがわ ひろし	京都大学理学研究科化学専攻教授	化学	
29年	北川 博之	きたがわ ひろゆき	筑波大学大学院システム情報工学研究科教授	情報学	
32年	北里 洋	きたざと ひろし	独立行政法人海洋研究開発機構東日本海洋生態系変動解析プロジェクトチームプロジェクト長	地球惑星科学	統合生物学
29年	北田 正弘	きただ まさひろ	東京藝術大学名誉教授	材料工学	
32年	北野 正剛	きたの せいごう	大分大学長	臨床医学	
29年	北野 雅治	きたの まさはる	九州大学大学院農学研究科教授	農学	
32年	北林 一生	きたばやし いっせい	独立行政法人国立がん研究センター研究所副所長、造血時腫瘍研究分野長	基礎生物学	臨床医学
32年	北村 隆行	きたむら たかゆき	京都大学大学院工学研究科機械理工学専攻教授	機械工学	材料工学
32年	北村 友人	きたむら ゆうと	東京大学大学院教育学研究科准教授	心理学・教育学	
32年	北宅 善昭	きたや よしあき	大阪府立大学大学院生命環境科学研究科教授	農学	
32年	木俣 豊	きだわら ゆたか	独立行政法人情報通信研究機構ユニバーサルコミュニケーション研究所長	情報学	
32年	橋川 武郎	きっかわ たけお	一橋大学大学院商学研究科教授	経営学	経済学
32年	吉川 徹	きっかわ とおる	大阪大学大学院人間科学研究科教授	社会学	
29年	城戸 淳二	きど じゅんじ	山形大学大学院理工学研究科有機デバイス工学専攻教授	化学	
29年	鬼頭 昭雄	きとう あきお	筑波大学生命環境系 主幹研究員	地球惑星科学	
29年	鬼頭 宏	きとう ひろし	上智大学経済学部教授	経済学	
32年	木下 勇	きのした いさみ	千葉大学大学院園芸学研究科教授	土木工学・建築学	環境学

任期満了年	氏名	ふりがな	所属・職名	専門分野	
29年	木下 茂	きのした しげる	京都府立医科大学眼科教室学教授	臨床医学	
29年	木畑 洋一	きばた よういち	成城大学法学部・教授	史学	
29年	宜保 清一	ぎぼ せいいち	放送大学沖縄学習センター所長・特任教授	農学	
29年	君島 和彦	きみじま かずひこ	東京学芸大学名誉教授・前ソウル大学校師範大学教授	史学	
29年	君塚 信夫	きみづか のぶお	九州大学大学院工学研究院応用化学部門主幹教授	化学	
29年	木宮 正史	きみや ただし	東京大学大学院情報学環教授	政治学	
29年	木村 清孝	きむら きよたか	東京大学名誉教授	哲学	
32年	木村 茂光	きむら しげみつ	帝京大学文学部史学科教授	史学	
29年	木村 忠正	きむら ただまさ	独立行政法人科学技術振興機構プログラムオフィサー	総合工学	
32年	木村 直子	きむら なおこ	山形大学農学部教授、岩手大学大学院連合農学研究科教授	食料科学	
29年	木村 英紀	きむら ひでのり	独立行政法人理化学研究所理研BSI-トヨタ連携センター長	総合工学	
32年	木村 文彦	きむら ふみひこ	法政大学理工学部教授	機械工学	総合工学
29年	木村 真人	きむら まこと	独立行政法人農林水産消費安全技術センター理事長	食料科学	
29年	木村 良晴	きむら よしはる	京都工芸繊維大学教授	化学	
32年	木本 喜美子	きもと きみこ	一橋大学大学院社会学研究科特任教授	社会学	
29年	木本 忠昭	きもと ただあき	東京工業大学名誉教授	史学	
29年	木本 雅夫	きもと まさお	一般財団法人 佐賀県産業医学協会 理事長	基礎医学	
29年	行場 次朗	ぎょうば じろう	東北大学文学研究科教授	心理学・教育学	
32年	清原 昭子	きよはら あきこ	中国学園大学現代生活学部准教授	農学	健康・生活科学
29年	桐野 高明	きりの たかあき	独立行政法人国立病院機構理事長	臨床医学	
32年	金水 敏	きんすい さとし	大阪大学大学院文学研究科教授	言語・文学	
32年	久家 慶子	くげ けいこ	京都大学大学院理学研究科准教授	地球惑星科学	
29年	九後 太一	くご たいち	京都大学基礎物理学研究所所長・教授	物理学	
32年	楠岡 成雄	くすおか しげお	東京大学大学院数理科学研究科教授	数理科学	
32年	楠岡 英雄	くすおか ひでお	独立行政法人国立病院機構大阪医療センター院長	臨床医学	
29年	楠 美智子	くすのき みちこ	名古屋大学エコトピア科学研究所教授	材料工学	
32年	楠見 孝	くすみ たかし	京都大学大学院教育学研究科教授	心理学・教育学	
29年	工藤 昭彦	くどう あきひこ	東京理科大学理学部化学科教授	化学	
29年	工藤 翔二	くどう しょうじ	公益財団法人結核予防会複十字病院院長	臨床医学	
29年	工藤 真由美	くどう まゆみ	大阪大学文学研究科教授	言語・文学	
29年	工藤 由貴子	くどう ゆきこ	横浜国立大学教育人間科学部准教授	健康・生活科学	
32年	國井 秀子	くにい ひでこ	芝浦工業大学学長補佐、男女共同参画推進室長、大学院工学マネジメント研究科教授	情報学	
29年	國枝 秀世	くにえだ ひでよ	名古屋大学大学院理学研究担当副総長・教授	物理学	
29年	國島 正彦	くにしま まさひこ	高知工科大学システム工学群社会システム工学教室教授	総合工学	
32年	国友 直人	くにとも なおと	東京大学大学院経済学研究科教授	経済学	数理科学
32年	國吉 康夫	くによし やすお	東京大学大学院情報理工学系研究科知能機械情報学専攻教授	情報学	
32年	久原 哲	くはら さとる	九州大学大学院農学研究科教授	統合生物学	基礎生物学
32年	久保 司郎	くぼ しょう	摂南大学理工学部機械工学科教授	機械工学	
29年	久保 広正	くぼ ひろまさ	摂南大学経済学部教授	経済学	
29年	窪川 かおる	くぼかわ かおる	東京大学理学系研究科附属臨海実験所・特任教授	基礎生物学	
29年	窪菌 晴夫	くぼぞの はるお	人間文化研究機構国立国語研究所教授	言語・文学	
29年	久保田 俊郎	くぼた としろう	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科生殖機能協同学教授	臨床医学	
32年	熊谷 日登美	くまがい ひとみ	日本大学生物資源科学部教授	食料科学	農学
32年	桑 昭苑	くめ しょうえん	熊本大学発生医学研究所幹細胞部門多能性幹細胞分野教授	基礎生物学	基礎医学
32年	公文 裕巳	くもん ひろみ	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科教授	臨床医学	
32年	倉持 清美	くらもち きよみ	東京学芸大学教育学部教授	健康・生活科学	心理学・教育学
29年	倉本 義夫	くらもと よしお	東北大学大学院理学研究科教授	物理学	
29年	栗木 哲	くりき さとし	情報・システム研究機構統計数理研究所教授	数理科学	
32年	栗田 禎子	くりた よしこ	千葉大学文学部教授	史学	地域研究
32年	栗原 和枝	くりはら かずえ	東北大学原子分子材料科学高等研究機構教授	化学	
32年	糊澤 能生	くるみさわ よしき	早稲田大学法学学術院教授	法学	
32年	グレーヴァ 香子	ぐれーヴあ たかこ	慶應義塾大学経済学部教授	経済学	
29年	黒岩 常祥	くろいわ つねよし	東京大学名誉教授、日本学士院会員	基礎生物学	
32年	黒崎 卓	くろさき たかし	一橋大学経済研究所教授	地域研究	経済学
32年	黒崎 知博	くろさき とみひろ	大阪大学WPI免疫学フロンティア研究センター特任教授	基礎医学	
32年	黒田 玲子	くろだ れいこ	東京理科大学総合研究機構教授、東京大学名誉教授	化学	基礎生物学
32年	黒橋 禎夫	くろはし さだお	京都大学大学院情報学研究科教授	情報学	
32年	桑野 剛一	くわの こういち	久留米大学医学部感染医学講座教授	基礎医学	
29年	桑野 園子	くわの そのこ	大阪大学名誉教授	心理学・教育学	
32年	桑野 博行	くわの ひろゆき	群馬大学大学院病態総合外科学教授	臨床医学	

任期満了年	氏名	ふりがな	所属・職名	専門分野	
32年	桑野 玲子	くわの れいこ	東京大学生産技術研究所教授	土木工学・建築学	
32年	氣多 雅子	けた まさこ	京都大学大学院文学研究科教授	哲学	
29年	玄田 有史	げんだ ゆうじ	東京大学社会科学研究所教授	経済学	
29年	小池 和彦	こいけ かずひこ	東京大学大学院医学系研究科消化器内科学教授	臨床医学	
32年	小池 俊雄	こいけ としお	東京大学大学院工学系研究科教授	土木工学・建築学	
32年	小池 寿子	こいけ ひさこ	國學院大學文学部教授	哲学	史学
32年	小泉 潤二	こいずみ じゅんじ	大阪大学特任教授、国際高等研究所副所長	地域研究	
29年	小泉 英明	こいずみ ひであき	株式会社日立製作所フェロー	総合工学	
32年	小磯 深幸	こいそ みゆき	九州大学マス・フォア・インダストリ研究所教授	数理科学	
29年	鯉沼 秀臣	こいぬま ひでおみ	東京大学大学院新領域創成科学研究科客員教授	材料工学	
29年	高阪 章	こうさか あきら	関西学院大学国際学部教授	経済学	
29年	高坂 新一	こうさか しんいち	独立行政法人国立精神・神経医療研究センター理事・神経研究所長	基礎医学	
29年	高阪 宏行	こうさか ひろゆき	日本大学文理学部教授	地域研究	
32年	小路 武彦	こうじ たけひこ	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科教授	基礎医学	基礎生物学
32年	合田 裕紀子	ごうだ ゆきこ	独立行政法人理化学研究所脳科学総合研究センターチームリーダー	基礎医学	
32年	河内 まき子	こうち まきこ	独立行政法人産業技術総合研究所招聘研究員	統合生物学	
29年	河野 公俊	こうの きみとし	独立行政法人理化学研究所主任研究員	物理学	
32年	河野 武司	こうの たけし	慶應義塾大学法学部教授	政治学	
32年	河野 隆二	こうの りゅうじ	横浜国立大学大学院工学研究院教授、未来情報通信医療社会基盤センター長	電気電子工学	情報学
29年	神江 伸介	こうのえ しんすけ	香川大学名誉教授	政治学	
29年	郡 健二郎	こおり けんじろう	名古屋市立大学大学院医学研究科腎・泌尿器科学分野教授	臨床医学	
32年	國分 典子	くくぶん のりこ	名古屋大学大学院法学研究科教授	法学	
29年	國分 牧衛	くくぶん まきえ	東北大学大学院農学研究科教授	農学	
32年	國分 泰雄	くくぶん やすお	横浜国立大学理事・副学長	電気電子工学	総合工学
29年	古在 豊樹	こざい とよき	千葉大学名誉教授	農学	
29年	小澤 紀美子	こざわ きみこ	東海大学教養学部特任教授	土木工学・建築学	
29年	越塚 誠一	こしづか せいいち	東京大学大学院工学系研究科システム創成学専攻教授	総合工学	
29年	小柴 正則	こしば まさのり	北海道大学大学院情報科学研究科教授	電気電子工学	
29年	腰原 伸也	こしはら しんや	東京工業大学大学院理工学研究科物質科学専攻教授	物理学	
32年	小島 至	こじま いたる	群馬大学生体調節研究所教授	臨床医学	基礎医学
32年	小島 定吉	こじま さだよし	東京工業大学教授	数理科学	
29年	小嶋 智	こじま さとる	岐阜大学工学部教授	地球惑星科学	
32年	小島 妙子	こじま たえこ	弁護士	社会学	法学
32年	小島 毅	こじま つよし	東京大学大学院人文社会系研究科教授	哲学	
29年	小関 敏彦	こせき としひこ	東京大学大学院工学系研究科教授	材料工学	
29年	小谷 汪之	こたに ひろゆき	東京都立大学名誉教授	史学	
29年	児玉 浩子	こだま ひろこ	帝京平成大学健康メディカル学部健康栄養学科教授・学科長	臨床医学	
29年	小玉 祐一郎	こだま ゆういちろう	神戸芸術工科大学教授	土木工学・建築学	
29年	小玉 亮子	こだま りょうこ	お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科教授	心理学・教育学	
32年	小机 わかえ	こづくえ わかえ	神奈川工科大学教授	機械工学	
29年	後藤 晃	ごとう あきら	政策研究大学院大学教授	経済学	
32年	後藤 厚宏	ごとう あつひろ	情報セキュリティ大学院大学教授	情報学	
29年	後藤 敏	ごとう さとし	早稲田大学情報生産システム研究科教授	電気電子工学	
29年	後藤 滋樹	ごとう しげき	早稲田大学理工学術院基幹理工学部情報理工学科教授	情報学	
29年	後藤 俊夫	ごとう としお	中部大学 副学長	総合工学	
32年	後藤 雅宏	ごとう まさひろ	九州大学大学院工学研究院教授	化学	総合工学
32年	後藤 由季子	ごとう ゆきこ	東京大学大学院薬学系研究科分子生物学教室教授	基礎生物学	基礎医学
32年	小長谷 有紀	こながや ゆき	人間文化研究機構理事	地域研究	
29年	小西 秀樹	こにし ひでき	早稲田大学政治経済学術院教授	経済学	
29年	小西 美智子	こにし みちこ	広島大学名誉教授	健康・生活科学	
29年	小西 行郎	こにし ゆくお	同志社大学心理学部教授	臨床医学	
29年	小畑 秀文	こばたけ ひでふみ	独立行政法人国立高等専門学校機構理事長	電気電子工学	
32年	小浜 正子	こはま まさこ	日本大学文理学部教授	史学	地域研究
29年	小林 昭子	こばやし あきこ	日本大学文理学部教授	化学	
29年	小林 一哉	こばやし かずや	中央大学理工学部・教授	電気電子工学	
29年	小林 潔司	こばやし きよし	京都大学大学院経営管理研究部教授	土木工学・建築学	
29年	小林 祥泰	こばやし しょうたい	島根大学理事・島根大学医学部附属病院長	臨床医学	
29年	小林 隆	こばやし たかし	東北大学大学院文学研究科教授	言語・文学	
32年	小林 傳司	こばやし ただし	大阪大学コミュニケーションデザイン・センター教授	哲学	
32年	小林 広明	こばやし ひろあき	東北大学サイバーサイエンスセンターセンター長・教授、大学院情報科学研究科教授	情報学	

任期満了年	氏名	ふりがな	所属・職名	専門分野	
32年	小林 章雄	こばやし ちみお	愛知医科大学医学部衛生学講座教授	健康・生活科学	
32年	小林 正人	こばやし まさひと	横浜国立大学教授	数理科学	経済学
32年	小林 みどり	こばやし みどり	静岡県立大学附属図書館長・経営情報学部教授	数理科学	
32年	小林 廉毅	こばやし やすき	東京大学大学院医学系研究科教授	健康・生活科学	
32年	小林 良彰	こばやし よしあき	慶應義塾大学法学部教授	政治学	
32年	小原 雄治	こはら ゆうじ	情報・システム研究機構国立遺伝学研究所特任教授	基礎生物学	
29年	小松 紘一	こまつ こういち	京都大学名誉教授	化学	
32年	小松 浩子	こまつ ひろこ	慶應義塾大学看護医療学部教授、健康マネジメント研究科教授	健康・生活科学	
32年	駒宮 幸男	こまみや さちお	東京大学大学院理学系研究科教授	物理学	
32年	小峯 秀雄	こみね ひでお	早稲田大学理工学術院創造理工学部社会環境工学科教授	土木工学・建築学	
29年	小宮山 宏	こみやま ひろし	株式会社三菱総合研究所理事長	化学	
29年	小室 一成	こむろ いっせい	東京大学大学院医学系研究科循環器内科学教授	臨床医学	
32年	小安 重夫	こやす しげお	独立行政法人理化学研究所統合生命医科学研究センター、センター長代行	基礎生物学	基礎医学
29年	小柳 義夫	こやなぎ よしお	京都大学ウイルス研究所教授	基礎医学	
29年	小山 勝二	こやま かつじ	京都大学名誉教授	物理学	
29年	小山 博之	こやま ひろゆき	岐阜大学応用生物科学部教授	食料科学	
32年	小山 良太	こやま りょうた	福島大学経済経営学類教授	地域研究	農学
29年	小山田 耕二	こやまだ こうじ	京都大学国際高等教育院	総合工学	
29年	近藤 駿介	こんどう しゅんすけ	内閣府原子力委員会委員長	総合工学	
32年	近藤 孝弘	こんどう たかひろ	早稲田大学教育学部教授	心理学・教育学	史学
29年	近藤 寿人	こんどう ひさと	京都産業大学総合生命科学部客員教授	基礎生物学	
29年	近藤 光子	こんどう みつこ	東京女子医科大学第1内科講師	臨床医学	
32年	紺野 慎一	こんの しんいち	福島県立医科大学医学部整形外科科学講座教授	臨床医学	
29年	今野 美智子	こんの みちこ	お茶の水女子大学名誉教授	基礎生物学	
32年	斎尾 直子	さいお なおこ	東京工業大学教育施設環境研究センター准教授	土木工学・建築学	
29年	三枝 信子	さいぐさ のぶこ	独立行政法人国立環境研究所地球環境研究センター副研究センター長	地球惑星科学	
29年	三枝 正彦	さいぐさ まさひこ	豊橋技術科学大学先端農業バイオリサーチセンター特任教授	農学	
29年	西郷 和彦	さいごう かずひこ	高知工科大学総合研究所教授	化学	
32年	西郷 浩	さいごう ひろし	早稲田大学政治経済学術院教授	経済学	数理科学
32年	才田 いずみ	さいた いずみ	東北大学大学院文学研究科教授	言語・文学	
32年	斎藤 明	さいとう あきら	東京大学大学院人文社会系研究科教授	哲学	
32年	齊藤 和季	さいとう かずき	千葉大学大学院薬学研究院教授、理化学研究所環境資源科学研究センター副センター長・グループディレクター	統合生物学	薬学
32年	齋藤 真哉	さいとう しんや	横浜国立大学大学院国際社会科学研究院教授	経営学	
29年	齋藤 清機	さいとう せいき	岡山大学名誉教授	化学	
29年	斉藤 隆	さいとう たかし	独立行政法人理化学研究所免疫アレルギー科学総合研究センター(RCAI)副センター長、免疫シグナル研究グループ・グループディレクター	基礎医学	
32年	斎藤 成也	さいとう なるや	国立遺伝学研究所集団遺伝研究部門教授	基礎生物学	統合生物学
29年	斉藤 延人	さいとう のぶひと	東京大学大学院医学系研究科脳神経外科学教授	臨床医学	
29年	齋藤 文紀	さいとう よしき	独立行政法人産業技術総合研究所地質情報研究部門首席研究員	地球惑星科学	
32年	斎藤 兆史	さいとう よしふみ	東京大学大学院教育学研究科教授	言語・文学	心理学・教育学
32年	財満 鎮明	ざいま しげあき	名古屋大学大学院工学研究科教授	総合工学	
29年	佐伯 和子	さえき かずこ	北海道大学大学院保健科学研究院教授	健康・生活科学	
32年	阪 智香	さか ちか	関西学院大学商学部教授	経営学	
32年	相賀 裕美子	さが ゆみこ	情報・システム研究機構国立遺伝学研究所教授	基礎医学	基礎生物学
32年	坂井 文	さかい あや	北海道大学大学院工学研究院准教授	土木工学・建築学	
32年	酒井 邦嘉	さかい くによし	東京大学大学院総合文化研究科関連基礎科学系教授	臨床医学	物理学
32年	酒井 啓子	さかい けいこ	千葉大学法経学部法学科教授	地域研究	政治学
32年	酒井 健	さかい けん	九州大学大学院理学研究院化学部門教授	化学	
32年	坂井 修一	さかい しゅーいち	東京大学大学院情報理工学系研究科長・教授	情報学	
29年	酒井 伸一	さかい しんいち	京都大学環境安全保健機構附属環境科学センター長・教授	環境学	
29年	酒井 健夫	さかい たけお	麻布大学客員教授	食料科学	
32年	坂井 俊樹	さかい としき	東京学芸大学教育学部教授	心理学・教育学	史学
29年	酒井 英昭	さかい ひであき	京都大学名誉教授	情報学	
29年	坂井 秀弥	さかい ひでや	奈良大学文学部教授	史学	
29年	酒井 英行	さかい ひでゆき	独立行政法人理化学研究所仁科加速器研究センター部長	物理学	
29年	坂内 正夫	さかうち まさお	情報・システム研究機構国立情報学研究所 所長	情報学	
32年	坂上 雅道	さかがみ まさみち	玉川大学脳科学研究所教授	心理学・教育学	
29年	榊 裕之	さかき ひろゆき	豊田工業大学 学長	電気電子工学	
32年	榊原 秀訓	さかきばら ひでのり	南山大学大学院法務研究科教授	法学	
32年	榊原 富士子	さかきばら ふじこ	弁護士 東京弁護士会	法学	
32年	坂口 志文	さかぐち しもん	大阪大学免疫学フロンティア研究センター教授	基礎医学	

任期満了年	氏名	ふりがな	所属・職名	専門分野	
29年	坂田 桐子	さかた きりこ	広島大学大学院総合科学研究科教授	心理学・教育学	
32年	坂田 省吾	さかた しょうご	広島大学大学院総合科学研究科教授	心理学・教育学	基礎医学
29年	坂庭 好一	さかにわ こういち	東京工業大学大学院理工学研究科教授	情報学	
29年	坂部 俊樹	さかべ としき	名古屋大学大学院情報科学研究科教授	情報学	
32年	坂村 健	さかむら けん	東京大学大学院情報学環・学際情報学府教授	情報学	
29年	坂本 穆彦	さかもと あつひこ	大森赤十字病院顧問	基礎医学	
32年	坂本 真士	さかもと しんじ	日本大学文理学部心理学科教授	心理学・教育学	
32年	坂本 泰二	さかもと たいじ	鹿児島大学医学部教授	臨床医学	
29年	佐川 正敏	さがわ まさとし	東北学院大学文学部教授	史学	
32年	佐倉 統	さくら おさむ	東京大学大学院情報学環教授	統合生物学	
32年	桜井 啓子	さくらい けいこ	早稲田大学国際学術院教授	地域研究	社会学
32年	櫻井 武司	さくらい たけし	東京大学大学院農学生命科学研究科教授	農学	経済学
32年	櫻井 武	さくらい たけし	金沢大学医薬保健研究域医学系教授	基礎医学	
32年	櫻井 博儀	さくらい ひろよし	東京大学大学院理学系研究科教授、理化学研究所主任研究員	物理学	
29年	桜井 万里子	さくらい まりこ	東京大学名誉教授	史学	
29年	櫻田 嘉章	さくらだ よしあき	甲南大学法科大学院教授	法学	
32年	佐古 和恵	さこ かずえ	NEC技術主幹	情報学	電気電子工学
32年	酒匂 一郎	さこう いちろう	九州大学大学院法学研究院教授	法学	
29年	笹尾 真実子	ささお まみこ	東北大学大学院名誉教授、同志社大学研究開発推進機構嘱託研究員	物理学	
29年	佐々木 啓一	ささき けいいち	東北大学大学院歯学研究科長・教授	歯学	
29年	佐々木 健一	ささき けんいち		哲学	
29年	佐々木 公明	ささき こうめい	尚綱学院大学学長	経済学	
32年	佐々木 晶	ささき しょう	大阪大学大学院理学研究科宇宙地球科学専攻教授	地球惑星科学	物理学
29年	佐々木 卓治	ささき たくじ	東京農業大学総合研究所・教授	基礎生物学	
32年	佐々木 富男	ささき とみお	九州大学大学院医学研究院脳神経外科名誉教授	臨床医学	
32年	佐々木 成江	ささき なりえ	名古屋大学大学院理学研究科生命理学専攻准教授	基礎生物学	
29年	佐々木 伸雄	ささき のぶお	一般財団法人日本生物科学研究所理事	食料科学	
29年	佐々木 宏子	ささき ひろこ	鳴門教育大学名誉教授	心理学・教育学	
32年	佐々木 裕之	ささき ひろゆき	九州大学生体防御医学研究所教授	基礎医学	基礎生物学
29年	佐々木 康人	ささき やすひと	湘南鎌倉総合病院附属臨床研究センター センター長	臨床医学	
29年	笹谷 春美	ささに はるみ	北海道教育大学名誉教授	社会学	
29年	佐治 英郎	さじ ひでお	京都大学大学院薬学研究科研究科長・教授	薬学	
32年	佐竹 健治	さたけ けんじ	東京大学地震研究所地震火山情報センター教授	地球惑星科学	
29年	定藤 規弘	さだとう のりひろ	自然科学研究機構生理学研究所大脳皮質機能研究系・心理生理学研究部門教授	基礎医学	
29年	定本 朋子	さだもと ともこ	日本女子体育大学体育学部教授	健康・生活科学	
29年	定行 まり子	さだゆき まりこ	日本女子大学家政学部教授	土木工学・建築学	
32年	薩本 弥生	さつもと やよい	横浜国立大学教育人間科学部教授	健康・生活科学	
32年	佐藤 薫	さとう かおる	東京大学大学院理学系研究科地球惑星科学専攻教授	地球惑星科学	
29年	佐藤 勝彦	さとう かつひこ	自然科学研究機構 機構長	物理学	
29年	佐藤 滋	さとう しげる	早稲田大学理工学術院創造理工学部建築学科教授	土木工学・建築学	
32年	佐藤 伸一	さとう しんいち	東京大学大学院医学系研究科・医学部皮膚科学教授	臨床医学	
32年	佐藤 隆夫	さとう たかお	東京大学大学院人文社会系研究科教授	心理学・教育学	
29年	佐藤 哲也	さとう てつや	兵庫県立大学参与	物理学	
32年	佐藤 典宏	さとう のりひろ	北海道大学病院高度先進医療支援センター長・教授	臨床医学	健康・生活科学
29年	佐藤 矩行	さとう のりゆき	沖縄科学技術大学院大学教授	基礎生物学	
29年	佐藤 弘夫	さとう ひろお	東北大学大学院文学研究科教授	哲学	
32年	佐藤 宏之	さとう ひろゆき	東京大学大学院人文社会系研究科教授	史学	地域研究
32年	佐藤 文彦	さとう ふみひこ	京都大学大学院生命科学研究科教授	統合生物学	農学
32年	佐藤 学	さとう まなぶ	学習院大学文学部教授	心理学・教育学	
29年	佐藤 やよひ	さとう やよい	関西大学法学部教授	法学	
32年	佐藤 縁	さとう ゆかり	独立行政法人産業技術総合研究所バイオメディカル研究部門上級主任研究員	化学	
32年	佐藤 嘉倫	さとう よしみち	東北大学大学院文学研究科教授	社会学	
29年	佐野 正博	さの まさひろ	明治大学経営学部教授	史学	
29年	佐野 みどり	さの みどり	学習院大学文学部教授	哲学	
32年	澤 芳樹	さわ よしき	大阪大学大学院医学系研究科副研究科長・教授	臨床医学	
32年	澤井 高志	さわい たかし	東北大学大学院医学系研究科病理形態学分野客員教授	基礎医学	情報学
29年	澤井 実	さわい みのる	大阪大学経済学研究科教授	経済学	
29年	澤木 宣彦	さわき のぶひこ	愛知工業大学工学部教授	電気電子工学	
32年	澤田 康幸	さわだ やすゆき	東京大学大学院経済学研究科・経済学部教授	経済学	
32年	澤本 光男	さわもと みつお	京都大学大学院工学研究科高分子化学専攻教授	化学	材料工学

任期満了年	氏名	ふりがな	所属・職名	専門分野	
32年	三宮 真智子	さんのみや まちこ	大阪大学大学院人間科学研究科教授	心理学・教育学	
32年	塩路 悦朗	しおじ えつろう	一橋大学経済学研究科教授	経済学	
32年	塩尻 かおり	しおじり かおり	京都大学白眉センター特定助教	統合生物学	農学
32年	塩谷 光彦	しおのや みつひこ	東京大学大学院理学系研究科教授	化学	
32年	志賀 向子	しが さきこ	大阪市立大学大学院理学研究科教授	基礎生物学	農学
32年	重野 純	しげの すみ	青山学院大学教育人間科学部心理学科教授	心理学・教育学	
29年	重松 敬一	しげまつ けいいち	奈良教育大学数学教育講座教授	心理学・教育学	
32年	七田 芳則	しちだ よしのり	京都大学大学院理学研究科教授	基礎生物学	
29年	實成 文彦	じつなり ふみひこ	山陽学園大学学長・山陽学園短期大学学長	健康・生活科学	
32年	品田 佳世子	しなだ かよこ	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科医歯理工学専攻 口腔疾患予防学分野教授	歯学	健康・生活科学
29年	篠崎 一雄	しのざき かずお	独立行政法人理化学研究所環境資源学研究センター センター長	基礎生物学	
29年	篠原 資明	しのはら もとあき	京都大学大学院人間・環境学研究科教授	哲学	
29年	篠村 知子	しのむら ともこ	帝京大学理工学部バイオサイエンス学科教授	基礎生物学	
29年	斯波 真理子	しば まりこ	独立行政法人国立循環器病研究センター研究所・特任部長	臨床医学	
32年	芝井 広	しばい ひろし	大阪大学理学研究科教授	物理学	
29年	柴崎 正勝	しばさき まさかつ	(財)微生物化学研究会微生物化学研究所長	薬学	
29年	柴田 直	しばた ただし	応用物理学会JJAP/APEX専任編集長	電気電子工学	
29年	柴田 徳思	しばた とくし	公益社団法人日本アイソトープ協会専務理事	物理学	
29年	柴山 敦	しばやま あつし	秋田大学大学院工学資源学研究科教授	材料工学	
29年	柴山 守	しばやま まもる	京都大学東南アジア研究所教授	情報学	
29年	澁川 祥子	しぶかわ しょうこ	横浜国立大学名誉教授	健康・生活科学	
29年	渋谷 彰	しぶや あきら	筑波大学大学院人間総合科学研究科教授	基礎医学	
32年	渋谷 勝己	しぶや かつみ	大阪大学大学院文学研究科教授	言語・文学	
29年	志摩 園子	しま そのこ	昭和女子大学大学院生活機構学研究科教授	地域研究	
32年	島岡 まな	しまおか まな	大阪大学大学院高等司法研究科教授	法学	
32年	島蘭 進	しまぞの すずむ	上智大学神学部教授	哲学	社会学
32年	嶋田 一夫	しまだ いちお	東京大学大学院薬学系研究科教授	薬学	
29年	島田 眞路	しまだ しんじ	山梨大学医学部付属病院病院長	臨床医学	
32年	嶋田 正和	しまだ まさかず	東京大学大学院総合文化研究科教授	統合生物学	
32年	嶋田 昌彦	しまだ まさひこ	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科教授	歯学	
29年	島田 陽一	しまだ よういち	早稲田大学法文学術院教授	法学	
32年	嶋津 格	しまづ いたる	千葉大学名誉教授	法学	哲学
29年	清水 邦夫	しみず くにお	慶應義塾大学名誉教授、情報・システム研究機構統計数理研究所統計思考院特命教授	数理科学	
29年	清水 伸二	しみず しんじ	上智大学理工学部機能創造理工学科教授	機械工学	
29年	清水 哲郎	しみず てつろう	東京大学大学院人文社会系研究科特任教授	哲学	
29年	清水 浩	しみず ひろし	京都大学大学院農学研究科教授	農学	
29年	下門 顕太郎	しもかど けんたろう	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科血液制御内科学分野教授	臨床医学	
29年	下崎 千代子	しもざき ちよこ	大阪市立大学大学院経営学研究科教授	経営学	
32年	下條 真司	しもじょう しんじ	大阪大学サイバーメディアセンター教授	情報学	
29年	下田 正弘	しもだ まさひろ	東京大学大学院人文社会系研究科教授	哲学	
29年	下光 輝一	しもみつ てるいち	公益財団法人 健康・体力づくり事業財団理事長、東京医科大学名誉教授	健康・生活科学	
32年	生源寺 眞一	しょうげんじ しんいち	名古屋大学大学院生命農学研究科教授	農学	
29年	白石 隆	しらいし たかし	政策研究大学院大学学長	政治学	
29年	白石 友紀	しらいし とものり	岡山県農林水産総合センター生物科学研究所所長	農学	
29年	白木 靖寛	しらき やすひろ	東京都市大学総合研究所教授	総合工学	
32年	白澤 政和	しらさわ まさかず	桜美林大学大学院老年学研究科	社会学	
32年	白鳥 敬子	しらとり けいこ	東京女子医科大学消化器内科主任教授	臨床医学	
32年	白山 義久	しらやま よしひさ	独立行政法人海洋研究開発機構理事	基礎生物学	
32年	代田 眞理子	しろた まりこ	麻布大学獣医学部動物応用科学科教授	食料科学	
32年	新 誠一	しん せいいち	電気通信大学情報理工学研究科知能機械工学専攻教授	総合工学	電気電子工学
32年	新川 敏光	しんかわ としみつ	京都大学大学院法学研究科教授	政治学	
29年	進士 五十八	しんじ いそや	東京農業大学名誉教授	環境学	
29年	進藤 正信	しんどう まさのぶ	北海道大学大学院歯学研究科口腔病理病態学教室教授	歯学	
29年	神野 直彦	じんの なおひこ	総務省地方財政審議会会長	経済学	
29年	新野 秀憲	しんの ひでのり	東京工業大学精密工学研究所	機械工学	
29年	水田 祥代	すいた さちよ	学校法人福岡学園・福岡歯科大学常務理事	臨床医学	
32年	末松 誠	すえまつ まこと	慶應義塾大学医学部教授	基礎医学	基礎生物学
32年	菅 豊	すが ゆたか	東京大学東洋文化研究所教授	地域研究	
29年	菅野 純夫	すがの すみお	東京大学大学院新領域創成科学研究科教授	基礎医学	
32年	菅山 真次	すがやま しんじ	東北学院大学経営学部経営学科教授	経済学	

任期満了年	氏名	ふりがな	所属・職名	専門分野	
29年	菅原 正	すがわら ただし	神奈川大学理学部化学科特任教授	化学	
32年	菅原 ますみ	すがわら ますみ	お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科教授	心理学・教育学	
29年	菅原 洋子	すがわら ようこ	北里大学理学部教授	化学	
32年	杉浦 真弓	すぎうら まゆみ	名古屋市立大学大学院医学研究科教授	臨床医学	
32年	杉原 正顯	すぎはら まさあき	青山学院大学理工学部物理・数理学科教授	総合工学	数理科学
29年	杉本 亜砂子	すぎもと あさこ	東北大学大学院生命科学研究科教授	基礎生物学	
29年	杉本 敦子	すぎもと あつこ	北海道大学大学院地球環境科学研究院教授	環境学	
29年	杉本 慶子	すぎもと けいこ	独立行政法人理化学研究所環境資源科学研究センター細胞機能研究チーム チームリーダー	基礎生物学	
32年	杉本 均	すぎもと ひとし	京都大学大学院教育学研究科教授	心理学・教育学	
29年	杉本 良男	すぎもと よしお	人間文化研究機構国立民族学博物館民族文化研究部教授	地域研究	
32年	杉山 直	すぎやま なおし	名古屋大学大学院理学研究科教授	物理学	
29年	杉山 雄一	すぎやま ゆういち	独立行政法人理化学研究所社会知創成事業イノベーション推進センター杉山特別研究室 特別招聘研究員	薬学	
32年	杉山 由恵	すぎやま よしえ	九州大学数理学研究院教授	数理科学	
29年	鈴木 篤之	すずき あつゆき	日本原子力研究開発機構	総合工学	
29年	鈴木 啓介	すずき けいすけ	東京工業大学大学院理工学研究科教授	化学	
32年	鈴木 賢	すずき けん	北海道大学大学院法学研究科教授	法学	
32年	鈴木 孝治	すずき こうじ	慶應義塾大学理工学部教授	化学	
32年	鈴木 茂彦	すずき しげひこ	京都大学大学院医学研究科形成外科学教授	臨床医学	
29年	鈴木 滋彦	すずき しげひこ	静岡大学農学部教授・学部長	食料科学	
32年	鈴木 晶子	すずき しょうこ	京都大学大学院教育学研究科教授	心理学・教育学	哲学
32年	鈴木 真二	すずき しんじ	東京大学大学院工学系研究科教授	総合工学	機械工学
32年	鈴木 泰	すずき たい	専修大学文学部日本語学科教授	言語・文学	
29年	鈴木 孝仁	すずき たかひと	奈良女子大学理学部教授	基礎生物学	
29年	鈴木 俊夫	すずき としお	東京大学名誉教授	材料工学	
29年	鈴木 直人	すずき なおと	同志社大学心理学部教授	心理学・教育学	
32年	鈴木 久敏	すずき ひさとし	筑波大学名誉教授、科学技術振興機構研究開発戦略センターフェロー（非常勤）	総合工学	経営学
32年	鈴木 秀美	すずき ひでみ	大阪大学大学院高等司法研究科教授	法学	
32年	鈴木 宏正	すずき ひろまさ	東京大学工学系研究科教授	機械工学	総合工学
32年	鈴木 雅一	すずき まさかず	東京大学大学院農学生命科学研究科教授	食料科学	農学
29年	鈴木 雅之	すずき まさし	宮城学院女子大学・学芸学部・英文学科教授	言語・文学	
29年	鈴木 正崇	すずき まさたか	慶應義塾大学文学部教授	哲学	
32年	鈴木 基史	すずき もとし	京都大学大学院法学研究科教授	政治学	
29年	鈴木 康弘	すずき やすひろ	名古屋大学減災連携研究センター教授	地球惑星科学	
29年	鈴木 陽一	すずき よういち	東北大学電気通信研究所教授	情報学	
29年	鈴木 義則	すずき よしのり	九州大学名誉教授	農学	
29年	鈴木 興太郎	すずむら こうたろう	早稲田大学政治経済学術院教授	経済学	
29年	須田 木綿子	すだ ゆうこ	東洋大学社会学部教授	社会学	
29年	須田 義大	すだ よしひろ	東京大学生産技術研究所教授	機械工学	
32年	須藤 雅子	すどう まさこ	ファナック株式会社ソフトウェア研究所技師長	電気電子工学	
32年	住井 英二郎	すみい えいじろう	東北大学大学院情報科学研究科教授	情報学	
32年	住居 広士	すみい ひろし	県立広島大学大学院保健福祉学専攻教授	社会学	経営学
32年	須山 章子	すやま しょうこ	株式会社東芝電力システム社電力・社会システム技術開発センター主査	材料工学	化学
32年	陶山 容子	すやま ようこ	島根大学大学院総合理工学研究科教授	材料工学	
32年	諏訪 元	すわ げん	東京大学総合研究博物館教授	統合生物学	
29年	諏訪 牧子	すわ まきこ	青山学院大学理工学部教授	基礎生物学	
29年	清家 篤	せいけ あつし	慶應義塾長・慶應義塾大学商学部教授	経済学	
29年	清野 進	せいの すすむ	神戸大学大学院医学研究科教授	臨床医学	
29年	盛山 和夫	せいやま かずお	関西学院大学社会学部教授	社会学	
29年	関 礼子	せき れいこ	立教大学社会学部教授	社会学	
32年	関口 智嗣	せきぐち さとし	独立行政法人産業技術総合研究所副研究統括	情報学	
32年	関崎 勉	せきざき つとむ	東京大学大学院農学生命科学研究科教授	食料科学	農学
29年	関田 貴司	せきた たかし	JFEミネラル株式会社代表取締役社長	材料工学	
32年	関根 千津	せきね ちづ	住友化学株式会社理事、研究主幹	化学	
32年	関根 政美	せきね まさみ	慶應義塾大学法学部教授	地域研究	社会学
32年	関野 祐子	せきの ゆうこ	国立医薬品食品衛生研究所・安全性生物試験研究センター・薬理部・部長	基礎医学	薬学
32年	関村 直人	せきむら なおと	東京大学大学院工学系研究科教授	総合工学	
32年	積山 薫	せきやま かおる	熊本大学文学部総合人間学科教授	心理学・教育学	
29年	瀬古 美喜	せこ みき	武蔵野大学政治経済学部教授	経済学	
32年	瀬山 倫子	せやま みちこ	NTTデバイスイノベーションセンタ主幹研究員	化学	
29年	仙石 正和	せんごく まさかず	新潟大学理事（研究担当）・副学長	電気電子工学	

任期満了年	氏名	ふりがな	所属・職名	専門分野	
29年	仙田 満	せんだ みつる	放送大学客員教授、環境デザイン研究所会長	土木工学・建築学	
29年	仙波 恵美子	せんば えみこ	大阪行岡医療大学教授	基礎医学	
29年	寒川 恒夫	そうがわ つねお	早稲田大学スポーツ科学学術院教授	健康・生活科学	
32年	曾我 亨	そが とおる	弘前大学人文学部教授	地域研究	
32年	曾我部 正博	そかべ まさひろ	名古屋大学大学院医学系研究科・メカノバイオロジー・ラボ特任教授	基礎生物学	基礎医学
29年	曾根 三郎	そね さぶろう	徳島市病院事業管理者	臨床医学	
29年	園田 茂人	そのだ しげと	東京大学大学院情報学環・東洋文化研究所教授	社会学	
29年	園田 真理子	そのだ まりこ	明治大学理工学部建築学科教授	土木工学・建築学	
32年	園部 哲史	そのべ てつし	政策研究大学院大学副学長	経済学	
32年	祖父江 元	そぶえ げん	名古屋大学大学院医学系研究科神経内科教授	臨床医学	
32年	反町 典子	そりまち のりこ	独立行政法人国立国際医療研究センター研究所・分子炎症制御プロジェクト長	基礎医学	基礎生物学
29年	反町 洋之	そりまち ひろゆき	財団法人東京都医学総合研究所参事研究員	基礎生物学	
29年	平 朝彦	たいら あさひこ	独立行政法人海洋研究開発機構理事長	地球惑星科学	
32年	高井 伸二	たかい しんじ	北里大学獣医学部獣医学科教授	食料科学	
29年	高井 まどか	たかい まどか	東京大学大学院工学系研究科バイオエンジニアリング専攻教授	総合工学	
29年	高井 義美	たかい よしみ	神戸大学大学院医学研究科教授	基礎医学	
29年	高木 都	たかき みやこ	奈良県立医科大学分子病理学講座特任教授	基礎医学	
32年	高倉 浩樹	たかくら ひろき	東北大学東北アジア研究センター教授	地域研究	統合生物学
32年	高倉 喜信	たかくら よしのぶ	京都大学大学院薬学研究科教授	薬学	
29年	高崎 史彦	たかさき ふみひこ	高エネルギー加速器研究機構先端加速器推進部研究員	物理学	
32年	高田 章	たかだ あきら	旭硝子株式会社中央研究所特任研究員	数理科学	総合工学
32年	高田 邦昭	たかた くにあき	群馬大学長	基礎医学	
29年	高田 幸千子	たかた さちこ	国立病院機構大阪医療センター副看護部長	健康・生活科学	
29年	高田 隆	たかた たかし	広島大学医歯薬保健学研究院教授	歯学	
29年	高田 広章	たかだ ひろあき	名古屋大学教授	情報学	
29年	高田 昌樹	たかた まさき	独立行政法人理化学研究所播磨研究所主任研究員	総合工学	
29年	高田 光雄	たかだ みつお	京都大学大学院工学研究科教授	土木工学・建築学	
29年	高田 保之	たかた やすゆき	九州大学大学院工学研究院機械工学部門・教授	機械工学	
29年	高津 聖志	たかつ きよし	富山県薬事研究所長	基礎医学	
32年	高戸 毅	たかと つよし	東京大学大学院医学系研究科外科学専攻・感覚・運動機能医学講座、口腔外科学分野、教授	臨床医学	
29年	高橋 真一	たかはし しんいち	神戸大学名誉教授	地域研究	
29年	高橋 保	たかはし たもつ	北海道大学触媒化学研究センター教授	化学	
32年	高橋 哲也	たかはし てつや	大阪府立大学高等教育推進機構教授	数理科学	心理学・教育学
32年	高橋 直哉	たかはし なおや	中央大学法科大学院教授	法学	
29年	高橋 晴雄	たかはし はるお	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野教授	臨床医学	
29年	高橋 秀幸	たかはし ひでゆき	東北大学大学院生命科学系研究科教授	基礎生物学	
29年	高橋 基樹	たかはし もとき	神戸大学大学院国際協力研究科教授	経済学	
29年	高橋 裕子	たかはし ゆうこ	津田塾大学学芸学部英文学科教授	地域研究	
29年	高橋 幸雄	たかはし ゆきお	東京工業大学名誉教授	総合工学	
32年	高橋 良和	たかはし よしかず	京都大学大学院工学研究科社会基盤工学専攻准教授	土木工学・建築学	
29年	高橋 義人	たかはし よしと	平安女学院大学特任教授	言語・文学	
29年	高濱 洋介	たかはま ようすけ	徳島大学疾患ゲノム研究センター長・教授	基礎医学	
32年	高松 研	たかまつ けん	東邦大学医学部長	基礎医学	
32年	田上 順次	たがみ じゅんじ	東京医科歯科大学大学院教授	歯学	
29年	高見澤 磨	たかみざわ おさむ	東京大学東洋文化研究所教授	地域研究	
32年	高村 ゆかり	たかむら ゆかり	名古屋大学大学院環境学研究科教授	法学	環境学
29年	高本 眞一	たかもと しんいち	社会福祉法人三井記念病院院長	臨床医学	
32年	高安 美佐子	たかやす みさこ	東京工業大学大学院総合理工学研究科准教授	物理学	情報学
32年	高山 佳奈子	たかやま かなこ	京都大学大学院法学研究科教授	法学	
32年	高山 弘太郎	たかやま こうたろう	愛媛大学農学部准教授	農学	食料科学
29年	高山 憲之	たかやま のりゆき	年金シニアプラン総合研究機構研究主幹	経済学	
32年	寶 馨	たから かおる	京都大学理事補・教授(防災研究所)	土木工学・建築学	
29年	寶木 和夫	たからぎ かずお	産業技術総合研究所 セキュアシステム研究部門副研究部門長	情報学	
29年	瀧川 具弘	たきがわ ともひろ	筑波大学生命環境系国際地縁技術開発科学専攻教授	農学	
29年	瀧川 仁	たきがわ まさし	東京大学物性研究所長・教授	物理学	
29年	滝川 正春	たきがわ まさはる	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科教授	歯学	
29年	滝澤 正	たきざわ ただし	上智大学法科大学院教授	法学	
29年	瀧本 昭	たきもと あきら	金沢大学理工研究域教授	機械工学	
29年	田口 貞善	たぐち さだよし	立命館大学スポーツ健康科学部客員教授	健康・生活科学	
32年	田口 紀子	たぐち のりこ	京都大学大学院文学研究科教授	言語・文学	



任期満了年	氏名	ふりがな	所属・職名	専門分野	
29年	内匠 透	たくみ とおる	独立行政法人理化学研究所脳科学総合研究センター精神生物学研究チーム チームリーダー	基礎医学	
32年	田栗 正章	たぐり まさあき	中央大学客員教授	数理科学	
32年	武石 恵美子	たけいし えみこ	法政大学キャリアデザイン学部教授	経営学	
32年	武市 正人	たけいち まさと	独立行政法人大学評価・学位授与機構研究開発部長・教授	情報学	
32年	武内 進一	たけうち しんいち	日本貿易振興機構アジア経済研究所地域研究センター次長	地域研究	政治学
29年	竹内 整一	たけうち せいいち	鎌倉女子大学教育学部教授	哲学	
32年	竹内 孝江	たけうち たかえ	奈良女子大学大学院自然科学系准教授	化学	
32年	竹内 俊郎	たけうち としお	東京海洋大学海洋科学系教授	食料科学	
29年	竹内 洋	たけうち よう	関西大学人間健康学部教授・学部長	社会学	
32年	武川 正吾	たけがわ しょうご	東京大学大学院人文社会系研究科教授	社会学	
32年	竹沢 泰子	たけざわ やすこ	京都大学人文科学研究所教授	地域研究	社会学
29年	竹下 秀子	たけした ひでこ	滋賀県立大学人間文化学部教授	心理学・教育学	
29年	武田 和義	たけだ かずよし	岡山大学名誉教授	農学	
29年	武田 健	たけだ けん	東京理科大学薬学部教授	薬学	
29年	竹田 敏一	たけだ としかず	福井大学附属国際原子力工学研究所・特任教授	総合工学	
32年	武田 洋幸	たけだ ひろゆき	東京大学大学院理学系研究科教授	基礎生物学	
29年	武田 万里子	たけだ まりこ	津田塾大学教授	法学	
32年	竹中 千里	たけなか ちさと	名古屋大学大学院生命農学研究科教授	農学	食料科学
32年	竹中 千春	たけなか ちはる	立教大学法学部教授(国際政治)	政治学	地域研究
32年	竹村 彰通	たけむら あきみち	東京大学大学院情報理工学系研究科数理情報学専攻教授	数理科学	
29年	竹本 幹夫	たけもと みきお	早稲田大学文学学術院教授	言語・文学	
32年	田嶋 淳子	たじま じゅんこ	法政大学社会学部教授	社会学	
29年	田島 道夫	たじま みちお	独立行政法人宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所宇宙探査工学研究科専任教授・名誉教授	総合工学	
29年	多田内 修	ただうち おさむ	九州大学大学院理学研究院 特任教授・名誉教授	農学	
29年	但野 茂	ただの しげる	北海道大学大学院工学研究院教授	機械工学	
32年	只野 雅人	ただの まさひと	一橋大学大学院法学研究科教授	法学	
29年	立川 雅司	たちかわ まさし	茨城大学農学部教授	農学	
29年	橘 邦英	たちばな くにひで	大阪電気通信大学工学部教授	総合工学	
29年	橘木 俊詔	たちばなき としあき	同志社大学経済学部教授	経済学	
32年	巽 和行	たつみ かずゆき	名古屋大学名誉教授、名古屋大学物質科学国際研究センター特任教授	化学	
29年	辰巳 敬	たつみ たかし	東京工業大学理事・副学長	化学	
32年	巽 孝之	たつみ たかゆき	慶應義塾大学文学部教授	言語・文学	哲学
32年	建石 真公子	たていし ひろこ	法政大学法学部教授	法学	
29年	立居場 光生	たていば みつお	有明工業高等専門学校長	電気電子工学	
29年	田中 明彦	たなか あきひこ	独立行政法人国際協力機構理事長	政治学	
29年	田中 勲	たなか いさお	北海道大学大学院先端生命科学研究院教授	化学	
32年	田中 稲子	たなか いねこ	横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院准教授	土木工学・建築学	環境学
29年	田中 和子	たなか かずこ	京都大学大学院文学研究科教授	地域研究	
29年	田中 和広	たなか かずひろ	山口大学大学院理工学研究科教授	地球惑星科学	
32年	田中 和博	たなか かずひろ	九州工業大学大学院情報工学研究系教授	機械工学	
32年	田中 和博	たなか かずひろ	京都府立大学大学院生命環境科学研究科教授	環境学	農学
32年	田中 勝人	たなか かつと	学習院大学経済学部教授	経済学	数理科学
32年	田中 克己	たなか かつみ	京都大学大学院情報学研究科教授	情報学	
32年	田中 啓治	たなか けいじ	独立行政法人理化学研究所脳科学総合研究センター副センター長	基礎医学	基礎生物学
29年	田中 晃二	たなか こうじ	京都大学物質-細胞統合システム拠点特任教授	化学	
29年	田中 成明	たなか しげあき	財団法人国際高等研究所副所長	法学	
29年	田中 每実	たなか つねみ	武庫川女子大学文学部教授	心理学・教育学	
32年	田中 敏宏	たなか としひろ	大阪大学大学院工学研究科マテリアル生産科学専攻教授	材料工学	総合工学
32年	田中 敏博	たなか としひろ	東京医科歯科大学疾患バイオリソースセンター教授	基礎医学	臨床医学
29年	田中 則夫	たなか のりお	龍谷大学法科大学院教授	法学	
29年	田中 英彦	たなか ひでひこ	情報セキュリティ大学院大学学長、教授	情報学	
32年	田中 弘美	たなか ひろみ	立命館大学情報理工学部教授	情報学	
29年	田中 正人	たなか まさと	東京大学名誉教授	機械工学	
29年	田中 美恵子	たなか みえこ	東京女子医科大学看護学部教授	健康・生活科学	
32年	田辺 新一	たなべ しんいち	早稲田大学創造理工学部建築学科教授	土木工学・建築学	
32年	田邊 玲子	たなべ れいこ	京都大学大学院人間・環境学研究科教授	言語・文学	
32年	棚村 政行	たなむら まさゆき	早稲田大学法文学学術院教授、大学院法学研究科長	法学	
29年	谷 富夫	たに とみお	甲南大学文学部教授	社会学	
32年	谷川 恵一	たにかわ けいいち	国文学研究資料館教授	言語・文学	
29年	谷口 功	たにぐち いさお	熊本大学学長	化学	

任期満了年	氏名	ふりがな	所属・職名	専門分野	
29年	谷口 栄一	たにぐち えいいち	京都大学大学院工学研究科都市社会工学専攻教授	土木工学・建築学	
29年	谷口 勢津夫	たにぐち せつお	大阪大学大学院高等司法研究科教授	法学	
29年	谷口 維紹	たにぐち ただつぐ	東京大学生産技術研究所分子免疫学分野特任教授	基礎医学	
29年	谷口 尚子	たにぐち なおこ	東京工業大学大学院社会理工学研究科准教授	政治学	
29年	谷口 直之	たにぐち なおゆき	独立行政法人理化学研究所基幹研究所 ケミカルバイオロジー研究領域システム糖鎖生物学研究グループ グループディレクター	基礎医学	
29年	谷口 雅樹	たにぐち まさき	広島大学大学院理学研究科長・教授、放射光科学研究センター長	物理学	
29年	谷口 倫一郎	たにぐち りんいちろう	九州大学大学院システム情報科学研究院教授	情報学	
29年	谷下 一夫	たにした かずお	早稲田大学ナノ理工学研究機構研究院教授	機械工学	
29年	谷本 雅之	たにもと まさゆき	東京大学大学院経済学研究科教授	経済学	
29年	田畑 哲之	たばた さとし	公益財団法人かずさDNA研究所 所長・副理事長	基礎生物学	
32年	田畑 泰彦	たばた やすひこ	京都大学再生医科学研究所教授	材料工学	
32年	田原 淳子	たはら じゅんこ	国土舘大学体育学部こどもスポーツ教育学科教授	健康・生活科学	
29年	田淵 隆俊	たぶち たかとし	東京大学経済学研究科教授	経済学	
29年	玉井 金五	たまい きんご	愛知学院大学経済学部教授	経済学	
29年	玉井 哲雄	たまい てつお	法政大学理工学部教授	情報学	
29年	玉尾 皓平	たまお こうへい	独立行政法人理化学研究所研究顧問 グローバル研究クラス長	化学	
29年	玉木 敬二	たまき けいじ	京都大学大学院医学研究科教授	健康・生活科学	
32年	玉木 長良	たまき ながら	北海道大学大学院医学研究科教授	臨床医学	
29年	玉城 英彦	たましろ ひでひこ	北海道大学大学院医学研究科教授	健康・生活科学	
32年	玉田 薫	たまだ かおる	九州大学先端物質化学研究所教授	総合工学	化学
32年	玉野 和志	たまの かずし	首都大学東京人文科学研究科教授	社会学	
32年	玉利 真由美	たまり まゆみ	独立行政法人理化学研究所統合生命医科学研究センターチームリーダー	基礎医学	臨床医学
32年	田村 和夫	たむら かずお	千葉工業大学工学部建築都市環境学科教授	土木工学・建築学	
29年	田村 毅	たむら たけし	獨協大学外国語学部フランス語学科特任教授	言語・文学	
29年	田村 裕和	たむら ひろかず	東北大学大学院理学研究科教授	物理学	
29年	田村 幸雄	たむら ゆきお	東京工芸大学工学部教授	土木工学・建築学	
29年	為近 恵美	ためちか えみ	NTTアドバンステクノロジ株式会社 営第4担当部長	電気電子工学	
29年	多屋 淑子	たや よしこ	日本女子大学家政学部教授	健康・生活科学	
32年	多和田 眞	たわだ まこと	愛知学院大学経済学部教授、名古屋大学名誉教授	経済学	
29年	丹下 健	たんげ たけし	東京大学大学院農学生命科学研究科教授	食料科学	
32年	筑本 知子	ちくもと のりこ	中部大学超伝導・持続可能エネルギー研究センター教授	総合工学	材料工学
29年	千葉 恵美子	ちば えみこ	名古屋大学大学院法学研究科教授	法学	
29年	茶谷 直人	ちゃたに なおと	大阪大学大学院工学研究科教授	化学	
32年	中條 善樹	ちゅうじょう よしき	京都大学大学院工学研究科高分子化学専攻教授	化学	
32年	張 勁	ちょう けい	富山大学大学院理工学研究部教授	化学	環境学
29年	塚田 孝	つかだ たかし	大阪市立大学大学院文学研究科教授	史学	
29年	塚原 健一	つかはら けんいち	九州大学大学院工学研究院教授	土木工学・建築学	
32年	塚原 典子	つかはら のりこ	新潟医療福祉大学健康科学部健康栄養学科准教授	健康・生活科学	
32年	塚谷 裕一	つかや ひろかず	東京大学大学院理学系研究科教授	基礎生物学	
29年	月脚 達彦	つきあし たつひこ	東京大学大学院総合文化研究科准教授	史学	
29年	佃 榮吉	つくだ えいきち	独立行政法人産業技術総合研究所理事	地球惑星科学	
32年	柘植 あづみ	つげ あづみ	明治学院大学社会学部社会学科教授	社会学	
29年	柘植 綾夫	つげ あやお	社団法人科学技術国際交流センター会長	機械工学	
29年	津崎 兼彰	つざき かねあき	九州大学大学院工学研究院機械工学部門材料強度研究室教授	材料工学	
32年	辻 和希	つじ かずき	琉球大学農学部亜熱帯農林環境科学科教授	統合生物学	
32年	辻 省次	つじ しょうじ	東京大学大学院医学系研究科脳神経医学専攻神経内科教授	臨床医学	基礎医学
32年	辻 ゆかり	つじ ゆかり	西日本電信電話株式会社研究開発センタ所長	情報学	
32年	辻村 みよ子	つじむら みよこ	明治大学法科大学院教授	法学	
29年	辻本 壽	つじもと ひさし	鳥取大学乾燥地研究センター教授	農学	
32年	津田 一郎	つだ いちろう	北海道大学電子科学研究所教授	数理科学	物理学
29年	津田 俊隆	つだ としたか	早稲田大学大学院国際情報通信研究科教授	電気電子工学	
32年	津田 敏隆	つだ としたか	京都市立大学生存圏研究所所長・教授	地球惑星科学	電気電子工学
32年	土田 健次郎	つちだ けんじろう	早稲田大学文学学術院教授	哲学	
29年	土屋 英子	つちや えいこ	広島大学大学院先端物質科学研究科教授	農学	
29年	筒井 義郎	つつい よしろう	甲南大学経済学部教授	経済学	
29年	都築 和代	つづき かずよ	独立行政法人産業技術総合研究所研究グループ長	健康・生活科学	
29年	續 輝久	つづき てるひさ	九州大学大学院医学研究院教授	基礎医学	
29年	堤 裕幸	つづみ ひろゆき	札幌医科大学医学部小児科学講座教授	臨床医学	
32年	恒川 恵市	つねかわ けいいち	政策研究大学院大学特別教授、東京大学名誉教授	政治学	地域研究
32年	常田 佐久	つねた さく	宇宙航空研究開発機構理事、宇宙科学研究所所長	物理学	

任期満了年	氏名	ふりがな	所属・職名	専門分野	
29年	常行 真司	つねゆき しんじ	東京大学大学院理学系研究科・教授	物理学	
29年	角田 猛之	つのだ たけし	関西大学法学部教授	法学	
29年	椿 広計	つばき ひろえ	情報・システム研究機構統計数理研究所副所長・リスク解析戦略研究センター長・教授	数理科学	
32年	鐺田 武志	つばた たけし	東京医科歯科大学難治疾患研究所教授	基礎医学	基礎生物学
32年	坪田 一男	つばた かずお	慶應義塾大学医学部眼科学教室教授	臨床医学	
29年	津本 忠治	つもと ただはる	独立行政法人理化学研究所脳科学総合研究センター・チームリーダー	基礎医学	
32年	津谷 典子	つや のりこ	慶應義塾大学経済学部教授	経済学	
32年	鶴間 和幸	つるま かずゆき	学習院大学文学部教授	史学	
32年	手島 勲矢	てしま いざや	京都大学非常勤講師	哲学	言語・文学
32年	寺井 公子	てらい きみこ	慶應義塾大学経済学部教授	経済学	
32年	寺尾 宏明	てらお ひろあき	北海道大学大学院理学研究院教授	数理科学	
32年	寺北 明久	てらきた あきひさ	大阪市立大学大学院理学研究科生物地球系専攻教授	基礎生物学	
29年	寺崎 哲也	てらさき てつや	東北大学大学院薬学研究科・教授	薬学	
32年	寺崎 浩子	てらさき ひろこ	名古屋大学大学院医学系研究科教授	臨床医学	
32年	寺嶋 正秀	てらじま まさひで	京都大学大学院理学研究科教授	化学	
32年	寺田 眞浩	てらだ まさひろ	東北大学大学院理学研究科化学専攻教授	化学	薬学
29年	寺本 明	てらもと あきら	日本医科大学大学院医学研究科長、同 脳神経外科学教室主任教授	臨床医学	
32年	照井 伸彦	てるい のぶひこ	東北大学大学院経済学研究科教授	経営学	経済学
29年	土井 健史	どい たけふみ	大阪大学大学院薬学研究科・教授	薬学	
32年	土居 丈朗	どい たけろう	慶應義塾大学経済学部教授	経済学	
32年	土井 元章	どい もとあき	京都大学大学院農学研究科教授	農学	
32年	東畑 郁生	とうはた いくお	東京大学工学系研究科社会基盤学専攻教授	土木工学・建築学	
32年	富樫 かおり	とがし かおり	京都大学大学院医学研究科放射線医学講座(画像診断学・核医学)教授	臨床医学	
32年	柊村 恭子	とがむら やすこ	独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構畜産草地研究所草地管理研究領域上席研究員	食料科学	
29年	徳留 信寛	とくどめ しんかん		健康・生活科学	
32年	徳永 勝士	とくなが かつし	東京大学大学院医学系研究科人類遺伝分野教授	基礎医学	統合生物学
32年	徳永 万喜洋	とくなが まきお	東京工業大学大学院生命理工学研究科生命情報専攻教授	基礎生物学	
29年	徳永 宗雄	とくなが むねお	京都大学名誉教授	地域研究	
29年	徳山 豪	とくやま たけし	東北大学大学院情報科学研究科教授	情報学	
32年	十倉 好紀	とくら よしのり	独立行政法人理化学研究所創発物性科学研究センター長	物理学	
32年	所 千晴	ところ ちはる	早稲田大学理工学術院准教授	総合工学	化学
32年	所 裕子	ところ ひろこ	筑波大学大学院数理物質科学研究科准教授	化学	物理学
32年	土佐 和生	とさ かずお	甲南大学法科大学院教授	法学	
29年	利島 保	としま たもつ	広島大学名誉教授	心理学・教育学	
32年	戸田 圭一	とだ けいいち	京都大学大学院工学研究科教授・京都大学大学院経営管理研究部教授	土木工学・建築学	
29年	戸田 達史	とだ たつし	神戸大学大学院医学研究科神経内科学／分子脳科学教授	臨床医学	
32年	戸塚 靖則	とつか やすのり	北海道大学名誉教授、東札幌病院口腔外科部長	歯学	
29年	戸所 隆	とどころ たかし	高崎経済大学地域政策学部名誉教授	地域研究	
29年	鳥羽 研二	とば けんじ	独立行政法人国立長寿医療研究センター病院長	臨床医学	
29年	戸部 博	とべ ひろし	京都大学名誉教授	基礎生物学	
32年	富崎 松代	とみさき まつよ	奈良女子大学名誉教授	数理科学	
29年	富塚 誠義	とみづか まさよし	カリフォルニア大学バークレー校工学部教授	機械工学	
29年	富永 悌二	とみなが ていじ	東北大学大学院医学系研究科神経外科学分野教授	臨床医学	
29年	友永 雅己	ともなが まさき	京都大学霊長類研究所准教授	心理学・教育学	
32年	戸谷 圭子	とや けいこ	明治大学大学院グローバル・ビジネス研究科教授	経営学	経済学
32年	外山 公美	とやま きみよし	立教大学コミュニティ福祉学部コミュニティ政策学科教授	政治学	
32年	外山 みどり	とやま みどり	学習院大学文学部教授	心理学・教育学	
29年	豊崎 七絵	とよさき ななえ	九州大学大学院法学研究院准教授	法学	
32年	豊島 文子	とよしま ふみこ	京都大学ウイルス研究所教授	基礎生物学	基礎医学
32年	豊島 陽子	とよしま ようこ	東京大学大学院総合文化研究科教授	基礎生物学	
29年	豊田 政男	とよだ まさお	大阪大学名誉教授、独立行政法人科学技術振興機構科学技術プログラム推進部プログラム主管(プログラムオフィサー)	材料工学	
29年	鳥居 徹	とりい とおる	東京大学大学院新領域創成科学研究科教授	農学	
29年	鳥居 隆三	とりい りゅうぞう		基礎生物学	
29年	鳥養 映子	とりかい えいこ	山梨大学大学院医学工学総合研究部教授	物理学	
29年	鳥飼 玖美子	とりかい くみこ	立教大学特任教授	言語・文学	
32年	鳥越 けい子	とりごえ けいこ	青山学院大学総合文化政策学部教授	環境学	哲学
29年	直井 優	なおい あつし	大阪大学名誉教授	社会学	
29年	直井 道子	なおい みちこ	桜美林大学大学院老年学研究科特任教授	社会学	
32年	直江 知樹	なおえ ともき	国立病院機構名古屋医療センター院長	臨床医学	
29年	永井 厚志	ながい あつし	東京女子医科大学内科学1・主任教授	臨床医学	

任期満了年	氏名	ふりがな	所属・職名	専門分野	
32年	長井 寿	ながい ことぶ	独立行政法人物質・材料研究機構ナノ材料科学環境拠点マネージャー	材料工学	
32年	永井 健治	ながい たけはる	大阪大学産業科学研究所教授	基礎生物学	統合生物学
29年	永井 正夫	ながい まさお	一般財団法人日本自動車研究所代表理事・研究所長／東京農工大学名誉教授	機械工学	総合工学
29年	永江 知文	ながえ ともふみ	京都大学大学院理学研究科教授	物理学	
32年	中尾 眞二	なかお しんじ	金沢大学医薬保健研究域医学系細胞移植学(血液・呼吸器内科)教授	臨床医学	
29年	中尾 充宏	なかお みつひろ	佐世保工業高等専門学校校長	数理科学	
29年	中尾 光善	なかお みつよし	熊本大学発生医学研究所教授	基礎医学	
32年	中上 英俊	なかがみ ひでとし	株式会社住環境計画研究所代表取締役会長	土木工学・建築学	
29年	中川 貴雄	なかがわ たかお	独立行政法人宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所教授	物理学	
29年	長坂 徹也	ながさか てつや	東北大学大学院工学研究科金属フロンティア工学専攻教授	材料工学	
29年	長崎 栄三	ながさき えいぞう	国立教育政策研究所名誉所員	心理学・教育学	
29年	長澤 秀行	ながさわ ひでゆき	帯広畜産大学学長	農学	
32年	中沢 正隆	なかざわ まさたか	東北大学教授、同電気通信研究機構長	電気電子工学	総合工学
32年	中静 透	なかしずか とおる	東北大学大学院生命科学研究所教授	基礎生物学	環境学
32年	中嶋 敦	なかじま あつし	慶應義塾大学理工学部化学科教授	化学	
32年	仲嶋 一範	なかじま かずのり	慶應義塾大学医学部教授	基礎医学	基礎生物学
29年	中島 聡美	なかじま さとみ	独立行政法人国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所成人精神保健研究部犯罪被害者等支援研究室長	臨床医学	
29年	中島 隆博	なかじま たかひろ	東京大学大学院総合文化研究科准教授	哲学	
32年	中島 映至	なかじま てるゆき	東京大学大気海洋研究所地球表層圏変動研究センター長・教授	地球惑星科学	
32年	中島 秀之	なかしま ひでゆき	公立はこだて未来大学学長	情報学	
29年	中島 正愛	なかしま まさよし	京都大学防災研究所所長	土木工学・建築学	
29年	中嶋 康博	なかしま やすひろ	東京大学大学院農学生命科学研究科教授	農学	
32年	中島 祥好	なかじま よしたか	九州大学大学院教授	心理学・教育学	情報学
29年	中瀬 勲	なかせ いさお	兵庫県立大学自然・環境科学研究所教授	農学	
29年	永田 和宏	ながた かずひろ	京都産業大学総合生命科学部教授・学部長	基礎生物学	
32年	中田 節也	なかだ せつや	東京大学地震研究所教授	地球惑星科学	
32年	中田 力	なかだ つとむ	新潟大学脳研究所教授、カリフォルニア大学名誉教授	臨床医学	
29年	長田 敏行	ながた としゆき	法政大学生命科学部教授・学部長	基礎生物学	
32年	長田 典子	ながた のりこ	関西学院大学理工学部人間システム工学科教授	情報学	
29年	永田 典子	ながた のりこ	日本女子大学理学部准教授	基礎生物学	
32年	中谷 文美	なかたに あやみ	岡山大学大学院教授	地域研究	
32年	中谷 美穂	なかたに みほ	明治学院大学法学部政治学科准教授	政治学	
32年	中塚 貴志	なかつか たかし	埼玉医科大学形成外科・美容外科教授	臨床医学	
32年	永次 史	ながつぎ ふみ	東北大学多元物質科学研究所教授	薬学	化学
29年	中坪 史典	なかつぼ ふみのり	広島大学大学院教育学研究科准教授	心理学・教育学	
32年	永富 良一	ながとみ りょういち	東北大学大学院医工学研究科教授	健康・生活科学	基礎医学
29年	中西 寛子	なかにし ひろこ	成蹊大学名誉教授	数理科学	
29年	中野 いく子	なかの いくこ	東海大学前教授	社会学	
29年	中野 聡	なかの さとし	一橋大学大学院社会学研究科教授	史学	
29年	中野 敏子	なかの としこ	明治学院大学社会学部社会福祉学科教授	社会学	
29年	長野 ひろ子	ながの ひろこ	中央大学経済学部教授	史学	
32年	中野 裕美	なかの ひろみ	豊橋技術科学大学研究基盤センター教授・学長補佐(男女共同参画担当)	材料工学	化学
32年	中野 美由紀	なかの みゆき	芝浦工業大学教育イノベーション推進センター教授	情報学	電気電子工学
29年	中野 義昭	なかの よしあき	東京大学大学院工学系研究科電気系工学専攻 教授	総合工学	
29年	中埜 良昭	なかの よしあき	東京大学生産技術研究所教授	土木工学・建築学	
32年	中橋 和博	なかはし かずひろ	独立行政法人宇宙航空研究開発機構理事	総合工学	機械工学
29年	中畑 龍俊	なかはた たつとし	京都大学iPS細胞研究所副所長・特定拠点教授	臨床医学	
29年	中畑 雅行	なかはた まさゆき	東京大学宇宙線研究所教授	物理学	
29年	長濱 嘉孝	ながはま よしたか	愛媛大学社会連携推進機構教授	基礎生物学	
32年	永原 裕子	ながはら ひろこ	東京大学大学院理学系研究科教授	地球惑星科学	物理学
29年	永原 陽子	ながはら ようこ	京都大学大学院文学研究科教授	地域研究	
32年	中東 正文	なかひがし まさふみ	名古屋大学大学院法学研究科教授	法学	
29年	永宮 正治	ながみや しょうじ	独立行政法人理化学研究所研究顧問、高エネルギー加速器研究機構研究員	物理学	
29年	中村 玄	なかむら げん	Inha大学 教授、北海道大学 名誉教授	数理科学	
29年	中村 耕三	なかむら こうぞう	国立障害者リハビリテーションセンター総長	臨床医学	
29年	中村 信一	なかむら しんいち	金沢大学長	基礎医学	
32年	中村 誠司	なかむら せいじ	九州大学大学院教授	歯学	基礎医学
32年	中村 卓司	なかむら たくじ	情報・システム研究機構国立極地研究所副所長・教授	地球惑星科学	
29年	中村 卓郎	なかむら たくろう	財団法人癌研究会癌研究所発がん研究部部長	基礎医学	
32年	中村 春木	なかむら はるき	大阪大学教授、蛋白質研究所長	基礎生物学	物理学

任期満了年	氏名	ふりがな	所属・職名	専門分野	
29年	中村 正人	なかむら まさと	独立行政法人宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所研究総主幹	地球惑星科学	
29年	中村 将	なかむら まさる	沖縄美ら島財団総合研究センター参与	食料科学	
29年	中村 佳正	なかむら よしまさ	京都大学大学院情報学研究科長・教授	数理科学	
29年	中山 和久	なかやま かずひさ	京都大学大学院薬学研究科生体情報制御学分野教授	薬学	
32年	中山 啓子	なかやま けいこ	東北大学大学院医学系研究科教授	基礎医学	基礎生物学
32年	中山 俊憲	なかやま としのり	千葉大学大学院医学研究院教授	基礎医学	
29年	名古 道功	なこ みちたか	金沢大学人間社会学域法学類教授	法学	
29年	名越 澄子	なごし すみこ	埼玉医科大学総合医療センター 消化器・肝臓内科教授	臨床医学	
32年	那須 耕介	なす こうすけ	京都大学大学院人間・環境学研究科准教授	法学	
32年	夏秋 啓子	なつあき けいこ	東京農業大学国際食料情報学部教授	農学	
32年	名取 良太	なとり りょうた	関西大学総合情報学部教授	政治学	
29年	鍋倉 淳一	なべくら じゅんいち	自然科学研究機構生理学研究所教授	基礎医学	
29年	鍋島 陽一	なべしま よういち	先端医療振興財団先端医療センター長	基礎医学	
29年	成松 久	なりまつ ひさし	独立行政法人産業技術総合研究所・糖鎖医工学研究センター長	基礎医学	
29年	成田 吉徳	なるた よしのり	中部大学 総合工学研究所 教授	化学	
32年	難波 啓一	なんば けいいち	大阪大学大学院生命機能研究科教授	基礎生物学	
29年	難波 利幸	なんば としゆき	大阪府立大学大学院理学系研究科教授	統合生物学	
32年	南場 智子	なんば ともこ	株式会社ディー・エヌ・エー取締役・ファウンダー	経営学	
29年	南谷 崇	なんや たかし	キャノン株式会社顧問	情報学	
29年	新川 詔夫	にいかわ のりお	北海道医療大学学長	基礎医学	
29年	新倉 修	にいくら おさむ	青山学院大学大学院法務研究科教授	法学	
29年	新野 宏	にいの ひろし	東京大学大気海洋研究所所長・教授	地球惑星科学	
32年	新家 光雄	にいのみ みつお	東北大学金属材料研究所生体材料科学研究部門教授	材料工学	
29年	新美 智秀	にいみ とむひで	名古屋大学大学院工学研究科教授	機械工学	
29年	新美 倫子	にいみ みちこ	名古屋大学博物館准教授	史学	
32年	新山 陽子	にいやま ようこ	京都大学大学院農学研究科教授	農学	
29年	二木 立	にき りゅう	日本福祉大学学長・教授	社会学	
29年	西 弘嗣	にし ひろし	東北大学学術資源研究公開センター東北大学総合学術博物館教授	地球惑星科学	
32年	西 真弓	にし まゆみ	奈良県立医科大学医学部・医学科第一解剖学教授	基礎医学	基礎生物学
32年	西尾 章治郎	にしお しょうじろう	大阪大学大学院情報科学研究科教授	情報学	
29年	西尾 剛	にしお たけし	東北大学大学院農学研究科教授	農学	
29年	西尾 チヅル	にしお ちづる	筑波大学教授	経営学	
29年	西垣 誠	にしがき まこと	岡山大学大学院環境生命科学研究科教授	土木工学・建築学	
29年	西川 恵子	にしかわ けいこ	(独)日本学術振興会 監事	化学	
32年	西川 徹	にしかわ とおる	東京医科歯科大学大学院精神行動医学分野教授	臨床医学	
32年	西澤 直子	にしざわ なおこ	石川県立大学生物資源工学研究所教授	農学	環境学
32年	西澤 真理子	にしざわ まりこ	リテラジャパン代表取締役	社会学	環境学
29年	西島 正弘	にしじま まさひろ	昭和薬科大学 学長	薬学	
32年	西田 幸二	にしだ こうじ	大阪大学大学院医学系研究科脳神経感覚器外科学(眼科学)教授	臨床医学	
32年	西田 眞也	にしだ しんや	NTTコミュニケーション科学基礎研究所主幹研究員	心理学・教育学	
32年	西田 豊明	にしだ とよあき	京都大学大学院情報学研究科教授	情報学	
32年	西田 治文	にしだ はるふみ	中央大学理工学部教授	統合生物学	地球惑星科学
32年	西田 睦	にしだ むつみ	琉球大学理事・副学長	基礎生物学	統合生物学
32年	西谷 和彦	にしたに かずひこ	東北大学大学院生命科学研究科教授	基礎生物学	
29年	西出 宏之	にしで ひろゆき	早稲田大学先進理工学部長・教授	化学	
32年	西原 祥子	にしはら しょうこ	創価大学工学研究科生命情報工学専攻教授	基礎生物学	基礎医学
29年	西原 寛	にしはら ひろし	東京大学大学院理学系研究科化学専攻教授	化学	
32年	西原 博史	にしはら ひろし	早稲田大学社会科学総合学術院教授	法学	
29年	西村 和雄	にしむら かずお	京都大学経済研究所特任教授	経済学	
29年	西村 周三	にしむら しゅうぞう	厚生労働省国立社会保障・人口問題研究所・所長	経済学	
32年	西村 直子	にしむら なおこ	信州大学学術研究院社会科学系教授経済学部経済学科	経済学	
32年	西村 正治	にしむら まさはる	北海道大学大学院医学研究科内科学講座呼吸器内科学分野教授	臨床医学	
32年	西村 美香	にしむら みか	成蹊大学法学部教授	政治学	
29年	西村 幹夫	にしむら みきお	自然科学研究機構基礎生物学研究所教授	基礎生物学	
29年	西森 秀稔	にしもり ひでとし	東京工業大学大学院理工学研究科教授	物理学	
29年	西山 忠男	にしやま ただお	熊本大学大学院自然科学研究科教授	地球惑星科学	
32年	西山 慶彦	にしやま よしひこ	京都大学経済研究所教授	経済学	
29年	新田 栄治	にった えいじ	鹿児島大学名誉教授	史学	
29年	二ノ方 壽	にのかた ひさし	東京工業大学名誉教授	総合工学	
32年	二宮 周平	にのみや しゅうへい	立命館大学法学部教授	法学	

任期満了年	氏名	ふりがな	所属・職名	専門分野	
29年	二宮 善文	にのみや よしふみ	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科教授	基礎医学	
29年	仁平 義明	にへい よしあき	白鷗大学教育学部教授	心理学・教育学	
29年	貫和 敏博	ぬきわ としひろ	みやぎ県南中核病院 企業長	臨床医学	
32年	沼田 英治	ぬまた ひではる	京都大学大学院理学研究科生物科学専攻教授	基礎生物学	農学
32年	沼野 充義	ぬまの みつよし	東京大学大学院人文社会系研究科教授	言語・文学	地域研究
32年	根本 香絵	ねもと かえ	国立情報学研究所情報学プリンシプル研究系教授	物理学	総合工学
32年	納富 信留	のうとみ のぶる	慶應義塾大学文学部教授	哲学	言語・文学
32年	野家 啓一	のえ けいいち	東北大学高度教養教育・学生支援機構教養教育院総長特命教授	哲学	
32年	野口 晃弘	のぐち あきひろ	名古屋大学大学院経済学研究科教授	経営学	
29年	野口 定久	のぐち さだひさ	日本福祉大学社会福祉学部教授・大学院委員長	社会学	
32年	野口 伸	のぐち のぼる	北海道大学大学院農学研究科教授	食料科学	農学
29年	野崎 京子	のざき きょうこ	東京大学大学院工学系研究科・教授	化学	
29年	野崎 大地	のざき だいち	東京大学大学院教育学研究科教授	健康・生活科学	
32年	野地 博行	のじ ひろゆき	東京大学大学院工学系研究科応用化学専攻教授	基礎生物学	化学
32年	野嶋 佐由美	のじま さゆみ	高知県立大学看護学部長	健康・生活科学	
32年	野尻 美保子	のじり みほこ	高エネルギー加速器研究機構素粒子原子核研究所教授	物理学	
32年	野田 進	のだ すすむ	九州大学大学院法学研究院教授	法学	
32年	野田 進	のだ すすむ	京都大学工学研究科教授	電気電子工学	
32年	野田 哲生	のだ てつお	公益財団法人がん研究会代表理事・がん研究所所長	基礎生物学	基礎医学
32年	野田 政樹	のだ まさき	東京医科歯科大学難治疾患研究所分子薬理学教授	基礎医学	臨床医学
29年	野波 健蔵	のなみ けんぞう	千葉大学・特別教授	機械工学	
32年	野宮 大志郎	のみや だいしろう	上智大学グローバル・スタディーズ研究科委員長・教授	社会学	
29年	野本 明男	のもと あきお	(財)微生物化学研究会微生物化学研究所長(生物系)	基礎医学	
29年	野依 良治	のより りょうじ	独立行政法人理化学研究所理事長	化学	
32年	芳賀 信彦	はが のぶひこ	東京大学大学院医学系研究科リハビリテーション医学分野教授	臨床医学	
32年	芳賀 満	はが みつる	東北大学教授	史学	哲学
32年	萩田 紀博	はぎた のりひろ	国際電気通信基礎技術研究所(ATR)社会メディア総合研究所長、知能ロボティクス研究所長	情報学	
32年	萩原 篤志	はぎわら あつし	長崎大学副学長、大学院水産・環境科学総合研究科教授	農学	環境学
32年	萩原 正敏	はぎわら まさとし	京都大学大学院医学研究科形態形成機構学教室教授	基礎医学	基礎生物学
29年	橋口 公一	はしぐち こういち	大阪大学接合科学研究所招へい教授、九州大学名誉教授	食料科学	
32年	橋田 充	はしだ みつる	京都大学大学院薬学研究科教授	薬学	
32年	橋爪 誠	はしづめ まこと	九州大学大学院医学研究院先端医療医学講座教授	臨床医学	
29年	橋本 周司	はしもと しゅうじ	早稲田大学理工学術院教授	情報学	
29年	橋本 毅彦	はしもと たけひこ	東京大学大学院総合文化研究科教授	史学	
29年	橋本 信夫	はしもと のぶお	独立行政法人国立循環器病研究センター理事長・総長	臨床医学	
29年	橋本 康	はしもと やすし	愛媛大学名誉教授	農学	
32年	長谷川 寿一	はせがわ としかず	東京大学大学院総合文化研究科教授	心理学・教育学	統合生物学
32年	長谷川 真理子	はせがわ まりこ	総合研究大学院大学理事・副学長、先端科学研究科教授	統合生物学	
32年	長谷部 光泰	はせべ みつやす	自然科学研究機構基礎生物学研究所教授	基礎生物学	統合生物学
29年	長谷山 美紀	はせやま みき	北海道大学大学院情報科学研究科教授	情報学	
29年	畑山 範	はたけやま すすみ	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科教授	薬学	
29年	羽藤 英二	はどう えいじ	東京大学大学院工学研究科都市工学専攻准教授	土木工学・建築学	
29年	花岡 文雄	はなおか ふみお	学習院大学理学部教授	基礎生物学	
32年	花輪 公雄	はなわ きみお	東北大学理事	地球惑星科学	
29年	塙 隆夫	はなわ たかお	東京医科歯科大学生体材料工学研究所所長・教授	材料工学	
29年	羽入 佐和子	はにゅう さわこ	お茶の水女子大学学長	哲学	
29年	羽根 一博	はね かずひろ	東北大学大学院工学研究科・教授	総合工学	
32年	馬場 一美	ばば かずよし	昭和大学歯学部歯科補綴学講座教授	歯学	
29年	馬場 俊彦	ばば としひこ	横浜国立大学教授	総合工学	
29年	馬場 悠男	ばば ひさお	独立行政法人国立科学博物館名誉研究員	統合生物学	
32年	馬場 秀夫	ばば ひでお	熊本大学大学院生命化学研究部消化器外科学教授	臨床医学	
32年	馬場 由成	ばば よしなり	宮崎大学工学教育研究部環境応用化学科教授・特任教授	化学	総合工学
29年	土生 英里	はぶ えり	山口大学経済学部准教授	経営学	
32年	浜口 伸明	はまぐち のぶあき	神戸大学経済経営研究所教授	経済学	地域研究
29年	濱口 宏夫	はまぐち ひろお	東京大学大学院理学系研究科教授	化学	
29年	濱田 政則	はまだ まさのり	早稲田大学理工学術院 社会環境工学科 教授	土木工学・建築学	
29年	濱野 周泰	はまの ちかやす	東京農業大学地域環境科学部教授	環境学	
29年	早川 誠而	はやかわ せいじ	宇部市公園整備局緑と花と彫刻の博物館「ときわミュージアム」企画監	農学	
32年	早川 尚男	はやかわ ひさお	京都大学基礎物理学研究所教授	物理学	
29年	早川 操	はやかわ みさお	名古屋大学大学院教育発達科学研究科教授	心理学・教育学	

任期満了年	氏名	ふりがな	所属・職名	専門分野	
32年	早川 義一	はやかわ よしかず	名古屋大学大学院工学研究科教授	総合工学	
29年	林 佳世子	はやし かよこ	東京外国語大学教授	史学	
29年	林 秀弥	はやし しゅうや	名古屋大学大学院法学研究科教授	法学	
29年	林 徹	はやし とおる	東京大学大学院人文社会系研究科教授	言語・文学	
29年	林 春男	はやし はるお	京都大学防災研究所教授	心理学・教育学	
29年	林 正彦	はやし まさひこ	国立天文台台長	物理学	
29年	林 勇二郎	はやし ゆうじろう	独立行政法人 国立高等専門学校機構 理事長	機械工学	
32年	林 良嗣	はやし よしつぐ	名古屋大学大学院環境学研究科附属持続的共発展教育研究センター長・教授	土木工学・建築学	
29年	林 良博	はやし よしひろ	独立行政法人国立科学博物館館長	農学	
32年	速水 洋子	はやみ ようこ	京都大学東南アジア研究所教授	地域研究	
29年	原 純輔	はら じゅんすけ	放送大学特任教授・宮城学習センター所長	社会学	
32年	原 辰次	はら しんじ	東京大学大学院情報理工学系研究科教授	総合工学	
32年	原 隆浩	はら たかひろ	大阪大学大学院情報科学研究科准教授	情報学	
29年	原 登志彦	はら としひこ	北海道大学低温科学研究所・生物環境部門教授	統合生物学	
29年	原 寿郎	はら としろう	九州大学大学院医学研究院成長発達医学分野教授	臨床医学	
29年	原口 紘丞	はらぐち ひろき	名古屋大学名誉教授	化学	
32年	原田 明	はらだ あきら	大阪大学特別教授	化学	
32年	原田 悦子	はらだ えつこ	筑波大学人間系心理学域教授	心理学・教育学	
32年	原田 尚美	はらだ なおみ	独立行政法人海洋研究開発機構研究開発センター長代理	環境学	地球惑星科学
32年	原田 正樹	はらだ まさき	日本福祉大学学長補佐	社会学	
32年	原田 慶恵	はらだ よしえ	京都大学物質－細胞統合システム拠点教授	基礎生物学	
32年	春山 成子	はるやま しげこ	三重大学大学院生物資源学研究科共生環境学専攻教授	地球惑星科学	地域研究
29年	晴山 雅人	はれやま まさと	社会医療法人禎心会 放射線治療研究所 所長、札幌医科大学名誉教授	臨床医学	
29年	半田 宏	はんだ ひろし	東京工業大学教授	化学	
29年	板東 義雄	ばんどう よしお	独立行政法人物質・材料研究機構フェロー	材料工学	
29年	半場 祐子	はんば ゆうこ	京都工芸繊維大学応用生物学部門教授	統合生物学	
32年	東 健司	ひがし けんじ	大阪府立大学副学長・工学研究科教授	材料工学	
32年	樋口 輝彦	ひぐち てるひこ	国立精神・神経医療研究センター理事長・総長	臨床医学	
32年	樋口 知之	ひぐち ともゆき	情報・システム研究機構理事、統計数理研究所長	情報学	数理科学
32年	樋口 美雄	ひぐち よしお	慶應義塾大学商学部教授	経済学	
32年	久堀 徹	ひさぼり とおる	東京工業大学資源化学研究所附属資源循環研究施設教授	基礎生物学	基礎医学
32年	久本 憲夫	ひさもと のりお	京都大学大学院公共政策連携研究部教授	経済学	
32年	菱田 公一	ひしだ こういち	慶應義塾大学理工学部教授	機械工学	
32年	日高 邦彦	ひだか くにひこ	東京大学大学院工学系研究科電気系工学専攻教授	電気電子工学	
29年	人見 剛	ひとみ たけし	立教大学大学院法務研究科教授	法学	
32年	日比谷 潤子	ひびや じゅんこ	国際基督教大学学長・教授	言語・文学	
29年	日比谷 孟俊	ひびや たけとし	慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科非常勤講師	総合工学	
32年	姫岡 とし子	ひめおか としこ	東京大学大学院人文社会系研究科教授	史学	
29年	姫野 誠一郎	ひめの せいいちろう	徳島文理大学薬学部教授	薬学	
29年	檜山 爲次郎	ひやま ためじろう	中央大学研究開発機構・教授	化学	
32年	平井 宏和	ひらい ひろかず	群馬大学大学院医学系研究科神経生理学教授	基礎医学	臨床医学
32年	平尾 敦	ひらお あつし	金沢大学がん進展制御研究所教授	基礎医学	
29年	平尾 公彦	ひらお きみひこ	独立行政法人理化学研究所・計算科学研究機構長	化学	
32年	平岡 公一	ひらおか こういち	お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科教授	社会学	
32年	平岡 佳子	ひらおか よしこ	株式会社東芝研究開発センター研究員	総合工学	
29年	開 一夫	ひらき かずお	東京大学大学院総合文化研究科教授	情報学	
32年	平澤 毅	ひらさわ つよし	独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所文化遺産部景観研究室長	環境学	史学
32年	平田 聡	ひらた さとし	京都大学野生動物研究センター教授	心理学・教育学	情報学
32年	平田 昌司	ひらた しょうじ	京都大学大学院文学研究科教授	言語・文学	
29年	平田 直	ひらた なおし	東京大学地震研究所・教授	地球惑星科学	
29年	平田 典子	ひらた のりこ	日本大学理工学部教授	数理科学	
32年	平田 雅人	ひらた まさと	九州大学大学院歯学研究院教授	歯学	基礎医学
32年	平野 高司	ひらの たかし	北海道大学大学院農学研究科教授	農学	環境学
32年	平野 千果子	ひらの ちかこ	武蔵大学人文学部教授	史学	
32年	平野 敏彦	ひらの としひこ	広島大学大学院法務研究科教授	法学	哲学
29年	平松 一夫	ひらまつ かずお	関西学院理事・関西学院大学商学部教授	経営学	
29年	平本 厚	ひらもと あつし	東北大学大学院経済学研究科教授	経済学	
29年	廣川 信隆	ひろかわ のぶたか	東京大学医学部教授、同大学院医学系研究科教授	基礎医学	
29年	広瀬 茂男	ひろせ しげお	東京工業大学機械宇宙システム専攻教授・センター長	機械工学	
29年	廣瀬 通孝	ひろせ みちたか	東京大学大学院情報理工学系研究科教授	情報学	

任期満了年	氏名	ふりがな	所属・職名	専門分野
29年	広田 照幸	ひろた てるゆき	日本大学文理学部教授	心理学・教育学
29年	広渡 清吾	ひろわたり せいご	専修大学法学部教授	法学
29年	深尾 京司	ふかお きょうじ	一橋大学経済研究所教授	経済学
29年	深尾 精一	ふかお せいいち	首都大学東京都市環境学部教授	土木工学・建築学
32年	深澤 克己	ふかさわ かつみ	東京大学大学院人文社会系研究科教授	史学
29年	深津 武馬	ふかつ たけま	独立行政法人産業技術総合研究所生物プロセス研究部内研究グループ長	基礎生物学
32年	深見 希代子	ふかみ きよこ	東京薬科大学生命科学部長・教授	基礎医学 薬学
32年	福井 次矢	ふくい つぐや	聖路加国際病院院長	臨床医学 健康・生活科学
32年	福井 秀夫	ふくい ひでお	政策研究大学院大学教授、まちづくりプログラムディレクター、知財プログラムディレクター	土木工学・建築学 法学
32年	福井 学	ふくい まなぶ	北海道大学低温科学研究所教授	統合生物学 環境学
32年	福重 元嗣	ふくしげ もとつぐ	大阪大学大学院経済学研究科教授	経済学 数理科学
29年	福島 雅典	ふくしま まさのり	財団法人先端医療振興財団臨床研究情報センター長(兼)研究事業統括	臨床医学
29年	福島 義光	ふくしま よしみつ	信州大学医学部遺伝医学・予防医学講座教授	基礎医学
32年	福住 俊一	ふくずみ しゅんいち	大阪大学大学院工学研究科特別教授	化学
29年	福田 仁一	ふくだ じんいち	九州歯科大学特任教授	歯学
32年	福田 慎一	ふくだ しんいち	東京大学大学院経済研究科教授	経済学
32年	福田 敏男	ふくだ としお	名城大学理工学部メカトロニクス工学科教授	電気電子工学 機械工学
29年	福田 洋一	ふくだ よういち	京都大学理学研究科教授	地球惑星科学
32年	福永 香	ふくなが かおり	独立行政法人情報通信研究機構研究マネージャー	電気電子工学 総合工学
29年	福永 哲夫	ふくなが てつお	鹿屋体育大学学長	健康・生活科学
32年	福永 真弓	ふくなが まゆみ	大阪府立大学現代システム科学域環境システム学類准教授	環境学 社会学
29年	福林 徹	ふくばやし とおる	早稲田大学スポーツ科学学術院教授	臨床医学
29年	服巻 保幸	ふくまき やすゆき	九州大学生体防御医学研究所教授	基礎医学
29年	福山 秀敏	ふくやま ひでとし	東京理科大学副学長	物理学
32年	福山 秀直	ふくやま ひでなお	京都大学医学研究科附属脳機能総合研究センター教授	臨床医学
32年	藤井 篤	ふじい あつし	香川大学法学部教授	政治学 史学
29年	藤井 克己	ふじい かつみ	公益財団法人いわて産業振興センター顧問兼連携推進センター長	農学
29年	藤井 教公	ふじい きょうこう	国際仏教学大学院大学教授	哲学
29年	藤井 譲治	ふじい じょうじ	京都大学大学院文学研究科教授・附属図書館長	史学
32年	藤井 省三	ふじい しょうぞう	東京大学大学院人文社会系研究科・文学部教授	言語・文学
32年	藤井 斉亮	ふじい としあきら	東京学芸大学教育学部教授	数理科学 心理学・教育学
29年	藤井 保彦	ふじい やすひこ	一般財団法人総合科学研究機構東海事業センター長	物理学
32年	藤井 幸彦	ふじい ゆきひこ	新潟大学脳研究所脳神経外科学分野教授	臨床医学
32年	藤尾 慎一郎	ふじお しんいちろう	人間文化研究機構国立歴史民俗博物館教授	史学
29年	藤岡 恵子	ふじおか けいこ	株式会社ファンクショナル・フルイッド代表取締役	化学
29年	藤垣 裕子	ふじがき ゆうこ	東京大学大学院総合文化研究科教授	社会学
29年	藤木 幸夫	ふじき ゆきお	九州大学理事・副学長、理学研究院教授	基礎生物学
29年	藤崎 憲治	ふじさき けんじ	京都大学名誉教授	農学
29年	藤澤 彰英	ふじさわ あきひで	九州大学応用力学研究所教授	物理学
29年	藤嶋 昭	ふじしま あきら	東京理科大学学長	化学
32年	藤田 修	ふじた おさむ	北海道大学大学院工学研究院教授	機械工学 総合工学
29年	藤田 尚志	ふじた たかし	京都大学ウイルス研究所分子遺伝学研究分野教授	基礎医学
29年	藤田 英典	ふじた ひでのり	共栄大学教育学部教授・教育学部長	心理学・教育学
29年	藤田 博之	ふじた ひろゆき	東京大学生産技術研究所副所長・教授	電気電子工学
32年	藤田 誠	ふじた まこと	早稲田大学教授	経営学
29年	藤田 昌久	ふじた まさひさ	甲南大学特別客員教授	経済学
29年	藤永 弘	ふじなが ひろし	青森公立大学大学院経営経済学研究科教授・経営経済学部教授	経営学
32年	藤村 宣之	ふじむら のぶゆき	東京大学大学院教育学研究科教授	心理学・教育学
32年	藤本 隆宏	ふじもと たかひろ	東京大学大学院経済学研究科教授	経営学
32年	藤本 豊士	ふじもと とよし	名古屋大学大学院医学系研究科教授	基礎医学
32年	藤原 融	ふじわら とおる	大阪大学大学院情報科学研究科教授	情報学 電気電子工学
29年	藤原 晴彦	ふじわら はるひこ	東京大学大学院新領域創成科学研究科教授	基礎生物学
32年	藤原 葉子	ふじわら ようこ	お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科教授	健康・生活科学
29年	伏谷 伸宏	ふせたに のぶひろ	一般財団法人函館国際水産・海洋都市推進機構長	食料科学
32年	二神 孝一	ふたがみ こういち	大阪大学大学院経済学研究科教授	経済学
32年	二神 枝保	ふたがみ しほ	横浜国立大学大学院国際社会科学研究院教授	経営学
32年	船橋 恵子	ふなばし けいこ	一般社団法人比較社会構想研究所・代表理事、静岡大学名誉教授	社会学
29年	船水 尚行	ふなみず なおゆき	北海道大学大学院工学研究院教授	土木工学・建築学
29年	古川 鋼一	ふるかわ こういち	名古屋大学大学院医学系研究科教授	基礎医学
29年	古川 勇二	ふるかわ ゆうじ	職業能力開発総合大学校校長	機械工学



任期満了年	氏名	ふりがな	所属・職名	専門分野	
29年	古田 和子	ふるた かずこ	慶應義塾大学経済学部教授	経済学	
32年	古谷 研	ふるや けん	東京大学大学院農学生命科学研究科教授	食料科学	環境学
29年	古谷 修一	ふるや しゅういち	早稲田大学大学院法務研究科教授	法学	
29年	日置 幸介	へき こうすけ	北海道大学大学院理学院教授	地球惑星科学	
29年	別役 智子	べつやく ともこ	慶應義塾大学医学部呼吸器内科教授	臨床医学	
29年	逸見 勝亮	へんみ まさあき	北海道大学名誉教授	心理学・教育学	
29年	細井 美彦	ほそい よしひこ	近畿大学生物理工学部教授	食料科学	
29年	堀田 知光	ほった ともみつ	独立行政法人国立がん研究センター理事長	臨床医学	
29年	梅干野 晁	ほやの あきら	放送大学教授	土木工学・建築学	
29年	堀 正二	ほり まさつぐ	大阪府立成人病センター総長	臨床医学	
29年	堀 勝	ほり まさる	名古屋大学工学研究科教授	総合工学	
29年	堀 洋一	ほり よういち	東京大学新領域創成科学研究科教授	電気電子工学	
32年	堀 利栄	ほり りえ	愛媛大学大学院理工学研究科准教授	地球惑星科学	
29年	堀池 信夫	ほりいけ のぶお	筑波大学名誉教授	哲学	
29年	堀江 正知	ほりえ せいち	産業医科大学産業生態科学研究所産業保健管理学教授	健康・生活科学	
29年	堀口 安彦	ほりぐち やすひこ	大阪大学微生物病研究所教授	基礎医学	
32年	本位田 真一	ほんいでん しんいち	国立情報学研究所副所長・教授	情報学	
29年	本庶 佑	ほんじょ たすく	京都大学大学院医学研究科特任教授	基礎医学	
29年	本多 佑三	ほんだ ゆうぞう	関西大学総合情報学部教授	経済学	
29年	本間 研一	ほんま けんいち	北海道大学大学院医学研究科特任教授	基礎医学	
29年	前川 宏一	まえかわ こういち	東京大学工学系研究科教授	土木工学・建築学	
29年	前川 孝昭	まえかわ たかあき	筑波大学名誉教授	農学	
29年	前多 敬一郎	まえだ けいいちろう	東京大学大学院農学生命科学研究科教授	食料科学	
32年	前田 健康	まえだ たけやす	新潟大学歯学部長・教授	歯学	
29年	前田 伸子	まえだ のぶこ	鶴見大学副学長・同歯学部口腔微生物学講座教授	歯学	
29年	前田 富士男	まえだ ふじお	中部大学教授	哲学	
32年	前田 正史	まえだ まさふみ	東京大学理事・副学長、東京大学生産技術研究所教授	材料工学	総合工学
29年	前田 吉昭	まえだ よしあき	東北大学知の創出センター副センター長	数理科学	
29年	前田 龍太郎	まえだ りゅうたろう	独立行政法人産業技術総合研究所集積マイクロシステム研究センター長	機械工学	
32年	曲田 統	まがた おさむ	中央大学法学部教授	法学	
29年	真壁 利明	まかべ としあき	慶應義塾常任理事	電気電子工学	
32年	真柄 秀子	まがら ひでこ	早稲田大学政治経済学術院教授	政治学	
29年	真木 太一	まき たいち	独立行政法人国際農林水産業研究センター特定研究主査、九州大学名誉教授	農学	
29年	牧里 毎治	まきさと つねじ	関西学院大学人間福祉学部学部長・教授	社会学	
29年	牧野 俊郎	まきの としろう	近畿職業能力開発大学校校長	機械工学	
32年	馬越 恵美子	まごし えみこ	桜美林大学経済・経営学系教授	経営学	
29年	正井 久雄	まさい ひさお	公益財団法人東京都医学総合研究所基盤技術研究センター長	基礎生物学	
29年	政岡 俊夫	まさおか としお	麻布大学名誉学長・名誉教授、麻布獣医学園学園顧問（非常勤）	食料科学	
32年	正木 治恵	まさき はるえ	千葉大学大学院看護学研究科教授	健康・生活科学	
29年	正村 俊之	まさむら としゆき	大妻女子大学社会情報学部教授	社会学	
29年	真島 秀行	まじま ひでゆき	お茶の水女子大学教授	数理科学	
32年	増澤 徹	ますざわ とおる	茨城大学教授・評議員・副工学部長	機械工学	総合工学
32年	増田 しのぶ	ますだ しのぶ	日本大学医学部病態病理学系腫瘍病理学分野教授	基礎医学	臨床医学
29年	益田 晴恵	ますだ はるえ	大阪市立大学大学院理学研究科教授	地球惑星科学	
32年	益永 茂樹	ますなが しげき	横浜国立大学大学院環境情報研究院教授	環境学	
29年	町田 武美	まちだ たけみ	愛国学院大学人間文化学部教授、茨城大学名誉教授	農学	
29年	町田 千代子	まちだ ちよこ	中部大学応用生物学部教授	基礎生物学	
32年	町田 泰則	まちだ やすのり	名古屋大学大学院理学研究科特任教授	基礎生物学	
29年	町野 朔	まちの さく	上智大学生命倫理研究所教授	法学	
29年	松井 彰彦	まつい あきひこ	東京大学大学院経済学研究科教授	経済学	
29年	松井 孝典	まつい たかふみ	千葉工業大学惑星探査研究センター所長	地球惑星科学	
32年	松井 知子	まつい ともこ	統計数理研究所モデリング研究系研究主幹・教授	情報学	
29年	松井 秀征	まつい ひでゆき	立教大学法学部教授	法学	
32年	松井 三枝	まつい みえ	富山大学准教授、富山大学大学院医学薬学研究部（医学）准教授	心理学・教育学	
32年	松浦 啓一	まつうら けいいち	国立科学博物館名誉研究員	基礎生物学	統合生物学
29年	松浦 善治	まつうら よしはる	大阪大学微生物病研究所教授	基礎医学	
29年	松浦 良充	まつうら よしみつ	慶應義塾大学文学部教授	心理学・教育学	
32年	松尾 亜紀子	まつお あきこ	慶應義塾大学理工学部教授	機械工学	
29年	松尾 清一	まつお せいいち	名古屋大学大学院医学系研究科病態内科学講座腎臓内科学教授、名古屋大学副総長、同医学部附属病院院長	臨床医学	
32年	松岡 雅雄	まつおか まさお	京都大学ウイルス研究所教授	基礎医学	臨床医学

任期満了年	氏名	ふりがな	所属・職名	専門分野	
32年	松沢 哲郎	まつざわ てつろう	京都大学霊長類研究所教授	心理学・教育学	
29年	松澤 佑次	まつざわ ゆうじ	財団法人 住友病院 院長	臨床医学	
32年	松下 佳代	まつした かよ	京都大学高等教育研究開発推進センター教授	心理学・教育学	
32年	松島 斉	まつしま ひとし	東京大学大学院経済学研究科教授	経済学	
29年	松田 宏一郎	まつだ こういちろう	立教大学法学部教授	政治学	
32年	松田 三知子	まつだ みちこ	神奈川工科大学情報学部教授	機械工学	情報学
29年	松田 道行	まつだ みちゆき	京都大学大学院生命科学研究科教授	基礎医学	
32年	松田 素二	まつだ もとじ	京都大学大学院文学研究科教授	地域研究	社会学
32年	松原 英一郎	まつばら えいいちろう	京都大学工学研究科材料工学専攻教授	材料工学	
32年	松原 宏	まつばら ひろし	東京大学大学院総合文化研究科教授	地域研究	
29年	松原 洋一	まつばら よういち	国立成育医療研究センター 研究所長	臨床医学	
29年	松原 洋子	まつばら ようこ	立命館大学大学院先端総合学術研究科教授	史学	
32年	松原 芳博	まつばら よしひろ	早稲田大学大学院法務研究科教授	法学	
32年	松宮 孝明	まつみや たかあき	立命館大学大学院法務研究科教授	法学	
32年	松村 敏弘	まつむら としひろ	東京大学社会科学研究所教授	経済学	
29年	松村 良之	まつむら よしゆき	北海道大学名誉教授、明治大学 研究・知財推進機構 客員研究員	法学	
29年	松本 万夫	まつもと かずお	埼玉医科大学国際医療センター心臓内科教授	臨床医学	
32年	松本 克美	まつもと かつみ	立命館大学大学院法務研究科教授	法学	
29年	松本 健一	まつもと けんいち	奈良先端科学技術大学院大学情報科学研究科教授	情報学	
29年	松本 淳	まつもと じゅん	首都大学東京大学院都市環境科学研究科地理環境科学域教授	地球惑星科学	
29年	松本 忠夫	まつもと ただお	元放送大学教養学部教授	統合生物学	
32年	松本 尚子	まつもと なおこ	上智大学法学部教授	法学	史学
32年	松本 直子	まつもと なおこ	岡山大学大学院社会文化科学研究科准教授	史学	
29年	松本 宏	まつもと ひろし	筑波大学生命環境系教授、筑波大学アイソトープ環境動態研究センター長	農学	
29年	松本 裕治	まつもと ゆうじ	奈良先端科学技術大学院大学教授	情報学	
29年	松本 良	まつもと りょう	明治大学農学研究科特任教授	地球惑星科学	
29年	松森 晶子	まつもり あきこ	日本女子大学文学部教授・国立国語研究所客員教授	言語・文学	
32年	松山 隆司	まつやま たかし	京都大学大学院情報学研究科教授	情報学	
29年	間藤 徹	まとう とおる	京都大学大学院農学研究科教授	食料科学	
29年	的川 泰宣	まとがわ やすのり	独立行政法人宇宙航空研究開発機構 名誉教授・技術参与	総合工学	
32年	真鍋 一史	まなべ かずふみ	青山学院大学総合文化政策学部教授	社会学	心理学・教育学
29年	真鍋 俊明	まなべ としあき	滋賀県立成人病センター病理診断科長・同研究所長	基礎医学	
32年	眞鍋 昇	まなべ のぼる	東京大学大学院農学生命科学研究科教授	食料科学	
32年	真鍋 真	まなべ まこと	独立行政法人国立科学博物館地学研究部グループ長	統合生物学	心理学・教育学
29年	真淵 勝	まぶち まさる	京都大学法学研究科教授	政治学	
32年	丸井 浩	まるい ひろし	東京大学大学院人文社会系研究科教授	哲学	
29年	圓山 重直	まるやま しげなお	東北大学流体科学研究所教授	機械工学	
29年	馬渡 駿介	まわたり しゅんすけ	北海道大学名誉教授	基礎生物学	
32年	三浦 篤	みうら あつし	東京大学大学院総合文化研究科教授	史学	哲学
29年	三浦 慎悟	みうら しんご	早稲田大学人間科学部教授	統合生物学	
29年	三浦 典子	みうら のりこ	山口大学 人文学部 名誉教授	社会学	
32年	三浦 正幸	みうら まさゆき	東京大学大学院薬学系研究科教授(遺伝学教室)	基礎生物学	基礎医学
32年	三浦 道子	みうら みちこ	広島大学大学院先端物質科学研究科教授	電気電子工学	
32年	三重野 文晴	みえの ふみはる	京都大学東南アジア研究所准教授	地域研究	経済学
29年	三尾 裕子	みお ゆうこ	東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所教授	地域研究	
32年	三木 恒治	みき つねはる	京都府立医科大学大学院医学研究科泌尿器外科学教授	臨床医学	
29年	三木 哲郎	みき てつろう	愛媛大学教授	臨床医学	
29年	御子柴 克彦	みこしば かつひこ	独立行政法人理化学研究所脳科学総合研究センター シニアチームリーダー	基礎医学	
29年	身崎 壽	みさき ひさし	北海道大学名誉教授	言語・文学	
29年	三澤 弘明	みさわ ひろあき	北海道大学電子科学研究所所長・教授	化学	
29年	三品 昌美	みしな まさよし	立命館大学総合科学技術研究機構教授	基礎医学	
29年	三嶋 理晃	みしま みちあき	京都大学大学院医学研究科呼吸器内科学教授・京都大学医学部附属病院院長	臨床医学	
32年	水島 郁子	みずしま いくこ	大阪大学大学院高等司法研究科教授	法学	
32年	水野 毅	みずの たけし	埼玉大学大学院理工学研究科人間支援・生産科学部門教授	機械工学	電気電子工学
29年	水野 紀子	みずの のりこ	東北大学法学研究科教授	法学	
29年	水村 和枝	みずむら かずえ	中部大学生命健康科学部理学療法学科教授	基礎医学	
29年	溝口 紀子	みぞぐち のりこ	東京学芸大学教育学部数学教室准教授	数理科学	
32年	溝端 佐登史	みぞばた さとし	京都大学経済研究所長・教授	経済学	経営学
32年	美宅 成樹	みたく しげき	公益財団法人豊田理化学研究所客員フェロー	基礎生物学	統合生物学
32年	三谷 博	みたに ひろし	東京大学大学院総合文化研究科教授	史学	

任期満了年	氏名	ふりがな	所属・職名	専門分野	
32年	御手洗 容子	みたらい ようこ	物質・材料研究機構先進高温材料ユニット構造機能融合材料グループ リーダー	材料工学	
32年	道奥 康治	みちおく こうじ	法政大学デザイン工学部教授	土木工学・建築学	
32年	光石 衛	みついし まもる	東京大学大学院工学系研究科機械工学専攻教授	機械工学	
29年	三成 賢次	みつなり けんじ	大阪大学大学院法学研究科教授	法学	
32年	満屋 裕明	みつや ひろあき	熊本大学大学院生命科学研究部教授(血液・膠原病・感染症内科分野)	臨床医学	
29年	緑川 光正	みどりかわ みつまさ	北海道大学大学院工学研究院教授	土木工学・建築学	
32年	湊 長博	みなと ながひろ	京都大学理事	基礎医学	
29年	南 一誠	みなみ かずのぶ	芝浦工業大学工学部教授	土木工学・建築学	
29年	南 裕子	みなみ ひろこ	高知県立大学学長	健康・生活科学	
29年	南 雅文	みなみ まさぶみ	北海道大学大学院薬学研究科教授	薬学	
29年	南 裕子	みなみ ゆうこ	一橋大学大学院経済学研究科准教授	地域研究	
32年	南野 佳代	みなみの かよ	京都女子大学法学部教授	法学	
32年	三野 和雄	みの かずお	京都大学経済研究所教授	経済学	
29年	美濃 導彦	みのう みちひこ	京都大学情報環境機構長・同大学学術情報メディアセンター教授	情報学	
29年	美濃島 薫	みのしま かおる	電気通信大学情報理工学研究科先進理工学専攻教授	総合工学	
29年	三間 園興	みま くにおき	大阪大学名誉教授、光産業創成大学院大学教授	総合工学	
32年	美馬 のゆり	みま のゆり	公立はこだて未来大学システム情報科学部教授	情報学	心理学・教育学
32年	三村 徹郎	みむら てつろう	神戸大学大学院理学研究科教授	基礎生物学	統合生物学
32年	三森 経世	みもり つねよ	京都大学大学院医学研究科内科学講座臨床免疫学教授	臨床医学	
29年	宮内 敏雄	みやうち としお	明治大学 研究・知財戦略機構 特任教授、東京工業大学名誉教授	機械工学	
29年	宮尾 光恵	みやお みつえ	独立行政法人農業生物資源研究所植物生産生理機能研究ユニット長	基礎生物学	
32年	宮岡 洋一	みやおか よういち	東京大学大学院数理科学研究科教授	数理科学	
32年	宮岡 礼子	みやおか れいこ	東北大学大学院理学研究科教授	数理科学	
32年	三宅 健介	みやけ けんすけ	東京大学医科学研究所教授	基礎医学	
32年	三宅 幸子	みやけ さちこ	順天堂大学医学部免疫学講座教授	基礎医学	基礎生物学
32年	三宅 なほみ	みやけ なおみ	東京大学大学発教育支援コンソーシアム推進機構副機構長	情報学	
32年	宮越 龍義	みやこし たつよし	法政大学理工学部経営システム工学科教授	経済学	
29年	宮坂 昌之	みやさか まさゆき	大阪大学未来戦略機構・特任教授	基礎医学	
32年	宮崎 恵子	みやざき けいこ	独立行政法人海上技術安全研究所運航・物流系運航解析技術研究グループ長	総合工学	機械工学
29年	宮崎 隆	みやざき たかし	昭和大学歯学部歯科理工学教室教授	歯学	
29年	宮崎 毅	みやざき つよし	東京大学名誉教授	農学	
29年	宮崎 則幸	みやざき のりゆき	京都大学 名誉教授、九州大学 名誉教授	機械工学	
29年	宮崎 秀夫	みやざき ひでお	新潟大学大学院医歯学総合研究科教授	歯学	
32年	宮崎 樹夫	みやざき みきお	信州大学教育学部	心理学・教育学	
29年	宮澤 陽夫	みやざわ てるお	東北大学大学院農学研究科生物産業創成科学専攻教授	農学	
32年	宮地 充子	みやじ あつこ	北陸先端科学技術大学院大学情報科学研究科教授	情報学	
29年	宮田 隆司	みやた たかし	名古屋大学審議役	材料工学	
29年	宮地 元彦	みやち もとひこ	独立行政法人国立健康・栄養研究所健康増進研究部長	健康・生活科学	
29年	宮寺 晃夫	みやでら あきお	筑波学院大学経営情報学部教授	心理学・教育学	
29年	宮原 秀夫	みやはら ひでお	大阪大学名誉教授、大阪大学大学院情報科学研究科特任教授	情報学	
32年	宮町 良広	みやまち よしひろ	大分大学副学長、経済学部地域システム学科教授	地域研究	
29年	宮村 達男	みやむら たつお	厚生労働省国立感染症研究所名誉所員	基礎医学	
29年	宮本 太郎	みやもと たろう	中央大学法学部教授	政治学	
29年	宮本 又郎	みやもと またお	関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科 教授	経済学	
29年	宮本 みち子	みやもと みちこ	放送大学教養学部教授	社会学	
32年	明和 政子	みょうわ まさこ	京都大学大学院教育学研究科教授	心理学・教育学	情報学
29年	三輪 春太郎	みわ えいたろう	農林水産技術会議会長	農学	
32年	三輪 清志	みわ きよし	味の素株式会社客員フェロー	農学	健康・生活科学
29年	三輪 哲二	みわ てつじ	京都大学大学院理学研究科数学数理解析専攻教授	数理科学	
29年	向井 清	むかい きよし	東京都済生会中央病院病理診断科部長	基礎医学	
29年	向殿 政男	むかいどの まさお	明治大学名誉教授	総合工学	
32年	牟田 和恵	むた かずえ	大阪大学大学院人間科学研究科教授	社会学	
29年	村井 耕二	むらい こうじ	福井県立大学生物資源学部教授	基礎生物学	
29年	村井 眞二	むらい しんじ	奈良先端科学技術大学院大学理事・副学長	化学	
29年	村岡 洋一	むらおか よういち	早稲田大学理工学術院教授	情報学	
29年	村上 暁信	むらかみ あきのぶ	筑波大学システム情報系准教授	環境学	
29年	村上 郁也	むらかみ いくや	東京大学大学院人文社会系研究科心理学研究室准教授	心理学・教育学	
29年	村上 周三	むらかみ しゅうぞう	一般財団法人建築環境・省エネルギー機構理事長	土木工学・建築学	
32年	村上 伸也	むらかみ しんや	大阪大学大学院歯学研究科教授	歯学	
29年	村上 正紀	むらかみ まさのり	立命館副総長	材料工学	

任期満了年	氏名	ふりがな	所属・職名	専門分野	
29年	村上 正浩	むらかみ まさひろ	京都大学大学院工学研究科教授	化学	
32年	村上 恭通	むらかみ やすゆき	愛媛大学東アジア古代鉄文化研究センター長	史学	
29年	村上 洋一	むらかみ よういち	高エネルギー加速器研究機構教授	物理学	
29年	村嶋 幸代	むらしま さちよ	大分県立看護科学大学 学長	健康・生活科学	
29年	村瀬 治比古	むらせ はるひこ	大阪府立大学大学院工学研究科教授	機械工学	
32年	村田 勝敏	むらた かつゆき	秋田大学大学院医学系研究科教授	健康・生活科学	
32年	村田 正幸	むらた まさゆき	大阪大学大学院情報科学研究科教授	情報学	
29年	村田 真理子	むらた まりこ	三重大学大学院医学系研究科環境分子医学教授	健康・生活科学	
32年	村田 雄二郎	むらた ゆうじろう	東京大学大学院総合文化研究科教授	地域研究	史学
29年	村橋 俊一	むらはし しゅんいち	岡山理科大学工学部客員教授	化学	
29年	村松 淳司	むらまつ あつし	東北大学多元物質科学研究所教授	材料工学	
29年	村山 斉	むらやま ひとし	東京大学国際高等研究所数物連携宇宙研究機構機構長・特任教授	物理学	
29年	村山 美穂	むらやま みほ	京都大学野生動物研究センター教授	基礎生物学	
32年	村山 優子	むらやま ゆうこ	岩手県立大学ソフトウェア情報学部教授	情報学	
32年	村山 祐司	むらやま ゆうじ	筑波大学生命環境系教授	地域研究	地球惑星科学
32年	室伏 きみ子	むろふし きみこ	お茶の水女子大学名誉教授、お茶の水女子大学寄附研究部門教授	基礎生物学	心理学・教育学
29年	目黒 公郎	めぐろ きみろう	東京大学生産技術研究所・教授	土木工学・建築学	
29年	飯塚 堯介	めしつか ぎょうすけ	東京大学名誉教授	農学	
29年	毛利 衛	もうり まもる	独立行政法人科学技術振興機構日本科学未来館 館長	総合工学	
29年	望田 研吾	もちだ けんご	中村学園大学教育学部教授	心理学・教育学	
29年	望月 常好	もちづき つねよし	公益社団法人日本河川協会参与・五洋建設(株)土木部門担当専務執行役員	土木工学・建築学	
32年	望月 眞弓	もちづき まゆみ	慶應義塾大学薬学部長、薬学研究科委員長	薬学	
29年	本島 修	もとじま おさむ	国際熱核融合エネルギー機構長	総合工学	
29年	桃井 保子	ももい やすこ	鶴見大学歯学部保存修復学講座教授	歯学	
29年	桃木 至朗	ももき しろう	大阪大学大学院文学研究科世界史講座 教授	史学	
32年	百瀬 寿代	ももせ ひさよ	株式会社東芝セミコンダクター & ストレージ社半導体研究開発センター主務	総合工学	
32年	森 郁恵	もり いくえ	名古屋大学大学院理学研究科教授	基礎生物学	
29年	森 敏	もり さとし	石川県立大学客員教授	農学	
29年	森 初果	もり はつみ	東京大学物性研究所教授	化学	
29年	森 正樹	もり まさき	立命館大学理工学部教授	物理学	
29年	森 勇介	もり ゆうすけ	大阪大学大学院工学研究科電気電子情報工学専攻教授	電気電子工学	
32年	森口 祐一	もりぐち ゆういち	東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻教授	環境学	土木工学・建築学
29年	森田 朗	もりた あきら	学習院大学法学部 教授、東京大学政策ビジョン研究センター特任教授	政治学	
29年	森田 一樹	もりた かずき	東京大学大学院工学系研究科教授	材料工学	
29年	森田 喬	もりた たかし	法政大学デザイン工学部教授	地球惑星科学	
32年	森田 雅也	もりた まさや	関西大学社会学部教授	経営学	
32年	森田 美芽	もりた みめ	大阪キリスト教短期大学学長	哲学	
32年	森棟 公夫	もりむね きみお	相山女学園大学長、学校法人相山女学園理事長	経済学	
32年	森村 進	もりむら すすむ	一橋大学法学研究科教授	法学	
29年	森山 啓司	もりやま けいじ	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科教授	歯学	
32年	森山 工	もりやま たくみ	東京大学大学院総合文化研究科教授	史学	地域研究
32年	門出 政則	もんで まさのり	九州大学水素材料先端科学研究センター特任教授	機械工学	総合工学
29年	矢ヶ崎 崎隆	やがさき のりたか	日本大学文理学部地理学教授	地域研究	
29年	矢川 元基	やがわ げんき	公益財団法人原子力安全研究協会理事長・東京大学名誉教授	総合工学	
32年	八木 久美子	やぎ くみこ	東京外国語大学大学院総合国際学研究院教授	哲学	地域研究
29年	八木 聡明	やぎ としあき	人間環境大学学長、日本医科大学名誉教授	臨床医学	
32年	八木谷 聡	やぎたに さとし	金沢大学理工研究域教授	電気電子工学	地球惑星科学
29年	八坂 保弘	やさか やすひろ	株式会社日立製作所 電力システム社 技師長	電気電子工学	
32年	矢澤 修次郎	やざわ しゅうじろう	一橋大学名誉教授、成城大学名誉教授	社会学	
32年	矢澤 進	やざわ すすむ	京都大学名誉教授、京都学園大学バイオ環境学部教授	農学	
32年	八島 栄次	やしま えいじ	名古屋大学大学院工学研究科教授	化学	
29年	安岡 善文	やすおか よしふみ	情報システム研究機構監事	環境学	
32年	安田 和則	やすだ かずのり	北海道大学理事・副学長	臨床医学	
32年	安成 哲三	やすなり てつぞう	総合地球環境学研究所所長	地球惑星科学	
32年	安信 千津子	やすのぶ ちづこ	株式会社日立製作所情報・通信システム社経営戦略室企画本部技術戦略ユニット	情報学	
29年	安原 真人	やすはら まさと	東京医科歯科大学医学部附属病院・教授	薬学	
32年	安村 誠司	やすむら せいじ	福島県立医科大学医学部教授	健康・生活科学	臨床医学
29年	矢田 努	やた つとむ	愛知産業大学大学院造形学研究科・教授	土木工学・建築学	
29年	谷田貝 豊彦	やたがい とよひこ	宇都宮大学オブティクス教育研究センター教授	総合工学	
32年	矢谷 博文	やたに ひろふみ	大阪大学大学院歯学研究科顎口腔機能再建学講座クラウンブリッジ補綴学分野教授	歯学	

任期満了年	氏名	ふりがな	所属・職名	専門分野	
32年	八谷 寛	やつや ひろし	藤田保健衛生大学医学部教授	健康・生活科学	
32年	矢永 勝彦	やなが かつひこ	東京慈恵会医科大学外科学講座消化器外科分野担当教授	臨床医学	
32年	柳川 範之	やながわ のりゆき	東京大学大学院経済学研究科教授	経済学	
29年	柳田 敏雄	やなぎだ としお	大阪大学大学院生命機能研究科教授	基礎生物学	
32年	柳原 正治	やなぎはら まさはる	九州大学大学院法学研究院教授	法学	
29年	柳本 潤	やなぎもと じゅん	東京大学生産技術研究所・教授	機械工学	
29年	矢野 育子	やの いくこ	京都大学大学院薬学研究科准教授	薬学	
29年	矢野 栄二	やの えいじ	帝京大学大学院公衆衛生学研究科教授	健康・生活科学	
32年	矢野 桂司	やの けいじ	立命館大学文学部教授	地域研究	地球惑星科学
29年	矢野 秀雄	やの ひでお	京都大学名誉教授	農学	
29年	矢野 眞和	やの まさかず	桜美林大学大学アドミニストレーション研究科教授	心理学・教育学	
32年	矢野 昌裕	やの まさひろ	独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構作物研究所所長	農学	
32年	矢部 彰	やべ あきら	独立行政法人産業技術総合研究所理事	機械工学	総合工学
29年	矢部 敏昭	やべ としあき	鳥取大学副学長	心理学・教育学	
29年	山内 皓平	やまうち こうへい	愛媛大学社会連携推進機構教授 南予水産研究センター長	農学	
29年	山内 惟介	やまうち これすけ	中央大学法学部教授	法学	
32年	山岡 耕春	やまおか こうしゅん	名古屋大学大学院環境学研究科教授	地球惑星科学	
32年	山形 俊男	やまがた としお	独立行政法人海洋研究開発機構アプリケーションラボ所長、東京大学名誉教授	地球惑星科学	環境学
32年	山縣 ゆり子	やまがた ゆりこ	熊本大学・副学長、大学院生命科学部教授	薬学	化学
32年	山岸 明彦	やまぎし あきひこ	東京薬科大学生命科学部教授	地球惑星科学	基礎生物学
29年	山岸 俊男	やまぎし としお	玉川大学脳科学研究所教授	心理学・教育学	
29年	山口 佳三	やまぐち けいぞう	北海道大学長	数理科学	
32年	山口 茂弘	やまぐち しげひろ	名古屋大学トランスフォーマティブ生命分子研究所教授	化学	
32年	山口 しのぶ	やまぐち しのぶ	東京工業大学学術国際情報センター教授	心理学・教育学	総合工学
32年	山口 周	やまぐち しゅう	東京大学大学院工学系研究科教授	材料工学	
29年	山口 隆美	やまぐち たかみ	東北大学大学院医工学研究科医工学専攻教授	機械工学	
29年	山口 真美	やまぐち まさみ	中央大学文学部教授	心理学・教育学	
32年	山崎 光悦	やまざき こうえつ	金沢大学学長	機械工学	総合工学
32年	山崎 典子	やまさき のりこ	宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所准教授	物理学	
29年	山崎 泰規	やまさき やすのり	独立行政法人理化学研究所基幹研究所上席研究員	物理学	
32年	山里 眞	やまざと まこと	琉球大学名誉教授	数理科学	
32年	山地 憲治	やまじ けんじ	公益財団法人地球環境産業技術研究機構(RITE)理事・研究所長	総合工学	
32年	山下 博樹	やました ひろき	鳥取大学地域学部教授	地域研究	
32年	山下 正廣	やました まさひろ	東北大学大学院理学研究科教授	化学	
32年	山科 章	やましな あきら	東京医科大学循環器内科主任教授	臨床医学	
29年	山添 康	やまぞえ やすし	東北大学大学院薬学研究科教授	薬学	
29年	山嵜 達也	やまそば たつや	東京大学医学部耳鼻咽喉科教授	臨床医学	
32年	山田 育穂	やまだ いくほ	中央大学理工学部人間総合理工学科教授	地球惑星科学	環境学
32年	山田 俊治	やまだ しゅんじ	横浜市立大学国際総合科学部教授	言語・文学	
29年	山田 章吾	やまだ しょうご	東北大学名誉教授、財団法人社の都産業保健会・理事長	臨床医学	
32年	山田 亨	やまだ とおる	東北大学大学院理学研究科教授	物理学	
29年	山田 昌弘	やまだ まさひろ	中央大学文学部教授	社会学	
32年	山田 真茂留	やまだ まもる	早稲田大学文学学術院教授	社会学	
29年	山田 八千子	やまだ やちこ	中央大学法科大学院教授	法学	
32年	山田 玲子	やまだ れいこ	株式会社国際電気通信基礎技術研究所主幹研究員	情報学	心理学・教育学
32年	大和 裕幸	やまと ひろゆき	東京大学理事・副学長	総合工学	
32年	山中 龍宏	やまなか たつひろ	緑園こどもクリニック院長	臨床医学	健康・生活科学
29年	山中 康裕	やまなか やすひろ	北海道大学大学院地球環境科学研究院統合環境科学部門広領域連携分野教授	地球惑星科学	
29年	山西 健司	やまにし けんじ	東京大学大学院情報理工学系研究科数理情報学専攻・教授	情報学	
29年	山根 義久	やまね よしひさ	公益財団法人動物臨床医学研究所理事長	農学	
29年	山本 一良	やまもと いちろう	名古屋大学理事・副総長	総合工学	
32年	山本 一彦	やまもと かずひこ	東京大学大学院医学系研究科内科学専攻アレルギー・リウマチ学教授	臨床医学	
32年	山本 佳世子	やまもと かよこ	電気通信大学大学院情報システム学研究科准教授	地域研究	土木工学・建築学
29年	山本 恵司	やまもと けいじ	独立行政法人科学技術振興機構科学技術プログラム推進部プログラム主管	薬学	
32年	山本 健兒	やまもと けんじ	九州大学大学院経済学研究科教授	地域研究	経済学
32年	山本 浩二	やまもと こうじ	大阪府立大学大学院経済学研究科教授	経営学	
29年	山本 雅	やまもと ただし	沖縄科学技術大学院大学細胞シグナルユニット 教授	基礎医学	
32年	山本 照子	やまもと てるこ	東北大学大学院歯学研究科口腔保健発育学講座顎口腔矯正学分野教授	歯学	基礎生物学
29年	山本 雅彦	やまもと まさひこ	大阪大学名誉教授	材料工学	
32年	山本 正幸	やまもと まさゆき	自然科学研究機構副機構長、基礎生物学研究所所長	基礎生物学	

任期満了年	氏名	ふりがな	所属・職名	専門分野	
32年	山本 真鳥	やまもと まとり	法政大学経済学部教授	地域研究	
32年	山本 洋子	やまもと ようこ	岡山大学資源植物科学研究所教授・所長	基礎生物学	食料科学
29年	山本 陽介	やまもと ようすけ	広島大学大学院理学研究科教授	化学	
29年	山本 嘉則	やまもと よしのり	東北大学原子分子材料科学高等研究機構長	化学	
32年	山本 里枝子	やまもと りえこ	富士通研究所ものづくり技術研究所シニアディレクター	情報学	
29年	家森 信善	やもり のぶよし	名古屋大学大学院経済学研究科・教授	経済学	
29年	湯川 嘉津美	ゆかわ かつみ	上智大学総合人間科学部教授	心理学・教育学	
32年	湯澤 直美	ゆざわ なおみ	立教大学コミュニティ福祉学部福祉学科教授	社会学	
32年	湯澤 美都子	ゆざわ みつこ	日本大学医学部視覚科学系眼科学分野教授	臨床医学	
32年	油布 佐和子	ゆふ さわこ	早稲田大学教育・総合科学学術院教授	心理学・教育学	社会学
32年	湯村 和子	ゆむら わこ	国際医療福祉大学病院教授	臨床医学	
29年	横田 俊平	よこた しゅんぺい	横浜市立大学大学院医学研究科発生成育小児医療学教授	臨床医学	
32年	横出 正之	よこで まさゆき	京都大学医学部附属病院臨床研究総合センター教授	臨床医学	
29年	横張 真	よこはり まこと	東京大学大学院新領域創成科学研究科教授	環境学	
32年	横溝 大	よこみぞ だい	名古屋大学大学院法学研究科教授	法学	
29年	横山 泰	よこやま やすし	横浜国立大学大学院工学研究院教授	化学	
32年	吉江 尚子	よしえ なおこ	東京大学生産技術研究所教授	化学	
29年	吉岡 敏治	よしおか としはる	大阪府立急性期・総合医療センター院長	臨床医学	
32年	吉岡 斉	よしおか ひとし	九州大学大学院比較社会文化研究院教授	史学	社会学
32年	吉川 研一	よしかわ けんいち	同志社大学生命医科学部教授	基礎生物学	物理学
32年	吉川 真司	よしかわ しんじ	京都大学大学院文学研究科教授	史学	
29年	吉川 敏一	よしかわ としかず	京都府立医科大学学長	臨床医学	
32年	吉澤 誠一郎	よしざわ せいいちろう	東京大学大学院人文社会系研究科准教授	史学	地域研究
29年	吉沢 豊予子	よしざわ とよこ	東北大学大学院医学系研究科保健学専攻教授	健康・生活科学	
29年	美添 泰人	よしぞえ やすと	青山学院大学経済学部教授	経済学	
29年	吉田 文	よしだ あや	早稲田大学教育・総合科学学術院教授	心理学・教育学	
32年	吉田 和彦	よしだ かずひこ	京都大学大学院文学研究科教授	言語・文学	
32年	吉田 謙太郎	よしだ けんたろう	長崎大学大学院水産・環境科学総合研究科教授	農学	環境学
29年	吉田 丈人	よしだ たけひと	東京大学大学院総合文化研究科准教授	統合生物学	
32年	吉田 総仁	よしだ ふさひと	広島大学理事・副学長(研究担当)、大学院工学研究院教授	機械工学	材料工学
32年	吉田 眞理	よしだ まり	愛知医科大学加齢医科学研究所教授	基礎医学	臨床医学
29年	吉田 稔	よしだ みのる	独立行政法人理化学研究所主任研究員	農学	
29年	吉田 豊	よしだ ゆたか	京都大学大学院文学研究科教授	言語・文学	
29年	吉田 容子	よしだ ようこ	奈良女子大学研究院人文科学系教授	地域研究	
29年	吉野 直行	よしの なおゆき	慶応義塾大学経済学部教授	経済学	
29年	吉原 直樹	よしはら なおき	大妻女子大学社会情報学部教授	社会学	
32年	吉原 正彦	よしはら まさひこ	青森中央学院大学経営法学部教授	経営学	
32年	吉見 俊哉	よしみ しゅんや	東京大学大学院情報学環教授	社会学	
29年	吉水 千鶴子	よしみず ちづこ	筑波大学人文社会科学研究所教授	哲学	
29年	吉村 昭彦	よしむら あきひこ	慶應義塾大学医学部教授	基礎医学	
29年	吉村 淳	よしむら あつし	九州大学大学院農学研究院教授	農学	
32年	吉村 忍	よしむら しのぶ	東京大学大学院工学系研究科システム創成学専攻教授・工学系研究科副研究科長	総合工学	機械工学
29年	吉村 典子	よしむら のりこ	東京大学医学部附属病院関節疾患総合研究講座特任准教授	健康・生活科学	
29年	吉村 真子	よしむら まこ	法政大学社会学部教授	地域研究	
29年	芳村 學	よしむら まなぶ	首都大学東京都市環境学部教授	土木工学・建築学	
29年	吉村 泰典	よしむら やすのり	一般社団法人吉村やすのり生命の環境研究所代表理事	臨床医学	
29年	吉本 高志	よしもと たかし	(独)大学入試センター理事長	臨床医学	
32年	米澤 明憲	よねざわ あきのり	独立行政法人理化学研究所計算科学研究機構 副機構長	情報学	
29年	米田 俊之	よねだ としゆき	大阪大学名誉教授、特任教授	歯学	
32年	米田 雅子	よねだ まさこ	慶應義塾大学特任教授	土木工学・建築学	
32年	米田 悦啓	よねだ よしひろ	大阪大学名誉教授、独立行政法人医薬基盤研究所理事長	基礎生物学	
29年	米森 敬三	よねもり けいぞう	京都大学大学院農学研究科教授	農学	
29年	樂木 宏実	らくぎ ひろみ	大阪大学大学院医学系研究科老年・腎臓内科学教授	臨床医学	
29年	覧具 博義	らんぐ ひろよし	東京農工大学名誉教授	物理学	
32年	笠 潤平	りゅう じゅんぺい	香川大学教育学部教授	心理学・教育学	物理学
32年	若尾 政希	わかお まさき	一橋大学大学院社会学研究科教授	史学	
29年	若林 芳樹	わかばやし よしき	首都大学東京大学院都市環境科学研究科教授	地球惑星科学	
29年	脇坂 聡	わきさか さとし	大阪大学大学院歯学研究科教授	歯学	
29年	和氣 純子	わけ じゅんこ	首都大学東京人文科学研究科教授	社会学	
29年	鷲尾 隆	わしお たかし	大阪大学産業科学研究所教授	情報学	

任期満了年	氏名	ふりがな	所属・職名	専門分野	
29年	鷺田 清一	わした きよかず	大谷大学文学部教授	哲学	
32年	鷺谷 いづみ	わしたに いづみ	東京大学大学院農学生命科学研究科教授	統合生物学	
29年	早稲田 嘉夫	わせだ よしお	東北大学名誉教授	材料工学	
32年	和田 肇	わだ はじめ	名古屋大学大学院法学研究科教授	法学	
32年	和田 仁孝	わだ よしたか	早稲田大学法学学術院教授	法学	
32年	渡辺 茂	わたなべ しげる	慶応義塾大学名誉教授	心理学・教育学	
32年	渡邊 誠一郎	わたなべ せいいちろう	名古屋大学大学院環境学研究科地球環境科学専攻教授	地球惑星科学	環境学
32年	渡辺 徹也	わたなべ てつや	早稲田大学法学学術院教授	法学	
29年	渡邊 秀樹	わたなべ ひでき	慶應義塾大学文学部教授	社会学	
29年	渡辺 浩	わたなべ ひろし	法政大学法学部教授	政治学	
29年	渡邊 誠	わたなべ まこと	東北福祉大学総合福祉学部教授・感性福祉研究所副所長	歯学	
29年	渡邊 正孝	わたなべ まさたか	財団法人東京都医学総合研究所特任研究員	心理学・教育学	
29年	渡邊 昌彦	わたなべ まさひこ	北里大学医学部教授	臨床医学	
32年	渡辺 雅彦	わたなべ まさひこ	北海道大学大学院医学研究科教授	基礎医学	
29年	渡辺 政廣	わたなべ まさひろ	山梨大学燃料電池ナノ材料研究センター長・教授	化学	
29年	渡辺 真人	わたなべ まひと	独立行政法人産業技術総合研究所地質情報研究部門主任研究員	地球惑星科学	
32年	渡辺 守	わたなべ まもる	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科消化器病態学分野/消化器内科教授	臨床医学	
32年	渡辺 美智子	わたなべ みちこ	慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科教授	数理科学	情報学
32年	渡部 泰明	わたなべ やすあき	東京大学大学院人文社会系研究科教授	言語・文学	
29年	渡邊 嘉典	わたなべ よしのり	東京大学分子細胞生物学研究所染色体動態研究分野教授	基礎生物学	
29年	渡邊 良朗	わたなべ よしろう	東京大学大気海洋研究所教授	食料科学	
32年	亘理 格	わたたり ただす	北海道大学大学院法学研究科教授	法学	





## 日本学術会議関係法令

日本学術会議法	—	P 4 6
日本学術会議法施行令	—	P 5 2
日本学術会議会則	—	P 5 3
日本学術会議細則	—	P 6 0
日本学術会議の運営に関する内規	—	P 6 7
緊急事態における日本学術会議の活動に関する指針	—	P 7 8
日本学術会議分野別委員会及び分科会等について	—	P 8 1
日本学術会議事務局組織規則	—	P 1 1 5

# ○日本学術会議法

〔 昭和二十三年七月十日 〕  
〔 法 律 第 百 二 十 一 号 〕

**改正** 昭和二十四年 五月三十一日法律第一三三号  
同 二四年十二月二日同 第二五二号  
同 二五年 三月 七日同 第 四号  
同 三一年 三月二三日同 第 二一号  
同 三一年 三月二四日同 第 二七号  
同 三六年 六月一七日同 第一四五号  
同 三九年 六月一九日同 第一一〇号  
同 五八年十一月二八日同 第 六五号  
平成十一年 七月一六日同 第一〇二号  
同 一六年 四月一四日同 第 二九号

日本学術会議法をここに公布する。

## 日本学術会議法

日本学術会議は、科学が文化国家の基礎であるという確信に立つて、科学者の総意の下に、わが国の平和的復興、人類社会の福祉に貢献し、世界の学界と提携して学術の進歩に寄与することを使命とし、ここに設立される。

## 第一章 設立及び目的

**第一条** この法律により日本学術会議を設立し、この法律を日本学術会議法と称する。

- 2 日本学術会議は、内閣総理大臣の所轄とする。
- 3 日本学術会議に関する経費は、国庫の負担とする。

(平一一法一〇二・平一六法二九・一部改正)

**第二条** 日本学術会議は、わが国の科学者の内外に対する代表機関として、科学の向上発達を図り、行政、産業及び国民生活に科学を反映浸透させることを目的とする。

## 第二章 職務及び権限

**第三条** 日本学術会議は、独立して左の職務を行う。

- 一 科学に関する重要事項を審議し、その実現を図ること。
- 二 科学に関する研究の連絡を図り、その能率を向上させること。

**第四条** 政府は、左の事項について、日本学術会議に諮問することができる。

- 一 科学に関する研究、試験等の助成、その他科学の振興を図るために政府の支出する交付金、補助金等の予算及びその配分
- 二 政府所管の研究所、試験所及び委託研究費等に関する予算編成の方針
- 三 特に専門科学者の検討を要する重要施策
- 四 その他日本学術会議に諮問することを適当と認める事項

**第五条** 日本学術会議は、左の事項について、政府に勧告することができる。

- 一 科学の振興及び技術の発達に関する方策
- 二 科学に関する研究成果の活用に関する方策
- 三 科学研究者の養成に関する方策
- 四 科学を行政に反映させる方策
- 五 科学を産業及び国民生活に浸透させる方策
- 六 その他日本学術会議の目的の遂行に適当な事項

**第六条** 政府は、日本学術会議の求に応じて、資料の提出、意見の開陳又は説明をすることができる。

**第六条の二** 日本学術会議は、第三条第二号の職務を達成するため、学術に関する国際団体に加入することができる。

- 2 前項の規定により学術に関する国際団体に加入する場合において、政府が新たに義務を負担することとなるときは、あらかじめ内閣総理大臣の承認を経るものとする。

(昭三一法二一・追加、平一一法一〇二・平一六法二九・一部改正)

### 第三章 組織

**第七条** 日本学術会議は、二百十人の日本学術会議会員(以下「会員」という。)をもつて、これを組織する。

- 2 会員は、第十七条の規定による推薦に基づいて、内閣総理大臣が任命する。
- 3 会員の任期は、六年とし、三年ごとに、その半数を任命する。
- 4 補欠の会員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 5 会員は、再任されることができない。ただし、補欠の会員は、一回に限り再任されることができる。
- 6 会員は、年齢七十年に達した時に退職する。
- 7 会員には、別に定める手当を支給する。
- 8 会員は、国会議員を兼ねることを妨げない。

(昭二四法二五二・昭二五法四・昭五八法六五・平一六法二九・一部改正)

**第八条** 日本学術会議に、会長一人及び副会長三人を置く。

- 2 会長は、会員の互選によつて、これを定める。
- 3 副会長は、会員のうちから、総会の同意を得て、会長が指名する。
- 4 会長の任期は、三年とする。ただし、再選されることができる。
- 5 副会長の任期は、三年とする。ただし、再任されることができる。
- 6 補欠の会長又は副会長の任期は、前任者の残任期間とする。

(平一六法二九・一部改正)

**第九条** 会長は、会務を総理し、日本学術会議を代表する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、会長の指名により、いずれかの一人が、その職務を代理する。

**第十条** 日本学術会議に、次の三部を置く。

- 第一部
- 第二部
- 第三部

(平一六法二九・全改)

**第十一条** 第一部は、人文科学を中心とする科学の分野において優れた研究又は業績がある会員をもつて組織し、前章の規定による日本学術会議の職務及び権限のうち当該分野に関する事項をつかさどる。

- 2 第二部は、生命科学を中心とする科学の分野において優れた研究又は業績がある会員をもつて組織し、

前章の規定による日本学術会議の職務及び権限のうち当該分野に関する事項をつかさどる。

- 3 第三部は、理学及び工学を中心とする科学の分野において優れた研究又は業績がある会員をもつて組織し、前章の規定による日本学術会議の職務及び権限のうち当該分野に関する事項をつかさどる。
- 4 会員は、前条に掲げる部のいずれかに属するものとする。

(昭五八法六五・平一六法二九・一部改正)

**第十二条** 各部に、部長一人、副部長一人及び幹事二人を置く。

- 2 部長は、その部に属する会員の互選によつて定める。
- 3 副部長及び幹事は、その部に属する会員のうちから、部会の同意を得て、部長が指名する。
- 4 第八条第四項及び第六項の規定は部長について、同条第五項及び第六項の規定は副部長及び幹事について、それぞれ準用する。

(平一六法二九・全改)

**第十三条** 部長は、部務を掌理する。

- 2 副部長は、部長を補佐し、部長に事故があるときは、その職務を代理する。
- 3 幹事は、部長の命を受け、部務に従事する。

**第十四条** 日本学術会議に、その運営に関する事項を審議させるため、幹事会を置く。

- 2 幹事会は、会長、副会長、部長、副部長及び幹事をもつて組織する。
- 3 日本学術会議は、第二十八条の規定による規則（以下この章及び次章において「規則」という。）で定めるところにより、前章の規定による日本学術会議の職務及び権限の一部を幹事会に委任することができる。

(昭五八法六五・平一六法二九・一部改正)

**第十五条** 日本学術会議に、会員と連携し、規則で定めるところにより第三条に規定する職務の一部を行わせるため、日本学術会議連携会員（以下「連携会員」という。）を置く。

- 2 連携会員は、優れた研究又は業績がある科学者のうちから会長が任命する。
- 3 連携会員は、非常勤とする。
- 4 前三項に定めるもののほか、連携会員に関し必要な事項は、政令で定める。

(平一六法二九・全改)

**第十五条の二** 日本学術会議に、規則で定めるところにより、会員又は連携会員をもつて組織される常置又は臨時の委員会を置くことができる。

(昭五八法六五・追加、平一六法二九・一部改正)

**第十六条** 日本学術会議に、事務局を置き、日本学術会議に関する事務を処理させる。

- 2 事務局に、局長その他所要の職員を置く。
- 3 前項の職員の任免は、会長の申出を考慮して内閣総理大臣が行う。

(昭二四法一三三・昭三一法二一・平一一法一〇二・平一六法二九・一部改正)

## 第四章 会員の推薦 (昭五八法六五・全改)

**第十七条** 日本学術会議は、規則で定めるところにより、優れた研究又は業績がある科学者のうちから会員の候補者を選考し、内閣府令で定めるところにより、内閣総理大臣に推薦するものとする。

(平一六法二九・全改)

**第十八条から第二十二條まで** 削除

(平一六法二九)

## 第五章 会議

**第二十三条** 日本学術会議の会議は、総会、部会及び連合部会とする。

2 総会は、日本学術会議の最高議決機関とし、年二回会長がこれを招集する。但し、必要があるときは、臨時にこれを招集することができる。

3 部会は、各部に関する事項を審議し、部長がこれを招集する。

4 連合部会は、二以上の部門に関連する事項を審議し、関係する部の部長が、共同してこれを招集する。

(昭五八法六五・旧第二十二条繰下)

**第二十四条** 総会は、会員の二分の一以上の出席がなければ、これを開くことができない。

2 総会の議決は、出席会員の多数決による。

3 部会及び連合部会の会議については、前二項の規定を準用する。

(昭五八法六五・旧第二十三条繰下)

## **第六章 雑則** (昭五八法六五・旧第七章繰上)

**第二十五条** 内閣総理大臣は、会員から病気その他やむを得ない事由による辞職の申出があつたときは、日本学術会議の同意を得て、その辞職を承認することができる。

(昭五八法六五・全改)

**第二十六条** 内閣総理大臣は、会員に会員として不適当な行為があるときは、日本学術会議の申出に基づき、当該会員を退職させることができる。

(昭五八法六五・全改、平一六法二九・一部改正)

**第二十七条** 削除

(昭五八法六五)

**第二十八条** 会長は、総会の議決を経て、この法律に定める事項その他日本学術会議の運営に関する事項につき、規則を定めることができる。

(昭五八法六五・一部改正)

### **附 則 抄**

**第二十九条** この法律のうち、第三十四条及び第三十五条の規定は、この法律の公布の日から、これを施行し、その他の規定は、昭和二十四年一月二十日から、これを施行する。

**第三十条** 日本学士院規程(明治三十九年勅令第百四十九号)、学術研究会議官制(大正九年勅令第二百九十七号)及び日本学士院会員の待遇に関する件(大正三年勅令第二百五十八号)は、これを廃止する。

**附 則** (昭和二十四年五月三十一日法律第一三三号)

この法律は、昭和二十四年六月一日から施行する。

**附 則** (昭和二十四年一二月一二日法律第二五二号) 抄

1 この法律は、公布の日から施行する。

**附 則** (昭和二十五年三月七日法律第四号)

この法律は、公布の日から施行する。

**附 則** (昭和三十一年三月二三日法律第二一号)

この法律は、昭和三十一年四月一日から施行する。

**附 則** (昭和三十一年三月二四日法律第二七号) 抄

(施行期日)

1 この法律は、昭和三十一年四月一日から施行する。

**附 則** (昭和三十六年六月一七日法律第一四五号) 抄

この法律は、学校教育法の一部を改正する法律(昭和三十六年法律第一百四十四号)の施行の日から施行する。

(施行の日＝昭和三六年六月一七日)

**附 則** (昭和三九年六月一九日法律第一一〇号) 抄  
(施行期日)

- 1 この法律は、公布の日から施行する。

**附 則** (昭和五八年十一月二八日法律第六五号) 抄  
(施行期日)

- 1 この法律は、公布の日から起算して一年を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。ただし、第七条、第二十五条及び第二十六条の改正規定並びに附則第七項の規定は昭和五十九年一月二十日から起算して一年六月を超えない範囲内において政令で定める日から、第二十七条の改正規定は昭和五十九年一月二十日から、次項の規定は公布の日から施行する。

(昭和五九年政令第一五九号で本文に係る部分は昭和五九年五月三〇日から、ただし書に係る部分中  
第七条、第二十五条及び第二十六条の改正規定は昭和六〇年七月一九日から施行)

(経過措置)

- 2 昭和五十九年一月十九日において現に日本学術会議会員(以下「会員」という。)である者の任期は、日本学術会議法第七条第二項及び第二十七条第二項の規定にかかわらず、前項ただし書の政令で定める日の前日までとする。
- 3 この法律の施行の際現に会員である者に係る各部の定員については、改正後の日本学術会議法(以下「新法」という。)第十一条の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 4 新法第十五条の規定は、同条第一項の規則に係る部分を除き、附則第一項ただし書の政令で定める日から適用する。
- 5 新法第十七条の規定は、この法律の施行の際現に会員である者については、その任期中適用しない。
- 6 附則第一項ただし書の政令で定める日までの間、新法第十八条及び第二十二条の規定の適用については、これらの規定中「研究連絡委員会」とあるのは、「第十五条第一項の規則により設置すべきものと定められた研究連絡委員会」とする。

**附 則** (平成十一年七月一六日法律第一〇二号) 抄  
(施行期日)

**第一条** この法律は、内閣法の一部を改正する法律(平成十一年法律第八十八号)の施行の日から施行する。  
ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

(施行の日＝平成一三年一月六日)

一 略

二 附則第十条第一項及び第五項、第十四条第三項、第二十三条、第二十八条並びに第三十条の規定 公布  
の日

(別に定める経過措置)

**第三十条** 第二条から前条までに規定するもののほか、この法律の施行に伴い必要となる経過措置は、別に  
法律で定める。

**附 則** (平成一六年四月一四日法律第二九号) 抄  
(施行期日)

**第一条** この法律は、平成十七年十月一日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定  
める日から施行する。

一 第十八条から第二十二条までの改正規定、第二十二條の二及び第二十二條の三を削る改正規定並びに  
附則第二条から第四条まで、第五条第一項（内閣総理大臣に推薦することに係る部分を除く。）及び第

二項並びに第八条の規定 公布の日

二 第一条第二項、第六条の二第二項及び第十六条第三項の改正規定並びに附則第五条第一項（内閣総理大臣に推薦することに係る部分に限る。）、第七条及び第九条から第十一条までの規定 平成十七年四月一日

（経過措置）

**第二条** 前条第一号に掲げる規定の施行の日（以下「一部施行日」という。）からこの法律の施行の日（以下「施行日」という。）までの間における日本学術会議法第七条第二項及び第十五条第二項の規定の適用については、これらの規定中「第二十二條」とあるのは、「日本学術会議法の一部を改正する法律（平成十六年法律第二十九号）による改正前の第二十二條」とする。

**第三条** 施行日の前日において日本学術会議会員（以下「会員」という。）又は研究連絡委員会の委員である者の任期は、改正前の日本学術会議法（以下「旧法」という。）第七条第三項（旧法第十五条第三項において準用する場合を含む。）の規定にかかわらず、その日に満了する。

**第四条** 一部施行日から施行日の前日までの間、日本学術会議に、施行日以後最初に任命される会員（以下「新会員」という。）の候補者の選考及び推薦を行わせるため、日本学術会議会員候補者選考委員会（以下「委員会」という。）を置く。

2 委員会は、政令で定める数を超えない範囲内の数の委員をもって組織する。

3 委員は、学識経験のある者のうちから、次に掲げる者と協議の上、日本学術会議の会長が任命する。

一 内閣府設置法（平成十一年法律第八十九号）第二十九条第一項第六号に掲げる総合科学技術会議の議員のうちから総合科学技術会議の議長が指名するもの

二 日本学士院の院長

4 委員会に、専門の事項を調査させるため、専門委員を置くことができる。

5 専門委員は、学識経験のある者のうちから日本学術会議の会長が任命する。

6 委員及び専門委員は、非常勤とする。

7 前各項に定めるもののほか、委員会に関し必要な事項は、政令で定める。

**第五条** 委員会は、その定めるところにより、優れた研究又は業績がある科学者のうちから新会員の候補者を選考し、内閣府令で定めるところにより、内閣総理大臣に推薦するものとする。

2 委員会は、前項の規定により新会員の候補者の選考を行う場合には、次条第二項の規定によりその任期が三年である新会員の候補者と改正後の日本学術会議法（以下「新法」という。）第七条第三項の規定によりその任期が六年である新会員の候補者との別ごとに行うものとする。

**第六条** 新会員は、新法第七条第二項の規定にかかわらず、前条第一項の規定による推薦に基づいて、内閣総理大臣が任命する。

2 新会員の半数の者の任期は、新法第七条第三項の規定にかかわらず、三年とする。

3 新法第七条第五項の規定は、新会員（前項の規定によりその任期が三年であるものを除く。）から適用する。

**第七条** 附則第一条第二号に掲げる規定の施行の際、総務省本省に国家行政組織法（昭和二十三年法律第二十号）第八条の三の特別の機関として置かれている日本学術会議及びその会長、会員その他の職員は、内閣府本府に内閣府設置法第四十条の特別の機関として置かれる日本学術会議及びその相当の職員となり、同一性をもって存続するものとする。

**第八条** 附則第二条から前条までに定めるもののほか、この法律の施行に関し必要な経過措置は、政令で定める。

# ○日本学術会議法施行令

〔平成十七年九月十六日〕  
政令第二百九十九号

日本学術会議法施行令をここに公布する。

## 日本学術会議法施行令

内閣は、日本学術会議法（昭和二十三年法律第二百一十一号）第十五条第四項の規定に基づき、日本学術会議法施行令（昭和五十九年政令第百六十号）の全部を改正するこの政令を制定する。

（連携会員の任期等）

**第一条** 日本学術会議連携会員（以下「連携会員」という。）の任期は、六年とする。ただし、一定の期間内に限ってその職務を行わせることが必要である場合には、六年未満の任期を定めて任命することを妨げない。

2 連携会員は、再任されることができる。

（連携会員の辞職）

**第二条** 会長は、連携会員から病気その他やむを得ない事由による辞職の申出があったときは、その辞職を承認することができる。

（連携会員の退職）

**第三条** 会長は、連携会員に連携会員として不適当な行為があるときは、日本学術会議法第二十八条の規定による規則（以下単に「規則」という。）で定めるところにより、当該連携会員を退職させることができる。

（雑則）

**第四条** この政令に定めるもののほか、連携会員に関し必要な事項は、規則で定める。

## 附 則

（施行期日）

1 この政令は、平成十七年十月一日から施行する。

（日本学術会議会員候補者選考委員会令の廃止）

2 日本学術会議会員候補者選考委員会令（平成十六年政令第百六十二号）は、廃止する。



# ○日本学術会議会則

〔平成十七年十月二十四日〕  
日本学術会議規則第三号

改正 平成一八年 二月二八日日本学術会議規則第 一号  
平成一八年 五月 八日日本学術会議規則第 二号  
平成二〇年 五月 七日日本学術会議規則第 一号  
平成二三年 七月二八日日本学術会議規則第 一号  
平成二五年 十月二八日日本学術会議規則第 一号

日本学術会議法（昭和二十三年法律第二百一十一号）第二十八条の規定に基づき、日本学術会議会則（昭和二十四年日本学術会議規則第一号）の全部を改正する規則を次のように定める。

## 日本学術会議会則

### 目次

- 第一章 総則（第一条）
- 第二章 職務（第二条、第三条）
- 第三章 組織（第四条—第六条）
- 第四章 会員及び連携会員の選考等（第七条—第十五条）
- 第五章 会議（第十六条）
- 第六章 総会（第十七条—第十九条）
- 第七章 部会（第二十条—第二十二条）
- 第八章 幹事会（第二十三条—第二十六条）
- 第九章 委員会（第二十七条—第三十二条）
- 第十章 地区会議（第三十三条）
- 第十一章 若手アカデミー（第三十四条）
- 第十二章 名誉会員（第三十五条）
- 第十三章 日本学術会議協力学術研究団体（第三十六条）
- 第十四章 雑則（第三十七条—第三十九条）

### 附則

## 第一章 総則

（総則）

**第一条** 日本学術会議（以下「学術会議」という。）の運営に関する事項は、この会則の定めるところによる。

## 第二章 職務

（意思の表出）

**第二条** 学術会議は、日本学術会議法（以下「法」という。）第四条に定める諮問に対する答申及び法第五条に定める勧告のほか、法第三条第一号の職務として、次に掲げる意思の表出をすることとし、その表出主体及び定義は別表のとおりとする。

- 一 要望
- 二 声明
- 三 提言
- 四 報告
- 五 回答

(国際活動)

**第三条** 学術会議は、法第六条の二に定める国際団体への加入のほか、法第三条第二号の職務として、次に掲げる国際活動を行うことができる。

- 一 学術に関する国際会議等への代表の派遣
- 二 学術に関する国際会議の主催及び後援
- 三 二国間学術交流
- 四 アジア学術会議に関すること。
- 五 その他会長が必要と認めるもの

2 国際活動に関し必要な事項は、幹事会が定める。

### 第三章 組織

(会長の互選等)

**第四条** 法第八条第二項の会長の互選は、他の案件に先立って総会で行うものとする。

2 前項に規定するもののほか、会長の互選に関する事項は、総会が定める。

(副会長の職務)

**第五条** 副会長は、会長が定めるところにより、次に掲げる事項をつかさどる。

- 一 学術会議の組織運営及び科学者間の連携に関すること。
- 二 学術会議と政府、社会及び国民等との関係に関すること。
- 三 学術会議の国際活動に関すること。

(部への所属)

**第六条** 法第十一条第四項に規定する会員の部への所属は、会員からの申出に基づき総会が定める。

### 第四章 会員及び連携会員の選考等

(連携会員の任期の例外)

**第七条** 日本学術会議法施行令（平成十七年政令第二百九十九号、以下「令」という。）第一条第一項ただし書の規定に基づき、国際業務又は委員会の特定の専門的事項の審議に参画するため三年以下の必要な期間を定めて日本学術会議連携会員（以下「連携会員」という。）を任命することができる。

2 前項に定めるもののほか、令第一条第一項ただし書の規定に基づき、学術会議の活動に参画させるため、必要な期間を定めて連携会員を任命することができる。

(会員及び連携会員の選考の手続)

**第八条** 会員及び連携会員（前条第一項に基づき任命された連携会員を除く。以下この項、次項及び第四項において同じ。）は、幹事会が定めるところにより、会員及び連携会員の候補者を、別に総会が定める委員会に推薦することができる。

2 前項の委員会は、前項の推薦その他の情報に基づき、会員及び連携会員の候補者の名簿を作成し、幹事会に提出する。

3 幹事会は、前項の会員の候補者の名簿に基づき、総会の承認を得て、会員の候補者を内閣総理大臣に推薦することを会長に求めるものとする。

- 4 幹事会は、第二項の連携会員の候補者の名簿に基づき、連携会員の候補者を決定し、その任命を会長に求めるものとする。
- 5 幹事会は、前条第一項に基づき任命される連携会員の候補者を決定し、その任命を会長に求めるものとする。
- 6 その他選考の手續に関し必要な事項は、幹事会が定める。

(会員の辞職)

**第九条** 幹事会は、会員から辞職の申出があったときは、法第二十五条に定める同意を得ることにつき、総会に議決を求めなければならない。ただし、当該会員の辞職の申出理由が、総会の議決を待つことが適当でないものと認められる場合は、幹事会の議決をもって同意とすることができる。

- 2 前項ただし書の場合、幹事会は、議決の後に開催される最初の総会に報告しなければならない。
- 3 幹事会は、第一項ただし書の同意を得るに当たり、別に総会が定める委員会の意見を求めることができる。

(会員の退職)

**第十条** 幹事会は、会員に会員として不適当な行為があると認めるときは、法第二十六条に規定する申出をすることにつき、総会に議決を求めることができる。

- 2 前項において、幹事会は、別に総会が定める委員会の意見を聴かなければならない。
- 3 前項において、前項の委員会は、当該会員に弁明の機会を与えなければならない。

(連携会員の補欠の者の任期)

**第十一条** 連携会員の補欠の者の任期は、前任者の残任期間とする。

(連携会員の再任)

**第十二条** 連携会員の再任の回数は、二回を限度とする。ただし、任命の時点で七十歳以上であるときは、当該任期限りとする。

- 2 前項の再任の回数には、会員に任命された場合を連携会員として任命されたものとみなして、これに含める。
- 3 第一項の規定は、第七条第一項に基づき任命された連携会員には適用しない。

(連携会員の辞職)

**第十三条** 令第二条の辞職の申出があったときは、会長は、その承認について、幹事会の同意を得なければならない。

- 2 幹事会は、前項の同意をするに当たり、第九条第三項の委員会の意見を求めることができる。

(連携会員の退職)

**第十四条** 幹事会は、連携会員に連携会員として不適当な行為があると認めるときは、令第三条に基づき当該連携会員を退職させることを、会長に求めることができる。

- 2 前項において、幹事会は、第十条第二項の委員会の意見を聴かなければならない。
- 3 前項において、第十条第二項の委員会は、当該連携会員に弁明の機会を与えなければならない。

(連携会員の手当)

**第十五条** 連携会員には、別に定める手当を支給する。

## 第五章 会議

(学術会議の会議)

**第十六条** 学術会議の会議は、総会、部会及び連合部会のほか、幹事会並びに法第十五条の二の規定により置かれる常置の委員会として、機能別委員会及び分野別委員会並びに臨時の委員会として、課題別委員会

及びその他幹事会の議決により置かれる委員会とする。

- 2 常置の委員会は、総会が定めるところにより置く。
- 3 臨時の委員会に関し必要な事項は、幹事会が定める。

## 第六章 総会

(総会の招集)

**第十七条** 総会は、原則として毎年四月及び十月に会長が招集する。

- 2 前項のほか、会長は、幹事会の議決に基づいて、臨時の総会を招集することができる。
- 3 前二項の規定にかかわらず、三十人以上の会員から招集の目的及び議案を示して請求がある場合、会長は、総会を招集しなければならない。

(総会の議長等)

**第十八条** 会長は、総会の議長として議事を整理する。

- 2 総会における議決の際、可否同数の場合は、会長がこれを決定する。
- 3 会長は、必要と認められる者の出席を求め、意見を聞くことができる。
- 4 総会は、これを公開する。ただし、必要があると認められる場合、会長は、議決を経て非公開とすることができる。
- 5 会長は、総会の会議録を作成し、閲覧の用に供するものとする。ただし、学術会議の運営上支障があると認める場合、閲覧の用に供しないことができる。

(幹事会への委任事項)

**第十九条** 法第十四条第三項の規定に基づき、次に掲げる事項に関する権限を幹事会に委任する。

- 一 法第三条第一号に規定する職務のうち、第二条の意思の表出に関する事項
- 二 法第三条第二号に規定する職務のうち、第三条の国際活動に関する事項
- 三 法第四条の諮問に対する答申に関する事項
- 四 法第五条の勧告に関する事項
- 五 法第六条及び法第六条の二の規定に関する事項

## 第七章 部会

(部会及び連合部会の招集)

**第二十条** 部会は、部長が招集する。ただし、会長（補欠の者を除く。）の任期における最初の部会は、会長が招集する。

- 2 部長は、当該部に属する三分の一以上の会員から招集の目的及び議案を示して請求がある場合、部会を招集しなければならない。
- 3 連合部会は、二以上の部門に関連する事項を審議し、関係する部の部長が、共同してこれを招集する。
- 4 二以上の部において、当該部に属する三分の一以上の会員から招集の目的及び議案を示して請求がある場合、これらの部の部長は、共同して連合部会を招集しなければならない。

(部会及び連合部会の議長等)

**第二十一条** 部長は、部会の議長となり、議事を整理する。

- 2 連合部会の議長は、開催の都度、連合部会を構成する部の部長の協議により定められ、連合部会の議事を整理する。
- 3 部会及び連合部会の会議については、第十八条（第一項及び第五項を除く。）の規定を準用する。

(部会における議決方法の特例)

**第二十二条** 部会及び連合部会においては、法第二十四条第三項が準用する同条第一項及び第二項の規定に

かわらず、部長が各会員の賛否を確認した上で、部会又は連合部会の議決とすることができる。

## 第八章 幹事会

(幹事会の招集)

**第二十三条** 幹事会は、原則として毎月一回会長が招集する。

2 会長は、必要があると認められるときは、臨時に幹事会を招集することができる。

(幹事会の議長等)

**第二十四条** 会長は、幹事会の議長となり、議事を整理する。

(幹事会の附置委員会)

**第二十五条** 幹事会は、その任務の遂行上必要な委員会を附置することができる。

2 前項の委員会には、幹事会の了承を得て、分科会又は小分科会を置くことができる。

(幹事会の会議)

**第二十六条** 幹事会の会議については、法第二十四条第一項及び第二項並びに第十八条（第一項及び第五項を除く。）及び第二十二条の規定を準用する。

## 第九章 委員会

(委員会に置かれる分科会、小分科会又は小委員会)

**第二十七条** 第十六条第一項の委員会（以下「委員会」という。）には、幹事会の定めるところにより、分科会、小分科会又は小委員会を置くことができる。

2 委員会は、その定めるところにより、分科会の議決をもって委員会の議決とすることができる。ただし、法第四条の諮問に対する答申及び法第五条の勧告並びに第二条に規定する意思の表出に関してはこの限りでない。

(委員会の委員及び役員)

**第二十八条** 委員は、会長が委嘱する。

2 委員は、委員会の承認を得て辞任することができる。

3 委員会には、委員長一名、副委員長一名及び幹事二名を置く。

4 委員長は、委員の互選により選出する。ただし、機能別委員会の委員長は、総会が定める。

5 副委員長及び幹事は、委員会の同意を得て、委員長が指名する。

(委員会の招集)

**第二十九条** 委員会は、委員長が招集する。ただし、初回の委員会は会長が招集する。

(委員会の議長等)

**第三十条** 委員長は委員会の議長となり、議事を整理する。

(委員会の会議)

**第三十一条** 委員会の会議については、法第二十四条第一項及び第二項並びに第十八条（第一項及び第五項を除く。）及び第二十二条の規定を準用する。

(委員会に関する事項の幹事会への委任)

**第三十二条** 前五条に定めるもののほか、委員会に関し必要な事項は幹事会が定める。

## 第十章 地区会議

(地区会議)

**第三十三条** 学術会議に、地域社会の学術の振興に寄与することを目的として、会員又は連携会員をもって組織する地区会議を置く。

2 地区会議に関し必要な事項は、幹事会が定める。

## 第十一章 若手アカデミー

(若手アカデミー)

**第三十四条** 学術会議に、若手科学者の連携を図り、その活動を通じて学術の振興に寄与することを目的として、会員又は連携会員をもって組織する若手アカデミーを置く。

2 若手アカデミーに関し必要な事項は、幹事会が定める。

## 第十二章 栄誉会員

(栄誉会員)

**第三十五条** 学術会議は、国内外における卓越した研究又は業績がある科学者その他の学術の発展に著しい貢献をしたと認められる科学者に対し、日本学術会議栄誉会員（以下「栄誉会員」という。）の称号を授与することができる。

2 栄誉会員は、学術会議の求めに応じ、学術会議の活動に協力することができる。

3 前各項に定めるもののほか、栄誉会員に関する事項は、幹事会が定める。

## 第十三章 日本学術会議協力学術研究団体

(日本学術会議協力学術研究団体)

**第三十六条** 学術研究団体及び学術研究団体の連合体のうち、学術会議の活動に協力することを申し出、幹事会で承認されたものに日本学術会議協力学術研究団体（以下「協力学術研究団体」という。）の称号を付与する。

2 学術会議は、協力学術研究団体と緊密な協力関係を持つものとする。

3 協力学術研究団体は、学術会議の求めに応じ、学術会議の活動に協力することができる。

4 協力学術研究団体は、学術会議の求めに応じ、会員又は連携会員の候補者に関する情報等を提供することができる。

5 学術研究団体の連合体たる協力学術研究団体は、学術会議と各学術研究団体との連絡調整を行うとともに、学術会議の各委員会の審議に協力することができる。

6 前各項に定めるもののほか、協力学術研究団体に関する事項は、幹事会が定める。

## 第十四章 雑則

(外部評価)

**第三十七条** 学術会議の活動を充実させるため、幹事会の定めるところにより、有識者による外部評価を定期的に実施することとする。

(幹事会への委任)

**第三十八条** 総会に関する事項及びこの会則において総会で定めるとされているもののほか、会則の施行に関し必要な事項は、幹事会が定める。

(会則の改正)

**第三十九条** この会則の改正は、総会において出席会員の三分の二以上の賛成がなければ、これを行うことができない。

### 附 則

(施行期日)

**第一条** この会則は、公布の日より施行し、平成十七年十月四日から適用する。

(経過措置)

**第二条** 令第一条の連携会員のうち、平成十七年十月四日から平成十八年九月三十日までに任命される者の任期の終期は、平成二十三年九月三十日までの間で会長が指定する。

2 前項の連携会員のうち、半数の者の任期は、平成二十年九月三十日までとするよう努めるものとする。

**第三条** 会長は、平成十七年十二月三十一日までの間、委員会又は地区会議の活動のため特に必要があると認める場合、第八条の規定にかかわらず、平成十八年六月三十日までの必要な期間を定め、連携会員を任命することができる。

2 前項に基づき任命された連携会員は、第八条第一項の推薦をすることはできない。

3 第十二条第一項の規定は、第一項に基づき任命された連携会員には適用しない。

**附 則** （平成一八年二月二八日日本学術会議規則第一号）

この規則は、公布の日から施行する。

**附 則** （平成一八年五月八日日本学術会議規則第二号）

この規則は、公布の日から施行する。

**附 則** （平成二〇年五月七日日本学術会議規則第一号）

この規則は、公布の日から施行する。

**附 則** （平成二三年七月二八日日本学術会議規則第一号）

この規則は、公布の日から施行する。

**附 則** （平成二五年十月二八日日本学術会議規則第一号）

この規則は、平成二十六年十月一日から施行する。

**別表（第二条関係）**

種類	表出主体	定義
要望	学術会議	法第五条各号に掲げる事項に関し、学術会議が政府及び関係機関等の実現を望む意思表示をすること。
声明	学術会議	法第五条各号に掲げる事項に関し、学術会議がその目的を遂行するために特に必要と考えられる事項について、意見等を発表すること。
提言	部、委員会、分科会又は若手アカデミー	法第五条各号に掲げる事項に関し、部、委員会、分科会又は若手アカデミーが実現を望む意見等を発表すること。
報告	部、委員会、分科会又は若手アカデミー	法第五条各号に掲げる事項に関し、部、委員会、分科会又は若手アカデミーが審議の結果を発表すること。
回答	学術会議	関係機関からの審議依頼（法第四条の諮問を除く。）事項に対し、学術会議が回答すること。

## ●日本学術会議細則

〔平成17年10月4日〕  
日本学術会議第146回総会決定

改正	平成18年	2月13日	日本学術会議第147回総会決定
	平成18年	4月11日	日本学術会議第148回総会決定
	平成18年10月	3日	日本学術会議第149回総会決定
	平成19年	4月10日	日本学術会議第150回総会決定
	平成20年	4月8日	日本学術会議第152回総会決定
	平成20年10月	1日	日本学術会議第154回総会決定
	平成21年10月	19日	日本学術会議第156回総会決定
	平成26年	7月11日	日本学術会議第167回総会決定

日本学術会議細則を、次のとおり定める。

### 日本学術会議細則

## 第1章 総則

(総則)

**第1条** 日本学術会議（以下「学術会議」という。）の運営に関する事項は、日本学術会議会則（平成17年日本学術会議規則第3号、以下「会則」という。）に定めるもの及び会則において幹事会で定める事項とされているもののほか、この細則の定めるところによる。

## 第2章 会長

(会長の互選)

**第2条** 事務局長は、会長の互選のための資料として、互選が行われる総会時における会員（送付時には候補者である者を含む。以下本条において同じ。）に対し、総会に先立ち、次の資料を送付する。

- (1) 互選が行われる総会時における会員の名簿（略歴等を含む。以下本条において「名簿」という。）
- (2) その他幹事会が必要と認める資料

2 会長の互選は、総会に出席した会員の投票により行う。この場合の投票の方法は、次のとおりとする。

- (1) 会員は、前項の規定により送付された名簿に掲載された者のうち1人に投票する。



この投票は、単記無記名による。

- (2) 投票者数の過半数の票を得た者を会長の候補者とする。
  - (3) 第1回の投票において、過半数を得た者がいないときは、過半数を得る者があるまで投票を行う。
  - (4) 第3回の投票において、過半数を得た者がいないときは、前2号の規定にかかわらず、当該投票における上位の得票者2人について決選投票を行い、多数を得た者を会長の候補者とする。ただし、決選投票を行うべき2人を定めるに当たり、並びに会長の候補者を定めるに当たり、得票数が同じときは、年長者をもってこれに充てる。
- 3 会長の候補者は、会長の職に就く意思がある場合、会長となる。会長の職に就く意思がない場合は、前項の互選を再度行う。
- 4 前3項の規定に関し必要な事項は、幹事会が定める。
- 5 前4項の規定は、日本学術会議法（以下「法」という。）第8条第6項の規定に基づく補欠の会長の互選に準用する。

（148総・152総・一部改正）

（会長が参加できる機関）

**第3条** 会長が当該資格において参加することのできる機関の範囲は、次のとおりとする。

- (1) 科学及び学術研究の基本政策の樹立を目的とする政府の機関であつて、幹事会が学術会議の意思を反映させるために会長の参加が必要であると認めたもの
- (2) 前号に準ずる機関であつて、幹事会が会長の参加が必要であると認めたもの

### 第3章 総会

（総会の議決）

**第4条** 総会の議決の方法は、次のとおりとする。

- (1) 議長が採決をする場合は、原則として議案を可とする会員の挙手を求め、挙手の多少を認定して可否の結果を宣告する。
- (2) 議長が可否の多少を認定し難いとき又は出席会員から挙手の多少を認定し難いとして異議が唱えられたときは、議長は投票で採決をする。
- (3) 投票を行う場合は、出席会員はすべて、名札票を名札箱に投入するとともに、議案を可とする会員は青票を、議案を否とする会員は赤票を、議案の可否を決しない会員は白票を投票箱に投入する。この場合において、議長は投票を行わない。
- (4) 会則第18条第2項に定める可否同数の場合とは、前号の可とする票数の2倍の数が名札票の数と同一のときとする。

（議案の提出）

**第5条** 総会の議案の提出者は、次のとおりとする。

- (1) 会長

(2) 副会長

(3) 30人以上の会員

2 議案の提出者は、総会開催の14日以前に開催される幹事会に付議できるよう、会長に議案を提出することとする。緊急の場合においても、あらかじめ幹事会に付議できるよう提出することとする。

3 会長は、提出された議案を幹事会に付議する。幹事会は、議案について提出者に助言することができる。

4 提出者は、前項の助言に基づき、必要に応じ議案を修正の上、議案を会長に提出する。

5 会長は、提出された議案を総会に付議する。幹事会の意見のうち、議案に反映されないものについては、会長が総会において当該意見を述べるものとする。

6 総会において2人以上の会員により議案の修正提案が行われた場合は、会長は、必要に応じ総会の休憩を求め、幹事会又は関係する部若しくは委員会の意見を聴くことができる。

(報告の手続)

**第6条** 総会に報告する案件を有する会員又は連携会員(本条において「報告者」という。)は、原則として総会開催の7日以前に開催される幹事会で報告することとする。

2 報告者は、幹事会で報告した後、総会で報告することとする。

(提出資料の様式)

**第7条** 議案及び報告のための提出資料の様式は、別表第1のとおりとする。

(定足数)

**第8条** 法第24条第1項の規定の適用については、海外出張者を除外する。この場合の海外出張者とは、その職務に関連して会長から出張命令を受けた者をいい、除外する期間は、当該出張命令を受けた期間に限る。

(公開の手続)

**第9条** 議長は、総会を開催する場合は、開催日時、開催場所、傍聴可能人数につき、事前に適当な手段をもって周知することとする。

2 総会の傍聴可能人数は、議長が定める。

## 第4章 委員会

(常置の委員会の設置)

**第10条** 機能別委員会は、別表第2のとおり設置することとし、運営に関する事項は、幹事会が定める。

2 分野別委員会は、別表第3に掲げるものを設置することとし、調査及び審議すべき事項並びに運営に関する事項は、幹事会が定める。

**附 則**

(施行期日)

**第 1 条** この決定は、決定の日から施行する。

(関係する決定の廃止)

**第 2 条** 日本学術会議の運営の細則に関する内規（昭和 6 1 年総会決定）、日本学術会議の行う国際学術交流事業の実施に関する内規（昭和 6 2 年総会決定）、日本学術会議の行う国際学術交流事業について（申合せ）（昭和 6 2 年総会決定）及び副会長世話担当研究連絡委員会の運営について（申合せ）（平成 3 年総会決定）は、廃止する。

**附 則**（平成 1 8 年 2 月 1 3 日日本学術会議第 1 4 7 回総会決定）

この決定は、決定の日から施行する。

**附 則**（平成 1 8 年 4 月 1 1 日日本学術会議第 1 4 8 回総会決定）

この決定は、決定の日から施行する。

**附 則**（平成 1 8 年 1 0 月 3 日日本学術会議第 1 4 9 回総会決定）

この決定は、決定の日から施行する。

**附 則**（平成 1 9 年 4 月 1 0 日日本学術会議第 1 5 0 回総会決定）

この決定は、決定の日から施行する。

**附 則**（平成 2 0 年 4 月 8 日日本学術会議第 1 5 2 回総会決定）

この決定は、決定の日から施行する。

**附 則**（平成 2 0 年 1 0 月 1 日日本学術会議第 1 5 4 回総会決定）

この決定は、決定の日から施行する。

**附 則**（平成 2 1 年 1 0 月 1 9 日日本学術会議第 1 5 6 回総会決定）

この決定は、決定の日から施行する。

**附 則**（平成 2 6 年 7 月 1 1 日日本学術会議第 1 6 7 回総会決定）

この決定は、決定の日から施行する。

別表第 1 (第 7 条関係)

様式 I 議案

議 案	
平成〇〇年〇〇月〇〇日	
件 名 .....	
1	提 案 者 〇 〇 〇 〇
2	議 案 .....
3	提 案 理 由 .....
※	
4	本信及び写送付先 〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇
※	
5	所 要 経 費

※ 必要に応じて、参考として記入する。

様式 II 報告

〇 〇 部、委員会報告	
平成〇〇年〇〇月〇〇日	
〇〇長 〇 〇 〇 〇	
1	会議開催 〇〇月〇〇日 於：〇 〇 〇 〇
2	報告事項
(1)	.....
(2)	.....

別表第 2（第 10 条関係）（150 総・167 総・一部改正）

委員会名	委員長	職務
選考委員会	会長	会員及び連携会員の選考（会則第 8 条）
科学者委員会	会則第 5 条第 1 号に規定する職務を行う副会長	科学者の在り方、人権及び自由交流に関すること、科学における男女共同参画に関すること、会員及び連携会員の辞職（会則第 9 条第 3 項、同第 13 条第 2 項）、会員及び連携会員の退職（会則第 10 条第 2 項、同第 14 条第 2 項）、学術会議全体としての広報に関すること（刊行物の編集、シンポジウムの企画等）、地区会議に関すること、日本学術会議協力学術研究団体に関すること、その他科学者間の連携に関すること
科学と社会委員会	会則第 5 条第 2 号に規定する職務を行う副会長	勧告、要望及び声明の内容等の検討（幹事会決定事項）、総合科学技術・イノベーション会議との連携に資するための審議課題の検討、国民の科学に対する理解の増進、その他学術会議と政府、社会及び国民等との関係に関すること
国際委員会	会則第 5 条第 3 号に規定する職務を行う副会長	学術会議における国際活動の調整、その他学術会議の国際的対応に関すること

**別表第3**（第10条関係）（147総・149総・154総・156総・一部改正）

委員会名	委員会名	委員会名
言語・文学委員会	基礎生物学委員会	数理科学委員会
哲学委員会	統合生物学委員会	物理学委員会
心理学・教育学委員会	農学委員会	地球惑星科学委員会
社会学委員会	食料科学委員会	情報学委員会
史学委員会	基礎医学委員会	化学委員会
地域研究委員会	臨床医学委員会	総合工学委員会
法学委員会	健康・生活科学委員会	機械工学委員会
政治学委員会	歯学委員会	電気電子工学委員会
経済学委員会	薬学委員会	土木工学・建築学委員会
経営学委員会	環境学委員会	材料工学委員会

## ●日本学術会議の運営に関する内規

〔平成 17 年 10 月 4 日〕  
日本学術会議第 1 回幹事会決定

改正	平成 17 年 11 月 24 日	日本学術会議第 5 回幹事会決定
	平成 18 年 2 月 23 日	日本学術会議第 9 回幹事会決定
	平成 18 年 3 月 23 日	日本学術会議第 10 回幹事会決定
	平成 18 年 12 月 21 日	日本学術会議第 30 回幹事会決定
	平成 19 年 3 月 22 日	日本学術会議第 34 回幹事会決定
	平成 19 年 5 月 24 日	日本学術会議第 38 回幹事会決定
	平成 20 年 4 月 7 日	日本学術会議第 55 回幹事会決定
	平成 20 年 6 月 26 日	日本学術会議第 58 回幹事会決定
	平成 20 年 9 月 18 日	日本学術会議第 64 回幹事会決定
	平成 21 年 6 月 25 日	日本学術会議第 79 回幹事会決定
	平成 22 年 10 月 21 日	日本学術会議第 109 回幹事会決定
	平成 23 年 4 月 5 日	日本学術会議第 119 回幹事会決定
	平成 23 年 9 月 1 日	日本学術会議第 133 回幹事会決定
	平成 23 年 12 月 21 日	日本学術会議第 142 回幹事会決定
	平成 24 年 2 月 20 日	日本学術会議第 146 回幹事会決定
	平成 24 年 10 月 26 日	日本学術会議第 163 回幹事会決定
	平成 25 年 2 月 22 日	日本学術会議第 169 回幹事会決定
	平成 25 年 9 月 24 日	日本学術会議第 178 回幹事会決定
	平成 25 年 12 月 17 日	日本学術会議第 184 回幹事会決定
	平成 26 年 3 月 20 日	日本学術会議第 190 回幹事会決定

日本学術会議の運営に関する内規を、次のとおり定める。

### 日本学術会議の運営に関する内規

#### 第 1 章 総則

(総則)

**第 1 条** 日本学術会議（以下「学術会議」という。）の運営に関する事項は、日本学術会議会則（平成 17 年日本学術会議規則第 3 号。以下「会則」という。）及び日本学術会議細則（平成 17 年日本学術会議第 146 回総会決定。以下「細則」という。）に定めるもののほか、この内規の定めるところによる。

## 第2章 職務

(勧告等の提出)

**第2条** 部及び委員会の長が勧告、要望、声明（以下「勧告等」という。）を行うことを希望する場合、勧告等の案を科学と社会委員会に提出することとする。

2 科学と社会委員会は、提出された勧告等の案について、内容の適切性及び過去10年間に行われた勧告等との関連について検討し、提出者に助言を行う。

3 勧告等を行ってから5年間その内容が実現されていない勧告等に関しては、必要に応じ、再度、勧告等を行うことができる。

4 提出者は、第2項の助言に基づき、必要に応じ勧告等の案を修正の上、議案として幹事会に提出する。

(提言及び報告の手續)

**第3条** 部及び委員会又は分科会が提言及び報告（以下、「提言等」という）を発表する場合、幹事会の承認を得なければならない。ただし、会長、副会長及び各部の役員のすべてが委員となることとされている幹事会の附置委員会については、当該幹事会の附置委員会での承認に代えることができる。

2 前項のいずれの場合においても、部及び課題別委員会、幹事会の附置委員会の長が提言等を行うことを希望する場合、提言等の案を前項の手續きの前に科学と社会委員会に提出することとする。科学と社会委員会は、提出された提言等の案について、内容の適切性及び過去10年間に行われた提言等との関連について検討し、提出者に助言を行う。ただし、大学教育の分野別質保証委員会の提言等については、事前に各部での助言を受けていることをもって本項の対象から除くこととする。

3 分野別委員会の長が提言等を行うことを希望する場合、提言等の案をその分野別委員会が所属する部に提出することとする。

4 第1項において、分科会の提言等の案については、その分科会が置かれる委員会の承認を得て、当該委員会の委員長が、幹事会（第1項ただし書に定める委員会が、部、委員会又は分科会が発表しようとする提言又は報告の案を審議するために設置された委員会である場合には、その委員会）に提出することとする。

5 地区会議は、科学者委員会に提言等の案を提案することができる。

6 前項の案が幹事会において承認された場合は、地区会議が提案した旨を記載することとする。

(55幹・119幹・133幹・163幹・169幹・一部改正)

(外部からの要望の処理)

**第4条** 外部（外国を含む。）より要請がなされた場合、請願法（昭和22年法律第13号）に基づき、これを処理する。

(主催区分)

**第5条** 学術会議が講演会、シンポジウム等を主催する場合は、別表第1の区分によって行う。

2 講演会、シンポジウム等の主催に関する幹事会の議案の様式は、別表第2のとおりと



する。

- 3 開催主体の名義使用に当たっては、「日本学術会議」名を付すものとする。

(79 幹・一部改正)

### 第3章 会員又は連携会員の候補者の推薦

(会員候補者及び連携会員の候補者の推薦等)

**第6条** 会員又は連携会員（会則第7条第1項に基づき任命された連携会員を除く。以下この条において同じ。）による会員候補者及び連携会員候補者の推薦は、別に幹事会が定める様式により、行うこととする。

- 2 前項の推薦の期間は、推薦を受け付ける期間として選考委員会が公表する期間とする。

- 3 第1項の推薦の効力は、前項の推薦を受け付ける期間の終了日の翌日から3年間とする。

- 4 1人の会員又は連携会員が推薦できる人数は、第2項の推薦を受け付ける期間中、会員候補者及び連携会員候補者について、合わせて5人を限度とし、このうち会員候補者は2人を限度とする。

- 5 選考委員会は、会則第8条第2項の連携会員の候補者の名簿を作成するに当たり、会員経験者に関する情報をも収集するよう努めるものとする。

(9 幹・34 幹・109 幹・一部改正)

(会則第7条第1項に基づく連携会員の候補者の選考の手続)

**第6条の2** 会則第7条第1項に基づく連携会員の候補者の選考の手続は、次のとおりとする。

- (1) 各部（幹事会が別の会議を定める場合は、その会議。以下第12条において同じ。）は、国際業務又は委員会の特定の専門的事項の審議に参画させる必要があると認める者を、会則第7条第1項に基づく連携会員の候補者として別に幹事会が定める様式により、幹事会に推薦する。
- (2) 幹事会は、当該候補者を国際業務に参画させる必要があると認めた場合又は第12条第1項第3号及び第2項第5号により当該専門的事項の審議が行われる委員会の委員として選考した場合に限り、会則第8条第5項の連携会員の候補者として決定することとする。

(9 幹・追加、178 幹・一部改正)

### 第4章 幹事会

(議案の提出)

**第7条** 幹事会への議案の提出者は、次のとおりとする。

- (1) 会長  
(2) 副会長

- (3) 部長
- (4) 常置又は臨時の委員会の委員長
- (5) 発議者を含めた5人以上の会員
- 2 議案の提出は、副会長、議案の内容に関連する分野を調査及び審議する部及び委員会の長と協議の上、行わなければならない。
- 3 前項の協議の結果、議案を共同提案とすることを妨げない。
- 4 議案の提出者は、幹事会開催の14日前までに会長に議案を提出することとする。ただし、緊急の場合は、この限りでない。
- 5 会長は、前項に基づき提出された議案を幹事会に付議する。

(報告の手続)

**第8条** 幹事会に報告する案件を有する会員及び連携会員（本条において「報告者」という。）は、原則として幹事会開催の7日前までに会長に案件の内容を提出することとする。

- 2 幹事会での報告は、報告者が行う。

(提出資料の様式)

**第9条** 議案及び報告のための提出資料の様式については、細則第7条の規定を準用する。

## 第5章 委員会

(委員会の委員)

**第10条** 委員会の委員は、会員又は連携会員であることを要する。ただし、分野別委員会の委員長は、会員でなければならない。

(64幹・一部改正)

(臨時の委員会の設置)

**第11条** 臨時の委員会は、幹事会が定めるところにより設置する。

- 2 課題別委員会は、審議が必要な課題が認められた場合に、3年を限度として時限設置する。
- 3 課題別委員会の設置に関する議案の様式は、別表第3のとおりとする。
- 4 各々の課題別委員会に関し必要な事項は、幹事会が定める。

(79幹・一部改正)

(委員会の委員の委嘱の手続)

**第12条** 分野別委員会の委員の委嘱の手続は、次のとおりとする。

- (1) 会長は、委員の候補者を、別に幹事会が定める様式により幹事会に推薦するよう、各部に依頼する。
- (2) 各部は、会長の依頼を受け、委員の候補者を幹事会に推薦する。
- (3) 幹事会は、各部からの推薦に基づき委員を選考し、その結果を会長に回答する。
- (4) 会長は、前号の回答に基づき、委員に委嘱する。
- 2 分野別委員会を除く委員会の委員の委嘱の手続は、別に幹事会が委員会を構成する者を定める場合にはそれに従い、その他の場合には次のとおりとする。

- (1) 会長は、委員の候補者の推薦を、副会長及び各部に依頼する。
  - (2) 副会長及び各部は、会長の依頼を受け、委員の候補者を、会長に推薦する。
  - (3) 前号の規定による副会長及び各部の推薦とは別に、会長は、必要に応じ、会員及び連携会員に対して委員の候補の募集を実施することができる。
  - (4) 会長は、第2号の規定による副会長及び各部の推薦、前号の規定による募集の結果及び別に幹事会が定めるところにより会長が委員会を構成する者を指名することとされている場合における選定の結果を踏まえ、委員の候補者を、別に幹事会が定める様式により、幹事に推薦する。
  - (5) 幹事会は、会長の推薦に基づき委員を選考し、その結果を会長に回答する。
  - (6) 会長は、前号の回答に基づき、委員に委嘱する。
- 3 委員会の委員を追加する場合においては、第1項第1号及び第2号並びに前項第1号及び第2号の規定にかかわらず、委員会が追加する委員の推薦を各部（前項の委員会の場合は副会長及び各部）に依頼することとする。

（9幹・146幹・178幹・一部改正）

（分科会の構成員）

**第13条** 分科会は、別に幹事会が定めるところにより、置くこととする。

- 2 分科会の構成員には、その分科会が置かれる委員会の委員以外の会員又は連携会員を含めることができる。

（複数の分野別委員会の共同により置かれる分科会）

**第14条** 分科会は、複数の分野別委員会により共同して置かれることを妨げない。

（小分科会）

**第15条** 国際委員会の分科会に、別に幹事会が定めるところにより、小分科会を置くことができる。

- 2 小分科会の構成員には、その小分科会が置かれる分科会の構成員以外の会員又は連携会員を含めることができる。

（小委員会）

**第16条** 常置又は臨時の委員会の分科会に、別に幹事会が定めるところにより、小委員会を置くことができる。

- 2 小委員会の委員には、その小委員会が置かれる分科会の構成員以外の者を含めることができる。

- 3 当分の間、小委員会の委員に対する手当及び旅費は支給しない。

（184幹・一部改正）

（分科会等の長の選出の方法）

**第17条** 分科会、小分科会及び小委員会（以下「分科会等」という。）の長は、分科会等の構成員の互選により選出する。

（分科会等の委員）

**第18条** 会則第28条第1項及び第2項並びに第6条の2及び第12条の規定は、分科会等に準用する。この場合において、第12条第1項第1号及び第2号中「会長」とあるのは、「その分科会が置かれる委員会（小分科会及び小委員会の場合はその小分科会

又は小委員会が置かれる分科会)」と読み替えるものとする。また、複数の分野別委員会により共同して置かれる分科会の場合は、第12条第1項第1号及び同条第3項に定める各部への推薦の依頼は、原則として主体となる委員会において行うものとする。

(9 幹・190 幹・一部改正)

(分科会等の議長)

**第19条** 分科会等の長は分科会等の議長となり、議事を整理する。

(分科会等の会議)

**第20条** 分科会等の会議については、法第24条第1項及び第2項並びに会則第18条(第1項及び第5項を除く。)及び第22条の規定を準用する。

## 第6章 会議

(定足数)

**第21条** 法第24条第3項並びに会則第26条及び第31条並びに前条において準用する法第24条第1項の規定の適用については、海外赴任者(海外に居所を有し、現に海外に在る者)、出張者、災害、不測の事故又は健康上の理由で出席できない者を、構成員の四分の一を上限として除外する。

(30 幹・64 幹・一部改正)

(幹事会における定足数の特別の定め)

**第21条の2** 会則第26条において準用する法第24条第1項の規定の適用については、各部から1人以上の委員の出席がなければならない。

(58 幹・追加)

(公開の手続)

**第22条** 細則第9条の規定は、部会、連合部会、幹事会、委員会及び分科会等(以下「部会等」という。)に準用する。

(議事要旨)

**第23条** 部会等の議長(議長が指名した者を含む。)は、部会等を開催した場合は、議事要旨を作成し、次の部会等において承認を得るものとする。

2 議事要旨には、会議の名称、開催日時、開催場所、出席者、議事概要その他必要と認められる事項を記載するものとする。

3 議長は、部会等において承認を得た後、議事要旨を閲覧に供する。

4 会則第22条並びに会則第26条及び第31条並びに第20条で準用する会則第22条の議決を行った場合、議長は、速やかにそれを証する書面を作成し、第1項の議事要旨に代えなければならない。

(傍聴者の遵守事項)

**第24条** 部会等の傍聴については、日本学術会議傍聴規則(昭和61年日本学術会議規則第1号)第2条から第9条までの規定を準用する。

(幹事会への報告)

**第25条** 部及び委員会の長は、部会、連合部会、委員会及び分科会等を開催したときは、

当該会議における議題及び審議の概要を幹事会に報告するものとする。

#### 附 則

(施行期日)

**第1条** この決定は、決定の日から施行する。

(経過措置)

**第2条** 第6条第4項の規定にかかわらず、平成17年12月16日までの間において会員が行う連携会員の候補者の推薦に限り、5人までの連携会員の候補者を推薦することができるものとする。

2 前項の規定により推薦を行う場合の推薦手続については、第6条第1項の規定を準用する。

3 第1項の規定により推薦を行う場合の推薦の効力については、平成23年3月31日までとする。

(5 幹・追加、3 4 幹・一部改正)

**第3条** 第6条第4項及び前条第1項の規定にかかわらず、平成18年3月23日から平成18年5月10日までの間において会員又は連携会員が行う連携会員の候補者の推薦に限り、5人までの連携会員の候補者を推薦することができるものとする。

2 前項の規定により推薦を行う場合の推薦手続については、第6条第1項の規定を準用する。

3 第1項の規定により推薦を行う場合の推薦の効力については、平成23年3月31日までとする。

(1 0 幹・追加、3 4 幹・一部改正)

#### 附 則 (平成17年11月24日日本学術会議第5回幹事会決定)

この決定は、決定の日から施行する。

#### 附 則 (平成18年2月23日日本学術会議第9回幹事会決定)

この決定は、日本学術会議会則の一部を改正する規則(平成18年日本学術会議規則第1号)の施行の日から施行する。

(施行の日＝平成18年2月28日)

#### 附 則 (平成18年3月23日日本学術会議第10回幹事会決定)

この決定は、決定の日から施行する。

#### 附 則 (平成18年12月21日日本学術会議第30回幹事会決定)

この決定は、平成18年10月1日から適用する。

#### 附 則 (平成19年3月22日日本学術会議第34回幹事会決定)

この決定は、決定の日から施行する。

附 則（平成１９年５月２４日日本学術会議第３８回幹事会決定）  
この決定は、決定の日から施行する。

附 則（平成２０年４月７日日本学術会議第５５回幹事会決定）  
この決定は、日本学術会議会則の一部を改正する規則（平成２０年日本学術会議規則第  
１号）の施行の日から施行する。  
（施行の日＝平成２０年５月７日）

附 則（平成２０年６月２６日日本学術会議第５８回幹事会決定）  
この決定は、決定の日から施行する。

附 則（平成２０年９月１８日日本学術会議第６４回幹事会決定）  
この決定は、平成２０年１０月１日から施行する。

附 則（平成２１年６月２５日日本学術会議第７９回幹事会決定）  
この決定は、平成２１年７月１日から施行する。

附 則（平成２２年１０月２１日日本学術会議第１０９回幹事会決定）  
この決定は、決定の日から施行する。

附 則（平成２３年 ４月 ５日日本学術会議第１１９回幹事会決定）  
この決定は、決定の日から施行する。

附 則（平成２３年 ９月 １日日本学術会議第１３３回幹事会決定）  
この決定は、決定の日から施行する。

附 則（平成２３年１２月２１日日本学術会議第１４２回幹事会決定）  
この決定は、決定の日から施行する。

附 則（平成２４年 ２月２０日日本学術会議第１４６回幹事会決定）  
この決定は、決定の日から施行する。

附 則（平成２４年１０月２６日日本学術会議第１６３回幹事会決定）  
この決定は、決定の日から施行する。

附 則（平成２５年 ２月２２日日本学術会議第１６９回幹事会決定）  
この決定は、決定の日から施行する。

附 則（平成２５年 ９月２４日日本学術会議第１７８回幹事会決定）  
この決定は、決定の日から施行する。

附 則（平成２５年１２月１７日日本学術会議第１８４回幹事会決定）  
この決定は、決定の日から施行する。

附 則（平成２６年 ３月２０日日本学術会議第１９０回幹事会決定）  
この決定は、決定の日から施行する。

別表第１（第５条関係）（７９幹・１４２幹・一部改正）

開催の主体	内容	決定機関	承認	実施機関	備考
学術会議	人文・社会科学及び自然科学に係る問題又は重要な審議課題で、学術会議が主催するにふさわしいもの	幹事会(第７条第１項に規定する者が議案を提出)		学術会議	
部	部の所掌に関する事項で、審議の結果に基づくもの又は審議の促進に資するもの	部	幹事会の承認を要する (部長が議案を提出)	部	
委員会又は分科会	委員会又は分科会の所掌に関する事項で審議の結果に基づくもの又は審議の促進に資するもの	委員会	関係部及び幹事会の承認を要する (委員長が議案を提出)	委員会又は分科会	
地区会議	学術会議諸機関の審議の結果に基づくもの及び地区会議活動の活性化に資するもの	科学者委員会	幹事会の承認を要する (科学者委員会の長が議案を提出)	地区会議	

別表第2（第5条関係）（79幹・追加）

平成 年 月 日

日本学術会議会長 殿

講演会、シンポジウム等主催提案書

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇の開催について

1. 提案者
2. 議 案 標記シンポジウムを下記のとおり開催すること。

記

1. 主 催：
2. 共 催：（該当のある場合）
3. 後 援：（該当のある場合）
4. 日 時：平成 年 月 日（ ）： ～：
5. 場 所：  
（日本学術会議講堂と併せて会議室を使用する場合は、会議室数及び使用目的を必ずご記入ください。）
6. 分科会の開催：（該当のある場合）
7. 開催趣旨：
8. 次 第：  
〔 主催する委員会等の委員の複数が挨拶又は報告・講演等を行うことが必要です。  
該当する報告・講演等については、必ずその旨明記してください 〕
9. 関係部の承認の有無：



別表第3（第11条関係）（38幹・一部改正、79幹・旧別表第2線下）

平成 年 月 日

日本学術会議会長 殿

課題別委員会設置提案書

日本学術会議が科学に関する重要課題、緊急的な対処を必要とする課題について審議する必要があるので、日本学術会議の運営に関する内規第11条第1項の規定に基づき、下記のとおり課題別委員会の設置を提案します。

記

- 1 提案者（※ 設置提案者は、会長、副会長、部長、既存の委員長又は5名以上の会員）
- 2 委員会名（仮称）
- 3 設置期間 平成 年 月 日から平成 年 月 日まで
- 4 課題の内容
  - (1) 課題の概要
  - (2) 審議の必要性と達成すべき結果
  - (3) 日本学術会議が過去（又は現在）行った関連する報告等の有無（※ 有の場合、それを受けて提案する委員会でどのような審議をするか）
  - (4) 政府機関等国内の諸機関、国際機関、他国アカデミー等の関連する報告等の有無（※ 有の場合、その名称、発出元、公表年、及びそれを受けて提案する委員会でどのような審議をするか）
  - (5) 各府省等からの審議要請の有無（※ 有の場合、具体的に）
- 5 審議の進め方
  - (1) 課題検討への主体的参加者
  - (2) 必要な専門分野及び構成委員数（各部別の委員概数を含む）
  - (3) 中間目標を含む完了に至るスケジュール
- 6 その他課題に関する参考情報（※ 分科会を設置する場合は名称、役割、構成委員数）

## ●緊急事態における日本学術会議の活動に関する指針

〔平成26年2月28日〕  
〔日本学術会議第188回幹事会決定〕

大規模な災害等、社会に重大な影響を及ぼす突発的事態が生じ、日本学術会議として科学的見地から見解の表出をはじめとする迅速な対応が求められる状況（以下「緊急事態」という。）に際して日本学術会議が行うべき活動の指針を、以下のとおり定める。ただし、本指針は硬直的に運用するべきではなく、緊急事態という事象の性格に鑑み、指針を踏まえながらも臨機応変に対処することが求められる。

### 1. 緊急事態の宣言と解除

- （1）会長は、緊急事態が発生したと認められるときは、副会長及び各部長の意見を聴いた上で、会員及び連携会員に対し、その旨及び当該緊急事態に係る活動への協力を必要に応じて求める旨の周知（以下「緊急事態宣言」という。）をすることができる。
- （2）会長は、緊急事態が収束したと認められる段階で、会員及び連携会員に対し、本指針に基づく日本学術会議としての緊急事態宣言を解除する旨を周知する。緊急事態が収束した後においても、当該緊急事態に関し日本学術会議として引き続き審議すべき事項がある場合においては、常置又は臨時の委員会において必要な体制を整備する。

### 2. 緊急事態対策委員会

#### （1）設置

緊急事態宣言がなされたときは、幹事会は、その定めるところにより、日本学術会議会則第25条に基づく委員会として、臨時に日本学術会議緊急事態対策委員会（以下「対策委員会」という。）を設置することができる。対策委員会は、緊急事態宣言が解除されるまで置かれるものとする。

#### （2）組織

対策委員会は、①会長（委員長とする）、副会長及び各部の役員、②当該緊急事態に関連する委員会等の代表者、③当該緊急事態に関連する分野を専門とする会員及び連携会員若干名により組織する。

#### （3）任務及び権限

対策委員会は、本指針 3. に定める事項をはじめとする当該緊急事態下における日本学術会議の対応について審議を行うものとする。

### 3. 緊急事態における日本学術会議の主な対応

緊急事態において、日本学術会議は、会長の指揮の下、以下に掲げる事項をはじめとする必要な対応をとるものとする。

#### (1) 会長談話、声明、提言等の表出

- ① 「日本学術会議会長談話及びメッセージについて」(平成 21 年 5 月 18 日日本学術会議会長決定) 及び『緊急型』及び『早期型』の助言・提言活動について」(平成 23 年 9 月 1 日日本学術会議第 133 回幹事会申合せ) を活用し、当該緊急事態に対する日本学術会議としての見解を示す会長談話、声明、提言等(以下「見解」という。)をできる限り早期に表出する。見解においては、国民の理解に資するよう平易な表現を用いるよう努める。
- ② 見解の表出及びこれに関連する緊急事態時の活動に当たっては、日本学術会議内の諸会議はもとより、政府機関、国内外の学術団体や研究グループ(以下「災害研究学術団体等」という。)との連絡を密にするよう努める。

#### (2) 政府機関等への見解の伝達及び情報提供依頼

- ① 表出した見解を関係する政府機関等に伝達するとともに、日本学術会議が継続的に科学的助言を行う体制を整えていることについて、広く認知されるよう努める。
- ② 政府機関等に対して、科学的助言を行うために必要となる当該緊急事態に関連した情報の提供を求める。

#### (3) 日本学術会議内における情報共有及び社会への発信

- ① 表出した見解、収集した情報が会員及び連携会員に共有されるよう、電子メール、電子掲示板その他の方法による情報伝達、緊急集会の開催等の必要な措置を講ずる。その際、下記(4)②に留意する。
- ② 表出した見解、収集した情報のうちで、社会全体に周知することが適当と認められるものについて、インターネットの利用等の適切な方法による公表、報道機関への発表、緊急公開集会の開催その他の必要な措置を講ずる。その際、下記(4)②に留意する。

(4) 災害研究学術団体等との連携

- ① 緊急事態時には、自然環境・ハザード観測、防災・減災、救急・救助・救援、復旧・復興等の研究に関連する日本学術会議協力学術研究団体を含めた災害研究学術団体等に対して、緊急事態における対応に役立つ情報の収集とそれらの提供を呼びかけるとともに、これらの団体等から得た知見を、見解の表出やその後の活動に活用する。
- ② 災害研究学術団体等から提供されるものを含め、緊急事態に関連した情報やデータ等を集約する体制をとるとともに、どのようなデータを専門家間で共有し、どのように整理したデータを社会に公表すべきかについて、必要に応じて対策委員会に分科会を設けて検討する。
- ③ 緊急事態時に円滑に協力関係を結べるよう、平常時から、災害研究学術団体等と、緊急事態における対応について意見交換を行う。

(5) 海外の学術組織との連絡及び連携

- ① 海外の学術組織、学協会等と連絡を取り、緊急事態に関する情報交換を行うとともに、日本においてとるべき対応についての科学的助言を依頼する。
- ② 上記①の助言があった場合には、その内容を政府機関等の関連機関に伝達する。

## ●日本学術会議分野別委員会及び分科会等について

〔平成 20 年 10 月 23 日〕  
日本学術会議第 67 回幹事会決定

改正	平成 20 年 12 月 25 日	日本学術会議第 70 回幹事会決定
改正	平成 21 年 6 月 25 日	日本学術会議第 79 回幹事会決定
改正	平成 23 年 3 月 17 日	日本学術会議第 117 回幹事会決定
改正	平成 23 年 9 月 1 日	日本学術会議第 133 回幹事会決定
改正	平成 23 年 12 月 21 日	日本学術会議第 142 回幹事会決定
改正	平成 24 年 4 月 27 日	日本学術会議第 150 回幹事会決定
改正	平成 24 年 9 月 21 日	日本学術会議第 161 回幹事会決定
改正	平成 24 年 12 月 21 日	日本学術会議第 167 回幹事会決定
改正	平成 25 年 9 月 24 日	日本学術会議第 178 回幹事会決定
改正	平成 26 年 8 月 8 日	日本学術会議第 198 回幹事会決定
改正	平成 26 年 8 月 28 日	日本学術会議第 199 回幹事会決定

### I 日本学術会議会員及び連携会員について

#### 1. 職 務

日本学術会議は、内閣総理大臣に任命された 210 名の「日本学術会議会員（以下「会員」という。）」と、会員と連携して職務を行うため日本学術会議会長に任命された約 2000 名の「日本学術会議連携会員（以下「連携会員」という。）」で構成されています。

その職務は、我が国の科学者の内外に対する代表機関として、独立して科学に関する重要事項の審議を行うこと(注1)等であり、各府省の求めに応じて議論を行う審議会等とは、組織の在り方、目的、運用の形態等が異なっています。具体的には、例えば、審議会等の事務局を務める各府省の担当課室は、課題の設定、審議の進行管理、報告書素案の作成等を行いますが、日本学術会議の場合、これらの業務は科学者である「会員」及び「連携会員」により主体的に行われることが期待されています。

(注1) 日本学術会議法(以下「法」という。) 第3条

#### 2. 身 分

会員は非常勤の特別職の国家公務員、連携会員は非常勤の一般職の国家公務員です(注2)。このため、手当・旅費の支給等については、国家公務員に対する条件が当てはめられます。

会員及び連携会員の位置付けは、次頁の表のとおりです。

(注2) 国家公務員法第2条第1項から第3項まで

#### 3. 委員の任期

分野別委員会委員の任期は、平成 29 年 9 月 30 日までとなります。

分野別委員会に置かれる分科会委員の任期も、原則として平成 29 年 9 月 30 日までとなりますが、設置期限を付した分科会の委員の任期は、当該設置期限までとなります。

## 会員と連携会員の位置付け

種別 (根拠規定)	役割等	選考・任命等	任期	再任の制限	定年	会員・連携 会員候補者の 推薦	備考 (位置付け)
会員 (法第7条)	日本学術会議(＝総会)を組織。(法第7条第1項) 部に所属。(法第11条第4項) 幹事会は会長・副会長・各部の役員で構成。(法第14条第2項) 会長は会員の互選。(法第8条第2項) 副会長は、会員のうちから、総会の同意を得て会長が指名。(法第8条第3項)	会員又は連携会員による推薦その他の情報に基づき、選考委員会が候補者名簿を作成。総会の承認を得て、会員の候補者を内閣総理大臣に推薦。(会則第8条第1項～第3項) 内閣総理大臣が任命。(法第7条第2項) 特別職の国家公務員(非常勤)	6年 (法第7条第3項) 補欠の会員は前任者の残任期間(法第7条第4項)	再任不可 (法第7条第5項、附則第6条第3項) 補欠の会員は、1回に限り再任可(法第7条第5項ただし書)	70歳	会員候補者・連携会員候補者合わせて5人以内、そのうち会員候補者は2人以内(内規第6条第4項)	会員・連携会員合わせて約2200名の執行役員のな位置付けとして日本学術会議の運営に携わる。 したがって、総会や部を構成し、運営に関わる事項の審議・決定を行う。 (機能別委員会及び分野別委員会の委員長が会員に限られているのもその趣旨による。)
一般の 連携会員 (注1) (法第15条、 令第1条第1 項、 会則第7条第 2項)	会員と連携して日本学術会議の職務の一部を行う。(法第15条第1項) 委員会及び分科会等を組織。(法第15条の2) 【機能別及び分野別委員会の委員長になることはできない。(細則別表第2及び内規第10条)】	会員又は連携会員による推薦その他の情報に基づき、選考委員会が候補者名簿を作成。 幹事会が候補者を決定。(会則第8条第1項、第2項、第4項) 会長が任命。(法第15条第2項) 一般職の国家公務員(非常勤)	6年 (令第1条第1項) 6年未満の必要なる期間を定めることも可(会則第7条第2項)	2回まで再任可 (任命時点で70歳以上は、当該任期限り) (会則第12条第1項)	－	会員候補者・連携会員候補者合わせて5人以内、そのうち会員候補者は2人以内(内規第6条第4項)	委員会及びその分科会等の委員として、また、国際活動において、会員と連携し一体となって活動を行う。
特任の 連携会員 (注1) (法第15条、 令第1条第1 項、 会則第7条第 1項)	国際業務又は委員会(機能別委員会本体を除く。)の特定の専門的事項の審議に参画。 【国際学術団体の役員の任期中、課題別委員会の設置期間、又は常置の委員会(注2)及びその分科会では特定の専門的事項の審議が行われている期間、必要な期間任命】(会則第7条第1項)	委員会の委員に委嘱すべき者を特任の連携会員候補者として、別に定めのある場合を除き、原則として各々が幹事会に推薦。 幹事会が候補者を決定。(会則第8条第5項) 会長が任命。(法第15条第2項)	3年以下 (会則第7条第1項)	再任の制限なし (会則第12条第3項)	－	なし (会則第8条第1項)	会員及び一般の連携会員のみに担うことの困難な専門的事項の審議や国際活動に専門委員的に参画するため、必要な任期に限って任命される。

(注1)「一般の連携会員」、「特任の連携会員」等の名称は便宜上のもの。

(注2)「常置の委員会」とは、機能別委員会及び分野別委員会を指す。なお、この他に、課題別委員会等を総称して「臨時の委員会」と呼んでいる。

## Ⅱ 分野別委員会及び分科会等の組織について

### 1. 分野別委員会

分野別委員会は、日本学術会議の常置の委員会(注3)であり、30 委員会が設置されています(注4)。調査及び審議すべき事項並びに運営に関する事項は、幹事会において定めます(注5)。

(注3) 日本学術会議会則(以下「会則」という。) 第 16 条第1項

(注4) 日本学術会議細則 第 10 条第2項、別表第3

(注5) 分野別委員会運営要綱…(別紙1)

### 2. 分科会

分野別委員会には、幹事会が定める手続きを経て、分科会及び分科会の下に小委員会を置くことができます(注6)。分科会の委員には、その分科会が置かれる委員会の委員以外の会員又は連携会員を含めることができます。

分野別委員会は、分科会で議決したことを委員会での議決とすることを決定できます(注7)。ただし、Vで述べる提言及び報告等に関しては、必ず委員会での審議が必要です。

(注6) 委員会の分科会等の設置提案をする際に用いる付属様式等について…(別紙2)

(注7) 会則第 27 条第 2 項に基づく委員会決定…(別紙3)

### 3. 小委員会

特別な事項を検討する場合は、分科会の下に小委員会を設置できます。小委員会を設置するには、幹事会が定める手続きが必要です。所定の設置申請書がありますので、設置を検討される場合は事務局まで御相談ください。小委員会の委員には、その小委員会が置かれる分科会の委員以外の者を含めることができます。

なお、小委員会の名称は所属する分科会又は他の分科会並びに分野別委員会と同じ名称にならないようにしてください。

また、小委員会の委員は、会員、連携会員であっても、日本学術会議から手当・旅費は支給されません(注8)ので、あらかじめ御了承ください。

(注8) 日本学術会議の運営に関する内規(以下「内規」という。) 第 16 条

## Ⅲ 住所、所属等変更の届出について

事務局にお届けいただいている住所、所属等に変更が生じた場合には、速やかに事務局へ御連絡くださるようお願いいたします。手当・旅費の額が変更になる場合があります。また、所属に変更が生じた場合には、当局において変更先の所属長の承諾手続きをする必要があります(御連絡がないと、支給済みの手当・旅費等を後日返納していただく場合があります。)

## Ⅳ 会議の開催、手当・旅費について

① 分野別委員会又は分科会(以下「委員会等」という。)の開催回数は、予算等の関係上、年度内(4月～翌年3月)に**3回程度**となります(第3項のメール審議等の回数を除く。)

② 次回会議開催の日時は、会議の際に決めてください。後日改めて決める場合には、会議開

催通知の事務手続きがありますので、遅くとも 1 か月以上の時間的余裕をもって開催日時を事務局へ御連絡願います。また、ビデオ会議を開催される場合には、参加人数確認の必要上、会議開催通知の発出前までに事務局に御連絡いただくようお願いします。

- ③ 委員の2分の1(定足数)以上の出席(ビデオ会議の参加者は「出席」として扱われます。以下同じ。)がなければ委員会等は成立しないため、委員会等としての決定や手当・旅費の支給等ができません(注9)。出席予定委員数が定足数を余裕をもって上回る日を開催日としてください。

なお、定足数の算定に当たって、海外赴任者(海外に居所を有し、現に海外に在る者)、出張者、災害、不測の事故又は健康上の理由で出席できない者については、委員会の構成員全体の四分の一を上限として、定足数を算定する母数から除外できるとされています(注10)。

また、委員会等で議決が必要な案件がある場合に、会議(ビデオ会議を含む。以下同じ。)が開催できない時には、メールや電話、電子掲示板、スカイプその他の電気通信手段により、委員長が各委員の賛否を確認した上で、委員会等の議決とすることができます(注11)。この場合には、会議が成立したものとみなされますが、会議出席の手当・旅費は支給されませんので、あらかじめ御了承下さい。このような形で議決を行う場合は、事前に事務局に御連絡いただくとともに、通常の会議と同様に、⑥に記す議事要旨を作成いただくことが必要です。

(注9) 委員会の定足数:会則第31条、分科会の定足数:内規第20条(何れも、総会の定足数について規定している法第24条第1項の準用)、「ビデオ会議の実施について」(平成24年12月21日日本学術会議第167回幹事会決定)

(注10) 内規第21条

(注11) 委員会の議決:会則第31条、分科会の議決:内規第20条(何れも、部会の議決について規定している会則第22条の準用)、「メール審議の実施について」(平成25年9月24日日本学術会議第178回幹事会決定)

- ④ 委員会等の議題は、会議開催日から1か月以上の時間的余裕をもって事務局に御連絡ください。議題は会議開催通知の事務手続きに必要ですので、御連絡が遅い場合は、開催通知が遅れるばかりか、会議が開催できない場合がございます。

なお、事務局では、原則として委員以外の方(オブザーバー等)へ会議開催等の御案内はいたしませんので、あらかじめ御了承ください。

- ⑤ 事務局に会議配布用資料のコピー又はビデオ会議用資料の掲示板掲載を依頼する場合は、必ず会議開催の2日前までに原稿を事務局あてEメール又は郵便等で御送付ください(会議直前では対応できない場合があります)。会議当日に持ち込む場合は、事務局分を含む配布に必要な部数を印刷の上お持ちください。

- ⑥ 会議の議事要旨は幹事等が作成し、速やかに事務局に御提出ください。また、次回の会議等において了承を得ることが必要になります。この議事要旨は会議資料として事務局に一定期間保存されます。

※ 議事要旨を作成する際は、出席した委員の氏名及び事務局出席者の氏名を全て記載してください。

なお、一般に公開される場合がある(注12)ことを踏まえて作成してください。

(注12) 行政機関の保有する情報の公開に関する法律(平成11年法律第42号)



- ⑦ 委員会等に出席された委員には旅費が支給されます(小委員会には支給されません)。支給手続きに必要ですので、会議の都度、必ず印鑑を御持参ください。また、航空機を使用された場合には、領収書及び搭乗券(半券)を速やかに事務局にご提出ください。(注 13)

(注13) 内国旅費の支給基準・・・(別紙4)

- ・ 航空機のプレミアムクラス、ファーストクラス、クラスJ料金は支給されません。利用された場合、当該料金は自己負担となります。
- ・ 航空券の購入にあたっては、可能な範囲で割引航空券等を御利用ください。
- ・ 航空券等は会議開催通知受領後に購入願います。

- ⑧ 委員会等に出席された委員には、手当が支給されます(小委員会には支給されません)。ただし、常勤の公務員及び公務員型の独立行政法人の職員については、原則として手当は支給されません。

委員以外の出席者(オブザーバー等)には手当・旅費は支給されません。外部の参考人を会議に出席させた場合には、謝金及び旅費が支給されます。

- ⑨ 日本学術会議の会議室を会場とされる場合には、次の点に御留意ください。

- 会議室が空いていない場合があります(先着順のため)。
- 会議室を使用できる日時は、月曜日から金曜日の 10 時から 18 時までの間となります(年末年始は除きます)。委員会等が主催する講演会、シンポジウム、研究会、フォーラム等(以下「講演会、シンポジウム等」という。)が同日に講堂で開催される場合を除き、土・日・祝日は使用できません。

- ⑩ 日本学術会議の外で会議を行う場合には、原則として事務局は出席いたしません。その場合、会議終了後に、速やかに委員の出欠状況を事務局に御連絡の上、議事要旨及び委員会配布資料を事務局まで御送付ください。なお、旅費請求関係書類は、事務局が出欠状況の御連絡を受けた後に送付いたしますので、印鑑押印後、返送してください。

- ⑪ 委員会等の地方(東京 23 区外)での開催は、原則として認められておりません。ただし、幹事会の承認を得て開催が認められる場合(注 14)もありますので、あらかじめ事務局に御相談ください。

(注 14) 講演会、シンポジウム等の開催、地方開催の方が所要経費が少額の場合等。

- ⑫ 委員会等の出席に係る旅行完了の日の翌日から起算して14日以内に、旅費支給に係る次の必要書類

(1) 旅費支給手続き関係書類(記入・押印された旅行命令簿、旅費精算請求書)

(2) 領収書及び搭乗券(半券)のいずれも原本(航空機を使用された場合のみ)

を事務局に提出(必着)した委員(正確な記載をした振込先等調査票を提出していない委員を除く。)については、当該会議終了後2か月以内に、別紙4に規定する旅費を支給します(注 15)。

(注 15) ただし、日本学術会議の外で会議を開催する場合、旅費支給に係る上記の必要書類の作成を開始するためには、「委員の出欠状況」を、委員長等から事務局に速やかに御連絡(メール、FAX)いただくことが必須の前提条件となりますので、会議終了後、必ず早急に事務局に御連絡ください。

## V 分野別委員会又は分科会の提言及び報告等について

- ① 外部に対する日本学術会議の意思の表出としては、勧告・要望・声明・提言・報告・回答（以下「報告書等」という。）があります。その中で、委員会等の名称で行うことができるのは提言及び報告のみです。勧告・要望・声明・回答については、「日本学術会議」の名称により表出を行うことになります。小委員会名では報告書等を出すことはできません。
- ② 公表に当たっては、総会又は幹事会（注 16）の承認が必要です。委員会等の名称で公表しようとする場合も同様です。総会又は幹事会における報告書等の説明者は、原則として、委員会等の委員長となります。

（注 16） 総会の構成員は、会員 210 名。幹事会の構成員は、会長、各副会長、各部長、各副部長及び各幹事の 16 名。
- ③ 意思の表出の発出予定について、事務局から委員会等の委員長に対し、定期的に照会がありますので、該当する場合には、照会時の「予定登録表」に必ず記入し、提出してください。
- ④ 報告書等の案は、幹事会に提出する前に、関連する部の査読を受けてください。また、内容について他の委員会等が関連していると思われる場合は、部の査読を受ける前に、必要に応じて当該委員会等と予め協議してください。
- ⑤ 報告書等の表紙や要旨等には、一定の書式があります（注 17）。なお、事務局が体裁や字句の修正等のお手伝いをさせていただきますので、Windows 版の「Word」文書等にて作成された電子ファイルを事務局に御提出ください。

（注 17） 日本学術会議の意思の表出における取扱要領・・・（別紙5）
- ⑥ 報告書等の案は、幹事会開催日の2週間前までに幹事会構成員に事前送付して一読していただくとともに、意見があつた場合には調整をしていただきますので、承認を得る幹事会の3週間前までに事務局まで完結した案文を必ず御提出ください。当該期限までに提出が間に合わない場合は、次回以降の幹事会での審議となります。

ただし、期末における集中を回避し、幹事会での十分な審議期間を確保するため、報告書等の案は、最終的に遅くとも平成 29 年 4 月 30 日までに事務局まで完結した案文を御提出ください。当該最終期限までに提出がなかった場合は、幹事会に付議できないことがありますので御留意ください。
- ⑦ 外部に対する日本学術会議の意思の表出以外の文書として、「記録」があります。委員会等が作成する「記録」については、関連する部が責任を負うことになります。「記録」を作成した場合は、外部に公表する前に作成した文書の概要等について、幹事会へ報告することが必要です。
- ⑧ 提言の作成を担った委員会等の役員は、インパクトレポート（注 17 の別紙様式 4）を作成し、提言の公表後 1 年以内に幹事会に報告することとされています。

## VI 講演会、シンポジウム等の開催について

## 1. 講演会、シンポジウム等の主催・共催及び後援

- ① 委員会等の講演会、シンポジウム等の開催に当たっては、主催、共催の区別はせず、内部的にはすべて主催として同一に扱っています。

- ② 学協会が行う講演会、シンポジウム等については、講演内容等が基準を満たせば日本学術会議が「後援」することができます(注18)。開催日の3ヶ月前までに申請書の提出が必要です。形式的に分野別委員会・分科会が関与しているが、実質的には学協会が主催するもの等については、この後援制度を御利用ください。

なお、後援は幹事会の議を経て「日本学術会議」の名義で行います。部・分野別委員会・分科会の名義ではありませんので御留意願います。

(注18) 日本学術会議後援名義の使用承認基準……………(別紙6)

## 2. 講演会、シンポジウム等の実行

- ① 委員会等が、講演会、シンポジウム等を開催する場合には、事前に関係部の承認を得た上で、幹事会の承認を得る必要があります(注19)。

なお、日本学術会議のホームページへの掲載は、幹事会での了承後となりますので、広報のために早めの掲載を希望される場合等には、内容も早めに固める必要があります。

(注19) 講演会、シンポジウム等開催の約2か月前の幹事会に間に合うように、事務局に講演会、シンポジウム等主催提案書(別紙7：内規別表第2)を御提出ください。

- ② 講演会、シンポジウム等を開催するには、主催する委員会等の委員の複数が挨拶又は講演者として実際に参画している必要があります。一般に公開(参加が自由)で参加費が無料であることが原則となります。参加の資格要件がある場合や参加費を徴収する場合等、国の機関が主催するにふさわしくない場合は、日本学術会議の分野別委員会又は分科会として「主催」することはできません(注20)。

(注20) 日本学術会議として「後援」名義の使用を許可できる場合もありますので、事務局にお問い合わせください。

- ③ 講演会、シンポジウム等の開催に当たっては、次の点に御留意ください。

○ 講演会、シンポジウム等に対する講師謝金、旅費等の支給は認められておりません。

○ 会場は、日本学術会議の講堂、会議室等を使用できます。

なお、講堂と併せて会議室を使用する場合、会議室の予約は、原則5室までとします。

使用できる日時は土・日・祝日及び年末年始を除く、10時から18時までです。ただし32回(日本学術会議主催学術フォーラムの回数を含む。)を限度に(年末年始は除く。)、土曜日、日曜日及び祝日においても講堂を使用することができます(注21)。

(注21) 土曜日・日曜日及び祝日における講演会、シンポジウム等の開催について……(別紙8)

○ 日本学術会議の会場を使用する場合、あらかじめ御連絡いただければ、プロジェクター、マイク、パソコン等の使用が可能です(ただし、数に限りがあります)。機材の有無は、事務局にお問い合わせください。

○ 日本学術会議事務局は、講演会、シンポジウム等の事務局としての業務(参加申込受付等)や、当日の手伝いはできませんので、あらかじめ御了承ください。

○ 日本学術会議の会場が予約できた場合でも、日本学術会議の総会や連合部会の開催日と重なった場合は、会場や開催日時の変更をお願いすることがあり得ますので、あらかじめ御了承ください(これらと重なりそうな時期は避けて予約してください)。

④ シンポジウム等の開催後には、その概要について、別紙9の様式により日本学術会議事務局への報告を行ってください(報告の提出は、シンポジウム等の開催からおおむね1か月後)。

## Ⅶ 問い合わせ先一覧

○ 審議第一担当参事官(第一部担当)

TEL:03-3403-5706

FAX:03-3403-1640

E-mail:s251@scj.go.jp

○ 審議第一担当参事官(第二部担当)

TEL:03-3403-1091

FAX:03-3403-1640

E-mail:s252@scj.go.jp

○ 審議第二担当参事官(第三部担当)

TEL:03-3403-1056

FAX:03-3403-1640

E-mail:s253@scj.go.jp

○ 国際担当参事官(国際交流関係)

TEL:03-3403-5731

FAX:03-3403-1755

E-mail:i252@scj.go.jp

○ 企画課審査係(シンポジウム等の後援名義関係)

TEL:03-3403-3768

FAX:03-3403-1260

○ 管理課総務係(任命関係)

TEL:03-3403-3793

FAX:03-3403-1075

○ 管理課出納係(旅費関係)

TEL:03-3403-1930

FAX:03-3403-1075

○ 管理課給与係(手当関係)

TEL:03-3403-3793  
FAX:03-3403-1075

**附 則**(平成 21 年 6 月 25 日日本学術会議第79回幹事会決定)  
この決定は、決定の日から施行する。  
ただし、IV 2. ①に係る改正については、平成 21 年7月1日から施行する。

**附 則**(平成 23 年 3 月 17 日日本学術会議第 117 回幹事会決定)  
この決定は、平成 23 年 4 月 1 日から施行する。

**附 則**(平成 23 年 9 月 1 日日本学術会議第 133 回幹事会決定)  
この決定は、決定の日から施行する。

**附 則**(平成 23 年 12 月 21 日日本学術会議第 142 回幹事会決定)  
この決定は、決定の日から施行する。

**附 則**(平成 24 年 4 月 27 日日本学術会議第 150 回幹事会決定)  
この決定は、決定の日から施行し、同日以降に開催通知が発出される委員会等から適用する。

**附 則**(平成 24 年 9 月 21 日日本学術会議第 161 回幹事会決定)  
この決定は、決定の日から施行する。

**附 則**(平成 24 年 12 月 21 日日本学術会議第 167 回幹事会決定)  
この決定は、平成 25 年 1 月 15 日から施行する。

**附 則**(平成 25 年 9 月 24 日日本学術会議第 178 回幹事会決定)  
この決定は、決定の日から施行する。

**附 則**(平成 26 年 8 月 8 日日本学術会議第 198 回幹事会決定)  
この決定は、決定の日から施行する。

**附 則**(平成 26 年 8 月 28 日日本学術会議第 199 回幹事会決定)  
この決定は、平成 26 年 10 月 1 日から施行する。

分野別委員会運営要綱(抄)

〔平成26年8月28日〕  
日本学術会議第199回幹事会決定

(組織)

第1 日本学術会議会則第16条に規定する分野別委員会(以下「委員会」という。)は、それぞれの分野における会員又は連携会員をもって組織する。

(分科会等)

第2 各委員会に置かれる分科会及び小委員会を、別表第1のとおり定める。

(庶務)

第3 委員会の庶務は、日本学術会議事務局の各課・参事官の協力を得て、別表第2の各委員会に対応する事務局参事官が処理する。ただし、国際委員会に置かれる分科会を兼ねるものについては、委員会において別途定める。

(雑則)

第4 この要綱に定めるもののほか、議事の手続きその他委員会の運営に関し必要な事項は、委員会が定める。

別表第1 (略)

別表第2

言語・文学委員会	参事官 (審議第一担当)
哲学委員会	参事官 (審議第一担当)
心理学・教育学委員会	参事官 (審議第一担当)
社会学委員会	参事官 (審議第一担当)
史学委員会	参事官 (審議第一担当)
地域研究委員会	参事官 (審議第一担当)
法学委員会	参事官 (審議第一担当)
政治学委員会	参事官 (審議第一担当)
経済学委員会	参事官 (審議第一担当)
経営学委員会	参事官 (審議第一担当)
基礎生物学委員会	参事官 (審議第一担当)
統合生物学委員会	参事官 (審議第一担当)
農学委員会	参事官 (審議第一担当)
食料科学委員会	参事官 (審議第一担当)
基礎医学委員会	参事官 (審議第一担当)
臨床医学委員会	参事官 (審議第一担当)
健康・生活科学委員会	参事官 (審議第一担当)
歯学委員会	参事官 (審議第一担当)
薬学委員会	参事官 (審議第一担当)
環境学委員会	参事官 (審議第二担当)
数理科学委員会	参事官 (審議第二担当)
物理学委員会	参事官 (審議第二担当)
地球惑星科学委員会	参事官 (審議第二担当)
情報学委員会	参事官 (審議第二担当)
化学委員会	参事官 (審議第二担当)
総合工学委員会	参事官 (審議第二担当)
機械工学委員会	参事官 (審議第二担当)
電気電子工学委員会	参事官 (審議第二担当)
土木工学・建築学委員会	参事官 (審議第二担当)
材料工学委員会	参事官 (審議第二担当)

(別紙2)

委員会の分科会等の設置提案をする際に用いる付属様式等について

平成18年2月23日  
日本学術会議第9回幹事会申合せ

改正 平成18年3月23日日本学術会議第10回幹事会決定

委員会の運営要綱又は設置要綱を改正することにより分科会、小分科会又は小委員会を設置提案する際には、設置目的、審議事項等を明らかにするため、下記に示した様式も併せて提出することとする。

なお、設置提案の説明は、原則として設置提案者である委員長が行う。

記

(様式)

〇〇〇委員会分科会（小分科会、小委員会）の設置について

分科会等名：\_\_\_\_\_

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	
2	委員の構成	
3	設置目的	
4	審議事項	
5	設置期間	時限設置      年    月    日～      年    月    日 常設
6	備考	



【記載要領】

設置する分科会等一つにつき1枚、別紙様式の各項目を御記入の上、事務局の担当者に御提出ください。なお、複数の委員会の下に設置される分科会等である場合には、委員会間で調整の上、連絡窓口となる委員会から御提出ください。

○ 分科会等名

新たに設置する分科会等の名称を記入してください。

1 所属委員会名

分科会等を設置する委員会の名称を記載してください。なお、複数の委員会の下に設置される分科会等である場合には、委員会間で調整の上、複数の所属委員会名を記載するとともに、主体となる委員会に○印を付けてください。

2 委員の構成

分科会等の委員の構成を記入してください。なお、人数については、分科会等として活動できる人数の範囲を考慮の上、記入してください。

(例)「○名以内の会員及び×名以内の連携会員」

「○名以内の会員又は連携会員」

3 設置目的

分科会等の設置目的を200～300字程度で記入してください。

4 審議事項

分科会等における審議事項を50字以内で記入してください。なお、具体的な課題を設定して審議を行う場合は、そのことを示して報告書の作成時期についても記入してください。

(例) ・具体的な課題を設定しない場合

「○○○○○の審議に関すること。」

・具体的な課題を設定する場合

「○○○○○の審議に関すること。なお、□年△月を目途に報告書を作成する。」

5 設置期間

「時限設置」又は「常設」のいずれかに○印を付けてください。また、「時限設置」の場合には、始期と終期を記入してください。

6 備考

その他、何か記載すべき事項がありましたら記入してください。

(別紙3)

平成 年 月 日  
〇〇委員会決定(案)

日本学術会議会則第27条第2項に基づく委員会決定

日本学術会議会則第27条第2項に基づき、当委員会に設置される分科会の議決は、当委員会の議決とする。

(参考)

日本学術会議会則(抄)

第27条

2 委員会は、その定めるところにより、分科会の議決をもって委員会の議決とすることができる。ただし、法第4条の諮問に対する答申及び法第5条の勧告並びに第2条に規定する意思の表出に関してはこの限りでない。

## 内国旅費の支給について

### 1 旅費の支給対象外の地域

用務地より半径8km未満の地域からの旅行については、旅費は支給されません。

### 2 旅費計算上の出発地と到着地

(1) 出発地：居住地又は勤務先の最寄りのＪＲ、私鉄、地下鉄、モレールの駅となります。ただし、さいたま市、千葉市、川崎市、横浜市及び相模原市を除いた政令指定都市（以下「特定政令市」という。）を居住地又は勤務先とする場合においては、その代表駅となります。

(2) 到着地：日本学術会議で開催する場合は、「東京メトロ千代田線乃木坂駅」となります。  
日本学術会議以外で開催する場合は、会場の最寄りのＪＲ、私鉄、地下鉄、モレールの駅となります。

### 3 鉄道の利用

(1) 原則として、居住地又は勤務先の最寄り駅から用務地の最寄りの駅までの最も経済的な旅程に基づいた運賃が支給されます。

(2) 特急料金は、100km以上の区間を乗車する場合において支給されます。

### 4 航空機の利用

#### (1) 利用できる地域

① 航空機を利用できる地域は、北海道、四国、九州、沖縄県、山口県、鳥取県、島根県、石川県、秋田県、青森県の全域並びに広島・富山・庄内空港を利用する地域となります。

その他の地域は、旅費総額を勘案して鉄道を利用するよりも経済的である場合又は勤務先等の事情により航空機を利用して旅行日数を短縮する必要があると旅行命令権者が認める場合に利用することができます。

② 航空機の利用が認められない地域において、航空機の利用が鉄道よりも高額となる場合には、鉄道賃及び実際の旅行日数に応じた日当・宿泊料が支給されます。ただし、5の「日当・宿泊料の支給」において規定する旅行日数が上限となります。

#### (2) 航空賃の支給限度額

同一経路を往復する場合の航空賃は、往復割引運賃を上限として支給されます（ただし、往復割引設定除外期間を除く。）。

#### (3) プレミアムクラス、ファーストクラス、クラスJの利用

プレミアムクラス、ファーストクラス、クラスJの料金は、支給されません。領収書の金額に当該運賃等が含まれている場合には、減額調整が行われます。

#### (4) 割引航空券等の利用促進

航空機の割引航空券等の更なる利用についてご協力願います。

#### (5) 航空賃支給に当たっての必要書類

下記8に定める旅費の円滑な支給を図るため、領収書、搭乗券の半券（いずれも原本）を、旅行完了の日の翌日から起算して14日以内に提出してください。

### 5 日当・宿泊料の支給

(1) 午前中から会議が開催される場合で、東京駅から400kmを超える地域を発地とするときは、前泊が認められます。会員及び連携会員の宿泊料は、1泊当たり13,100円（東京で宿泊の場合）です。

(2) 会議の終了予定時刻が午後6時以降の場合で、東京駅から400kmを超える地域を到着地とするときは、後泊が認められます。

- (3) ダイアの都合上、当日出発では会議開始時刻に間に合わない場合又は会議終了後では当日中に帰宅できない場合に宿泊が認められます。
- (4) 宿泊料の支給に当たっては、旅費精算請求書において旅行者自らが宿泊の事実を申告することとし、その確認ができた場合に支給されます。旅費精算請求書上において宿泊の状況の申告をしなかった場合には、当日出発又は帰宅したものとして旅費が支給されます。
- (5) 日当の減額調整

日当の支給に当たっては、下表のとおり調整を行います。なお、旅行期間が3日以上の場合における移動を伴わない日の日当については、下表のさらに1/2となります。

日当(2,600円)に対する支給割合を示す

	交通費全額支給		交通費全額支給でない	
	昼食要	昼食不要	昼食要	昼食不要
行程 100 km以上	1	1/2	1	1/2
行程 100 km未満(8 km以内を除く)	1/4	0	1/2	1/4

※「交通費全額支給でない」とは、特定政令市を発地とする場合その他発地と到着地の間において交通費が支給されていない部分が生じる場合

※「昼食要」とは、昼食時間(12時～13時)にも会議が開催されている場合又は昼食時間を跨いで会議が開催される場合

- (6) 会議が1日以上の間において開催される場合(3日以上連続して開催される会議(別々の会議を含む。))において欠席した日がある場合を含む。)は、続けて滞在した場合の日当及び宿泊料と帰宅した場合の交通費を比較して、経済的な金額を支給することが原則となります。

## 6 パック商品利用の場合の取扱い(往復の交通と宿泊をセットにして旅行会社等が販売しているもの。)

下記8に定める旅費の円滑な支給を図るため、パック商品を利用した場合には、領収書、搭乗券の半券(航空機に限る。)等を旅行完了の日の翌日から起算して14日以内に提出してください。パックを利用した場合の旅費は、「パック代金+その他交通費+日当+食卓料相当(パック代金に朝食代、夕食代又は両方が含まれていない場合に限る。)-空港施設使用料(航空機に限る。)-その他控除すべき額」により算出された額が支給されます。なお、事務局は、パック商品(代金)に含まれている内容を確認するためパック商品販売元に内容の照会を行うことがあります。

パック商品を利用したことにより通常の旅費よりも高額になってしまう場合には、パック商品が経費の節減を目的とするものであることから、通常の旅費を上限として支給されます。

## 7 旅費の調整

### (1) 旅行命令の期間を超過して目的地に滞在した場合

超過した部分の日当、宿泊料は支給されません(住居地又は勤務先へ帰るための交通費については支給されます。)

パック商品を利用している場合は、旅行命令発令日において利用可能な最も経済的な割引運賃に、5の「日当・宿泊料の支給」において規定する旅行日数の日当及び宿泊料を加算したものを上限として支給されます。

### (2) 他の用務又は他者支払分がある場合

当該旅行において他の用務がある場合又は他者支払分がある場合には、旅費法の規定に基づき調整が行われます。

## 8 旅費の支給時期

- (1) 旅費支給に関しては、旅行完了の日の翌日から起算して14日以内に必要書類(①旅費支給手続き関係書類(記入・押印された旅行命令簿、旅費精算請求書)、②領収書及び搭乗券(半券)のいずれも原本(航空機を利用された場合のみ))を事務局に提出(必着)した委員(正確な記載をした振込先等調査票を提出していない委員を除く。)については、当該会議終了後2か月以内に旅費を支給します。
- (2) 上記旅行完了の日の翌日から起算して14日以内に提出のなかった委員については、旅費の支給は、他の委員の必要書類が全て整った後から、手続きが開始されることとなります。

## 日本学術会議の意思の表出における取扱要領

〔平成18年6月22日  
日本学術会議第18回幹事会決定〕

改正 平成18年 9月21日日本学術会議第 24回幹事会決定  
改正 平成20年 4月 7日日本学術会議第 55回幹事会決定  
改正 平成23年12月21日日本学術会議第142回幹事会決定  
改正 平成24年 7月27日日本学術会議第155回幹事会決定

### 1 日本学術会議の意思の表出に係る様式及び作成付属資料

日本学術会議が、日本学術会議法（以下「法」という。）第4条に定める諮問に対する答申及び法第5条に定める勧告のほか、法第3条第1号の職務として日本学術会議会則第2条に定める意思の表出を行う際には、原則として(1)の様式に従うとともに、(2)の付属資料を作成するものとする。

#### (1) 様式

日本学術会議が行う意思の表出は別紙様式1により作成する。

#### (2) 付属資料

意思の表出に当たっては、以下①及び②の資料を別途作成する。また、必要のある場合には、③を作成する。

- ① 意思表出補足資料（別紙様式2）
- ② 記者発表用要旨（別紙様式3）
- ③ 平易な普及用資料

### 2 エビデンスの記載及び提出

意思の表出を行う際のエビデンス（科学的根拠や論拠）を示すため、元のデータ及び資料（元のデータ若しくは資料を作成した者が加工したものを含む。）の出所を、本文中の図表、参考文献欄又は注釈に記載するとともに、個々のデータ及び資料（図に関しては復元可能なようにプロットデータ、計算式等も含む。）は、あらかじめ幹事会に提案する前に、公開に関する取扱いの情報を付して、事務局に提出することとする（参考資料として添付する場合はこの限りではない。）。この際、事務局における確認作業において、本文中の記載の修正の必要が判明した場合には、作成者が必要な修正を施すこととする。

### 3 インパクト・レポートの作成

勧告、要望、声明及び提言については、作成を担った委員会又は分科会の役員の責任においてインパクト・レポート（別紙様式4）を作成し、1年以内に幹事会に報告する

ものとする。

(参考資料 1) 勧告、答申、要望、声明を行う際の手続きフロー図

(参考資料 2) 提言、シンポジウム等を行う際の手続きフロー図

〇〇〇第 〇〇〇号  
平成〇〇年〇〇月〇〇日

内閣総理大臣  
○○ ○○ 殿

日本学術会議会長  
○○ ○○

○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ (勸告)

(日本学術会議の意思表出の種類)

## 勧 告

(主題) ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○



(公表(記者発表)の日付) 平成〇〇年(西暦)〇〇月〇〇日

(表出主体) 日 本 学 術 会 議



(表出主体が日本学術会議である場合)

この勧告(又は答申、要望、声明、回答)は、日本学術会議〇〇委員会△△分科会が中心となり審議を行ったものである。

(表出主体が部、委員会又は分科会である場合)

この提言(又は報告)は、日本学術会議〇〇委員会△△分科会の審議結果を取りまとめ公表するものである。

#### 日本学術会議〇〇委員会△△分科会

	(氏名)	(職名)
委員長	〇〇 〇〇 (第〇部会員)	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
副委員長	〇〇 〇〇 (第〇部会員)	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
幹 事	〇〇 〇〇 (連携会員)	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
	〇〇 〇〇 (第〇部会員)	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
	〇〇 〇〇 (連携会員)	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
	〇〇 〇〇 (特任連携会員)	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
	〇〇 〇〇 (第〇部会員)	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

本件の作成に当たっては、以下の職員が事務を担当した。

	(氏名)	(職名)
事務局	〇〇 〇〇	参事官(〇〇担当) (又は〇〇課長)
	〇〇 〇〇	参事官(〇〇担当)付参事官補佐 (又は〇〇課課長補佐)
	〇〇 〇〇	参事官(〇〇担当)付専門職 (又は〇〇課〇〇係長)
	〇〇 〇〇	参事官(〇〇担当)付専門職付 (又は〇〇課〇〇係)

注) 意思表示は、表出主体の一体的な意思の表出であることから、本文には執筆者の個人名は記載しない。ただし、ヒアリングの資料等個人名の記載されているものを参考資料として添付することは可とする。学術調査員、オブザーバ、参考人等を記載することも可能であるが、その場合は委員会等の構成員と明確に区別できるようにする。

# 目 要

## 1 作成の背景

- [illegible]

## 2 現状及び問題点

- [illegible]

### 3 勧告等の内容

(1) ○○○○○

- [illegible]

(2) ○○○○○

- [illegible]

(3) ○○○○○

- [illegible]

注) 勧告・要望・声明については全文の英訳、提言・報告については要旨の英文を作成する。

## 目 次

はじめに	1
1 ○○○○	2
(1) ○○○○	2
① ○○○○○○	3
② ○○○○	5
③ ○○○○	6
ア ○○○○○○○	7
イ ○○○○○	8
(ア) ○○○○○	10
(イ) ○○○	12
ウ ○○○○○○	15
④ ○○○○	16
⑤ ○○	17
(2) ○○○○○	.
(3) ○○○	.
2 ○○○○○	.

・  
・  
・  
・  
・

おわりに

<用語・人名の説明>

<参考文献>

<付録>

(本 文)

(勸告等)「○○○○○○○○○○○○○○」補足資料

1 意思表出の主たる対象者又は機関等

例：国民一般、行政機関（具体的に）、大学等の研究者、産業界、学協会等  
等できる限り具体的に記述

## 2 発表に当たっての記者への説明の意向

☐ 記者への説明を要する ☐ 資料配布で可

### 3 英文のタイトル及び要旨

(1) タイトル ○○○○ ○○○○ ○○ ○○○○○○

## (2) 要旨

```

000000 0000000 0000000 00 000000 0000
000 000 000000 000000 00000.
000000 0000000 0000000 00 000000 0000
000 000 000000 000000 000000. 000000. 000000
0000000 0000000 00 000000 00000000 000 00
000 000000 000000.
000000 0000000 0000000 00 000000 0000
000 000 0000000000 00000.
000000 0000000 0000000 00 000000 0000
000 000 000000 000000 000000. 000000 000000
0 000000 00 000000 00000000 000 00000000
00 000000.

```

4 キャッチコピー（和文、英文）（2行程度、HP掲載時等の説明に用いる）

[illegible]

(英文)            ○○○○ ○○○○○○ ○○○○○○ ○○ ○○○○○○ ○○  
○○○ ○○○ ○○○○○ ○○○○○ ○○○○○.

平成〇〇年〇〇月〇〇日

日本学術会議〇〇委員会

(勧告等)「○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○」

## 1 現状及び問題点

- [illegible]

## 2 勧告等の内容

- [illegible]

問い合わせ先

〇〇委員会委員長    〇〇    〇〇

△△大学□□研究室

T e l : 00-0000-0000

事務局参事官（審議〇担当） 〇〇 〇〇

T e l : 00-0000-0000

(勧告等)「〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇」  
インパクト・レポート

## 1 勧告等内容

- ○○  
○○。
- ○○  
○○。

## 2 勧告等の年月日

平成〇〇年〇〇月〇〇日

### 3 社会的インパクト

- (1) 政策
- (2) 学協会・研究教育機関・市民社会等の反応

## 4 メディア

- ・ △△新聞（平成〇〇年〇〇月〇〇日朝刊）社説
- ・ □□新聞（平成〇〇年〇〇月〇〇日朝刊）科学欄

## 5 考察と自己点検

インパクト・レポート作成責任者  
〇〇委員会委員長 〇〇〇 〇〇

## 日本学術会議後援名義の使用承認基準

〔平成17年10月27日〕  
日本学術会議第4回幹事会決定

改正 平成19年7月26日日本学術会議第40回幹事会決定

日本学術会議は、下記により開催される学術に関するシンポジウム、講演会、研究会等（以下「会議」という。）について、後援名義の使用を承認することができる。ただし、国際会議については、別に定めるところによる。

### 記

#### 1 承認の原則

後援の名義は、会議の趣旨に賛同し、積極的に後援する価値のあるものに使用させることとする。ただし、会議に要する経費は、一切負担しないものとする。

#### 2 承認の基準

##### (1) 主催者

主催者が、次の各号のいずれか一つに該当するものであること。

- ア 日本学術会議協力学術研究団体
- イ 国の行政機関（独立行政法人等を含む。）
- ウ 地方公共団体
- エ 大学等の高等教育機関
- オ 公益法人（宗教法人を除く。）
- カ 新聞、テレビ、ラジオ等の報道機関
- キ その他上記各号に準ずると認められるもの

##### (2) 会議の内容

会議の内容が、次の各号に適合するものであること。

- ア 学術を対象とすること。
- イ 学術の進歩に積極的に寄与すること。
- ウ 営利を目的としないこと。

##### (3) その他

上記(1)及び(2)のほか、次の各号に十分留意すること。

- ア 日本学術会議の設立の趣旨及び目的に反するような決議等を行わないこと。
- イ 会議の開催について事故防止、公衆衛生対策等に十分な措置が講ぜられていること。
- ウ 特定の会社等の宣伝に利用されるおそれのないこと。
- エ 特定の思想、主義、主張の普及宣伝に利用されるおそれのないこと。
- オ 当面の政治問題に影響を及ぼさないこと。

#### 3 事務処理手続

##### (1) 申請

当該会議の開催期日の少なくとも3か月前までに、会長あて、次の事項を記載又は



添付した申請書を、主催者から提出させるものとする。

ア 会議の名称

イ 主催者名（共催者又は後援者がある場合は、その者の名）

ウ 会期（期間）

エ 場所（会場名）

オ 会議の性格と目的

カ 会議計画の概要

（ア） 会議内容（議事次第、出席者数等）

（イ） 予算（収入、支出）

（ウ） 役員及び準備委員会（氏名、地位又は職名）

（エ） 連絡責任者（氏名、地位又は職名、電話番号）

（オ） 広報の媒体及び対象地域

（カ） 事故防止対策、公衆衛生対策

（キ） 主催者が民間団体である場合には、原則として定款、寄付行為、会則、役員名簿、活動状況等その他団体の性格、内容を示す書類

## (2) 承認までの手続

承認までの手続は、次の要領によるものとする。

ア 会長は、承認の可否について、関係部又は委員会（以下「関係部等」という。）に審議を付託する。

イ 関係部等は、審議を付託されたものについて、この基準に基づき後援の可否を検討し、その結果を会長に報告する。

ウ 会長は、上記イの報告に基づき、後援の可否を幹事会に諮り、これを決定する。

エ 会長は、上記ウの手続を経て、申請者に後援の可否を通知する。

## (3) 承認の取消

後援の名義の使用を承認した後、名義の使用が不適當であると認められる事態が判明した場合には、会長は、承認を取り消すことができる。会長は、承認を取り消したときは、速やかに幹事会に報告しなければならない。

## (4) 承認の条件

後援を承認するに当たっては、次の条件を付すものとする。

ア 申請時の会議計画、内容等に変更のあった場合は、関係書類を添えて遅滞なく報告すること。

イ 会議終了後は、会議の概要及び収支に関する報告書を提出すること。

ウ 後援名義の使用が不適當であると認められる事態が判明した場合には、承認を取り消すことがありうること。

平成 年 月 日

日本学術会議会長 殿

講演会、シンポジウム等主催提案書

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇の開催について

1. 提案者
2. 議 案 標記シンポジウムを下記のとおり開催すること。

記

1. 主 催：
2. 共 催：(該当のある場合)
3. 後 援：(該当のある場合)
4. 日 時：平成 年 月 日 ( )： ～：
5. 場 所：  
(日本学術会議講堂と併せて会議室を使用する場合は、会議室数及び使用目的を 必ずご記入  
ください。)
6. 分科会の開催：(該当のある場合)
7. 開催趣旨：
8. 次 第：  
〔主催する委員会等の委員の複数が挨拶又は報告・講演等を行うことが必要です。〕  
〔該当する報告・講演等については、必ずその旨明記してください〕
9. 関係部の承認の有無：

土曜日・日曜日及び祝日における講演会、シンポジウム等の開催について

〔平成 23 年 12 月 21 日  
日本学術会議第 142 回幹事会決定〕

改正 平成 26 年 8 月 28 日日本学術会議第 199 回幹事会決定

1 目的

日本学術会議の部及び委員会等が主催する講演会、シンポジウム、研究会、フォーラム等（以下「講演会、シンポジウム等」という。）の開催に当たり、多くの参加を得るため、日本学術会議の講堂を土・日曜日及び祝日に使用することができるものとする。

2 開催日・会場

- (1) 土曜日、日曜日及び祝日に使用することができる回数（年末年始を除く。）は、年度内で 32 回（4 半期ごとにおおむね 8 回）までとし、対象となる講演会、シンポジウム等は、4 半期ごとに幹事会で決定する。

※ 別表 1 に掲げる幹事会の前月末まで希望を受付け、同幹事会において内容が不十分なものの等を除いた上で、なお多数の場合は、抽選を行う。

- (2) 使用することができる会場は講堂とする。

講演会、シンポジウム等と同日に委員会等を併せて開催する場合には、1 階のラウンジ又は自販機コーナー室で委員会等を行うものとする。

3 運営

- (1) 主催者は責任をもって会場等の使用にあたりとともに、緊急時の際の避難誘導に携わる人員を提供する（学協会や各分野に資するために行うのではなく、学術全体に資するために行う場合であって、幹事会が人員の提供を要しないと認めるものを除く）。
- (2) 事務局の関係課職員（常勤の職員でない者を含む。）が出勤し、庁舎管理にあたりとともに、必要に応じ、講演会、シンポジウム等で用いる機材の事前準備等の支援を行う。

4 日本学術会議主催学術フォーラムとの関係

土・日曜及び祝日開催の日本学術会議主催学術フォーラムについては、上記 2 の開催回数に含めるものとし、別表 2 の類型区分に応じ、土・日曜及び祝日開催の他の講演会、シンポジウム等と同時に、幹事会において決定する。

5 国際会議との関係

国際会議（関連行事を含む。）については、上記 2 の対象から除くこととする。

附 則

- 1 この決定は、平成 24 年 1 月 1 日から施行する。
- 2 土曜日・日曜日におけるシンポジウム、講演会等の開催について（平成 20 年 7 月 14 日日本学術会議第 59 回幹事会決定）は廃止する。

附則（平成 26 年 8 月 28 日日本学術会議第 199 回幹事会決定）

- 1 この決定は、決定の日から施行する。ただし、2（1）に規定する 4 半期ごとの回数制限、受付、抽選については、平成 27 年度以降に開催される講演会、シンポジウム等から適用するものとする。

【別表１】「学術フォーラム」「土日祝日開催の講演会、シンポジウム等」の決定時期

		4月	6月	9月	12月	3月
前年度		当該年度				
<決定（抽選）>						
12月 幹事会	-----	第1 四半期				
<決定（抽選）>						
	3月 幹事会	-----	第2 四半期			
<決定（抽選）>						
		6月 幹事会	-----	第3 四半期		
<決定（抽選）>						
			9月 幹事会	-----	第4 四半期	

【別表２】「学術フォーラム」「土日祝日開催の講演会、シンポジウム等」を幹事会に付議する際の区分

類型	経費の補助	受付業務等の職員補助	
区分Ⅰ	○ あり	○・× あり・なし	学術フォーラムのみ
区分Ⅱ	× なし	○ あり	学術フォーラム 又は 学協会や各分野に資するために行うの ではなく、学術全体に資するために行う 講演会、シンポジウム等
区分Ⅲ	× なし	× なし	学術フォーラム 又は 上記以外の講演会、シンポジウム等

※ いずれの区分を希望するかを明示すること

## シンポジウム等の概要について（事後報告）

- 1 名 称：○○○○○○○○○○
- 2 日本学術会議側の主催者：○○○委員会○○○分科会
- 3 その他の主催団体等：  
・主催：○○○学会  
・後援：○○○大学
- 4 開催日時：平成○○年○月○日（○） ○時○分～○時○分
- 5 開催場所：○○○○○○○○○○
- 6 開催趣旨：  
○○  
○○○
- 7 参加人数：  
講演者等：○○名  
その他の参加者：○○○名
- 8 特記事項：  
○○  
○○○  
○○  
○○○  
○○  
○○○

※「特記事項」欄には、下記のようなことで、当該シンポジウム等の開催による成果として特記すべき事項があれば、簡潔に記載。また、『学術の動向』への関連記事の掲載希望があれば、その旨を併せて記載

- ①メディアによる取材・報道等の状況  
②委員会等の審議活動（意思の表出を含む。）への反映  
③共同主催団体等における事後の取組

※記載はA 4 用紙で1 枚以内とし、その他必要があれば関連資料等を添付

# ○日本学術会議事務局組織規則

〔平成十七年五月二十三日〕  
日本学術会議規則第一号

改正 平成二六年 八月 一日日本学術会議規則第一号

日本学術会議法（昭和二十三年法律第二百一十一号）第二十八条の規定に基づき、日本学術会議事務局組織規程（昭和二十五年日本学術会議規則第五号）の全部を次のように改正する。

## 日本学術会議事務局組織規則

（事務局長）

**第一条** 日本学術会議の運営においては、事務局長を事務総長と称する。

- 2 事務局長は、会長及び副会長の職務を助け、日本学術会議の運営に参画し、事務局の事務を統理する。
- 3 事務局長は、会長及び副会長共に事故のあるとき又は共に欠けたときは、臨時に会長の職務を行う。
- 4 事務局長は、総会及び幹事会において議長を補佐し、必要な場合には意見を述べることができる。
- 5 事務局長は、部会、連合部会及び委員会に出席し意見を述べることができる。

（次長）

**第二条** 事務局に、次長一人を置く。

- 2 次長は、事務局長を助け、事務局の所掌事務に係る重要事項に関する事務を総括整理する。

（課及び参事官の設置）

**第三条** 事務局に、企画課、管理課及び参事官三人を置く。

（企画課の所掌事務）

**第四条** 企画課は、次に掲げる事務をつかさどる。

- 一 事務局の所掌事務に関する総合調整に関すること。
- 二 事務局の機構に関すること。
- 三 法令案その他公文書類の審査及び進達に関すること。
- 四 日本学術会議の保有する情報の公開に関すること。
- 五 日本学術会議の保有する個人情報の保護に関すること。
- 六 政府からの諮問及び政府への答申並びに勧告及び提言事項に関すること。
- 七 政府に対し資料の提出、意見の開陳又は説明を求める事項に関すること。
- 八 総会及び幹事会に関すること。
- 九 科学に関する重要事項の調査及び企画に関すること。
- 十 広報に関すること。
- 十一 総合科学技術・イノベーション会議及び関係機関並びに学術研究団体等との連絡調整に関すること。
- 十二 日本学術会議会員、日本学術会議連携会員及び委員会委員の選考に関すること。
- 十三 第六号、第七号、第十号及び前号に規定する事務に係る委員会に関すること。
- 十四 学術関係資料及び情報の収集、交換、整理及び利用に関すること。
- 十五 国立国会図書館支部日本学術会議図書館に関すること。

十六 職員の人事に関する事。

十七 前各号に掲げるもののほか、事務局の所掌事務で他に属しないものに関する事。

(管理課の所掌事務)

**第五条** 管理課は、次に掲げる事務をつかさどる。

- 一 機密に関する事。
- 二 官印及び公印に関する事。
- 三 公文書類の接受、発送、編集及び保存に関する事。
- 四 日本学術会議会員、日本学術会議連携会員及び委員会委員の人事に関する事（前条第十二号に掲げる事務を除く。）。
- 五 職員の福利厚生に関する事。
- 六 日本学術会議の所掌に係る経費及び収入の予算、決算及び会計並びに会計の監査に関する事。
- 七 物品の管理、営繕及び契約に関する事。
- 八 庁内の管理に関する事。
- 九 第六号に規定する事務に係る委員会に関する事。

(参事官の職務)

**第六条** 参事官は、命を受けて、次に掲げる事務を分掌する。

- 一 科学に関する重要事項の審議に関する事。
- 二 部会、連合部会及び委員会に関する事（企画課及び管理課の所掌に係るものを除く。）。
- 三 国際会議の開催、国際学術交流等国際業務に関する事。
- 四 前三号に掲げるもののほか、特に命ぜられた事項に関する事。

## 附 則

(施行期日)

**第一条** この規則は、平成十七年七月一日から施行する。

(日本学術会議法の一部を改正する法律の施行の日までの経過措置)

**第二条** 日本学術会議法の一部を改正する法律（平成十六年法律第二十九号）の施行の日（以下「法施行日」という。）までの間において、第一条第四項及び第四条第八号中「幹事会」とあるのは、「運営審議会」と、第四条第十二号及び第五条第四号中「日本学術会議連携会員」とあるのは、「研究連絡委員会の委員」と読み替えるものとする。

**第三条** 前条に定めるもののほか、法施行日までの間において、この規則の施行に関し必要な経過措置は、会長が定める。

**附 則** （平成二六年八月一日日本学術会議規則第一号）

この規則は、公布の日から施行する。